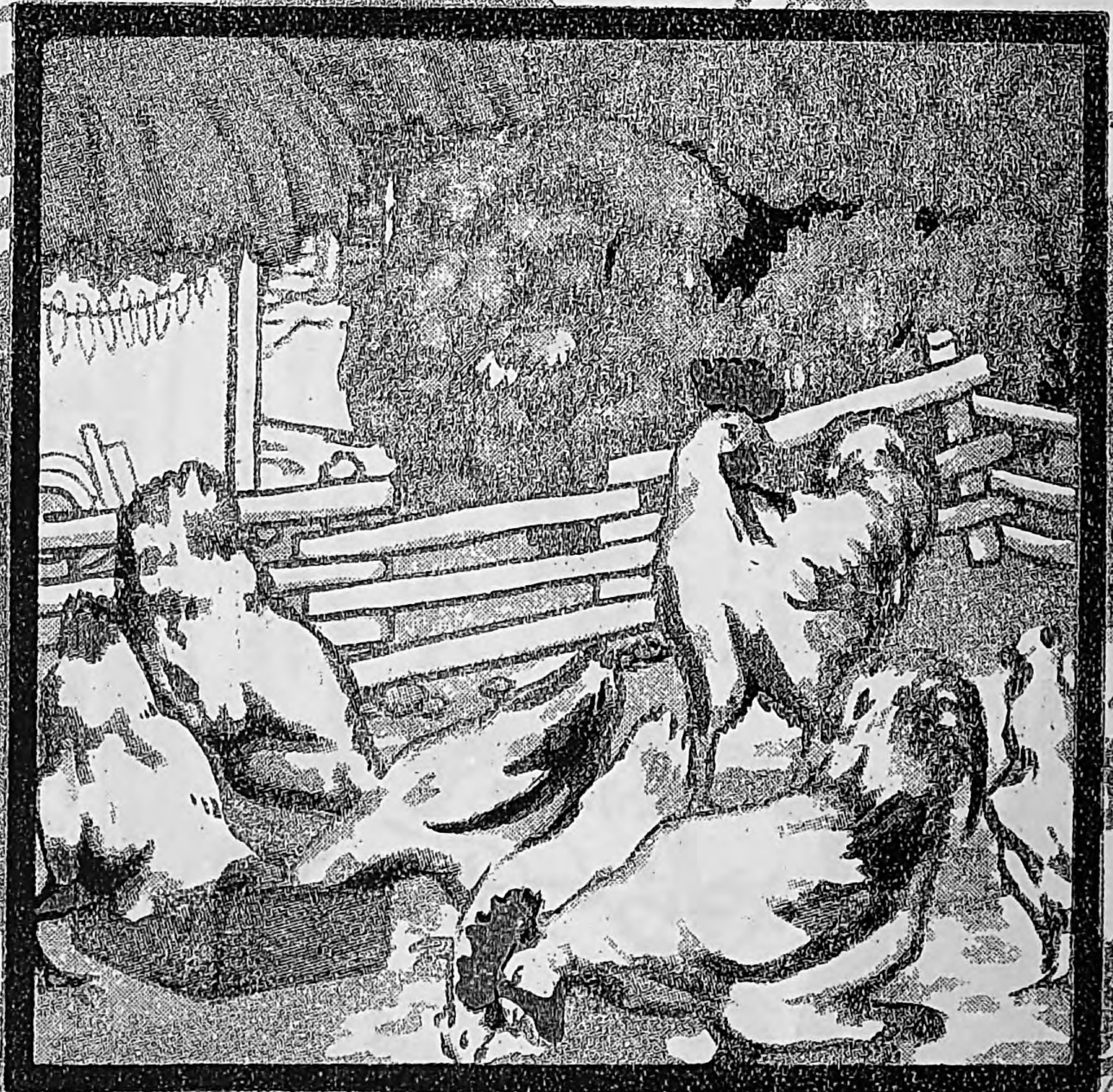
農母之友

第四卷　七月　第七號

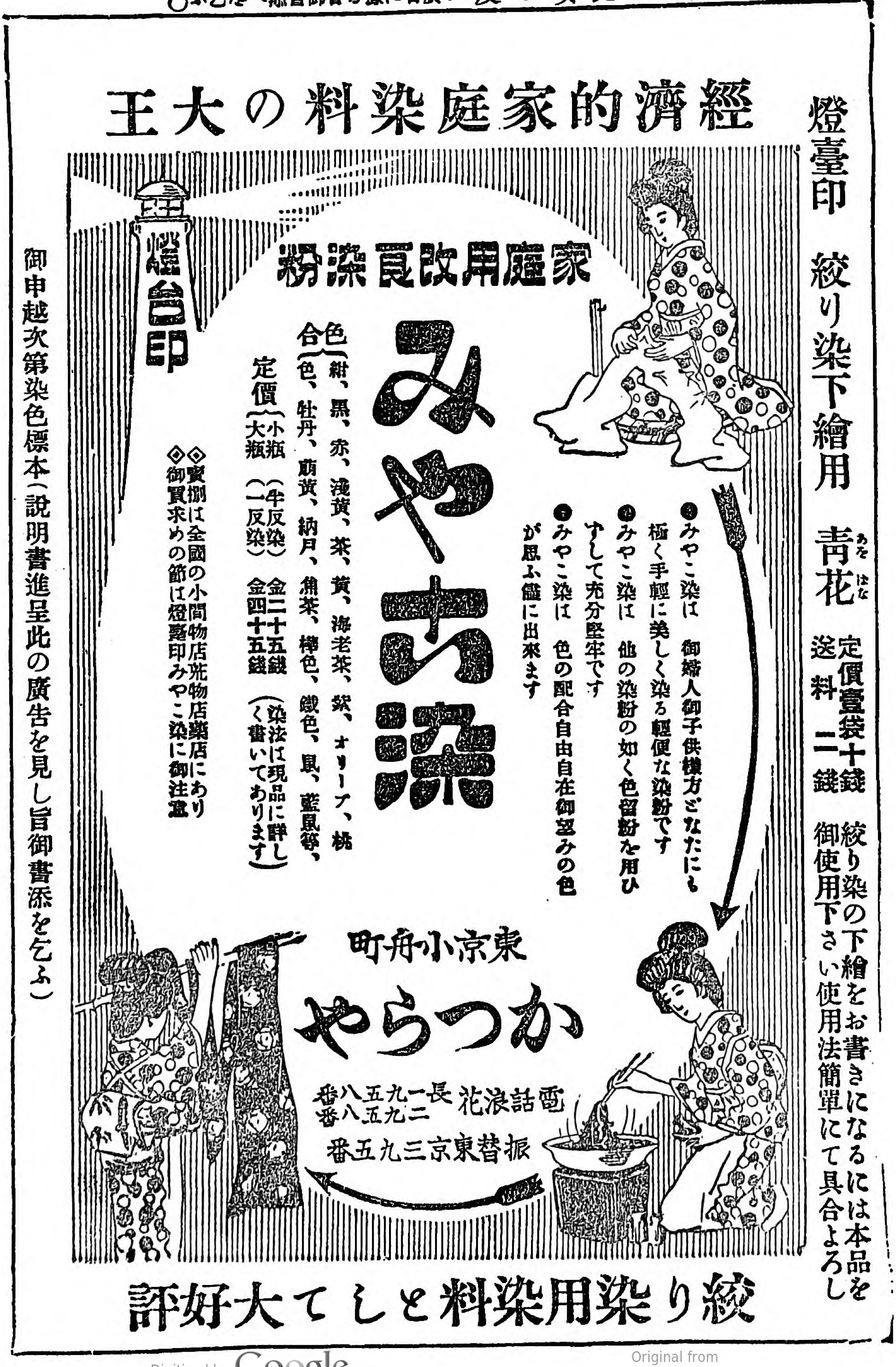
4巻7号



農女會中央部發行

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF ILLINOIS AT
URBANA-CHAMPAIGN

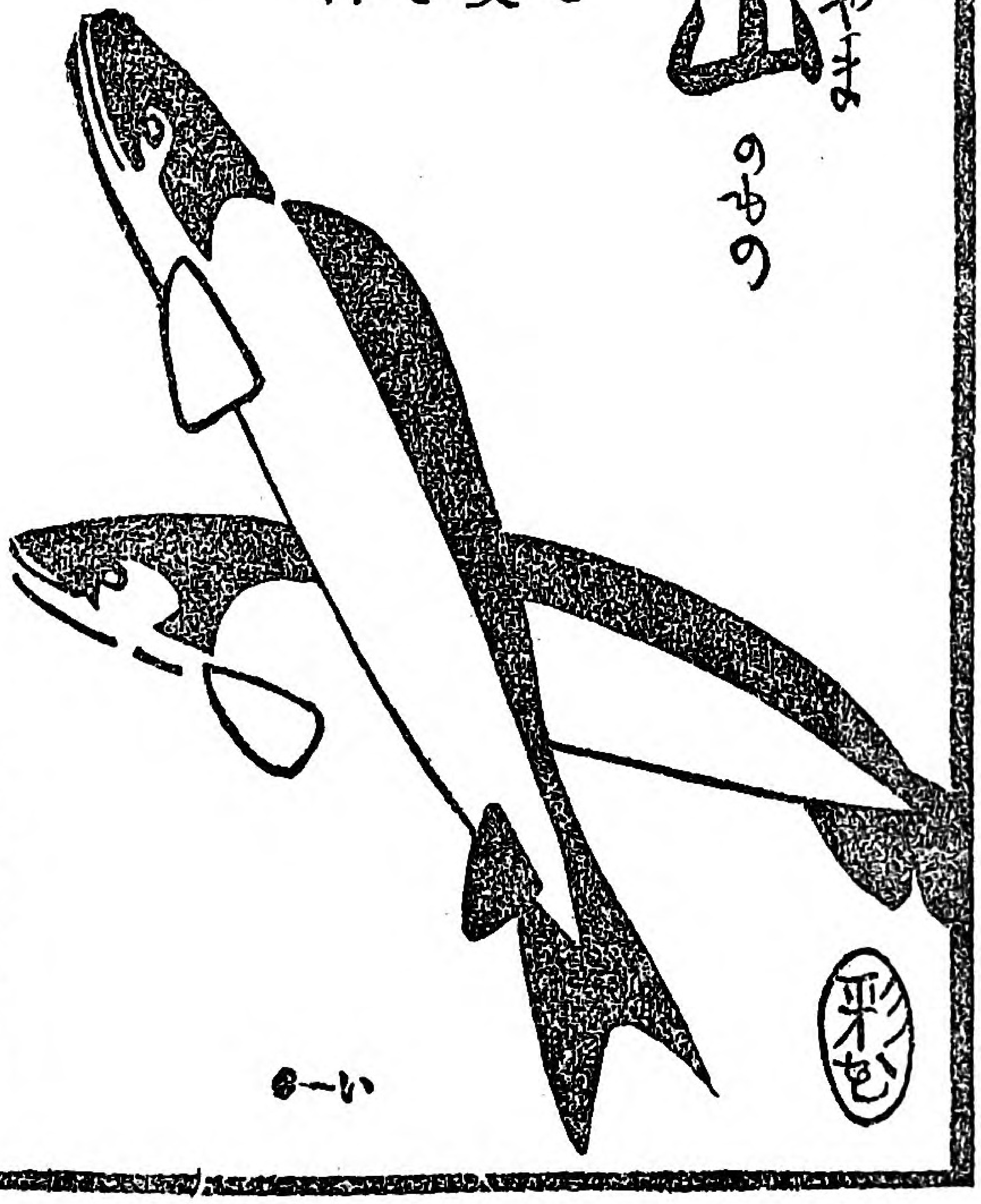
○御註文の節は處女の友の廣告に據る旨御書添へを乞ふ○



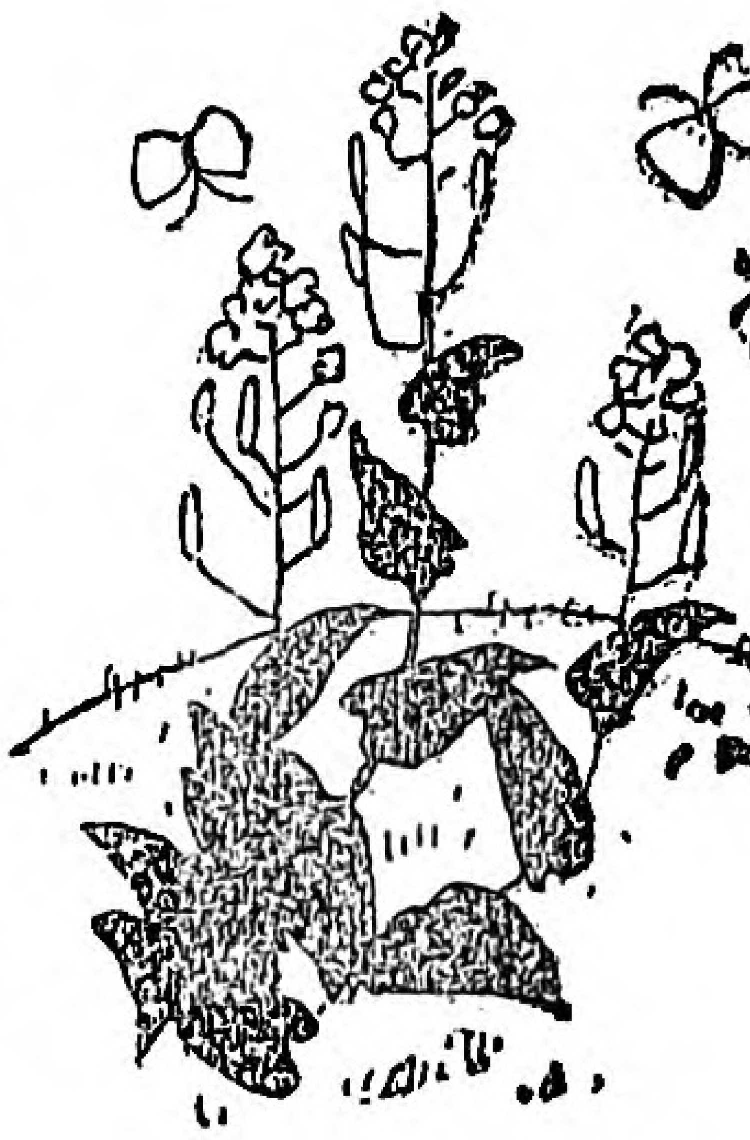
川のもの海のもの山のもの

何でも冷たくとも温くとも思ひのまゝに即座に美味しいお料理が出來る、それで大變お徳用の調味料

味の素



全國到る處の乾物食料品藥店にあり。



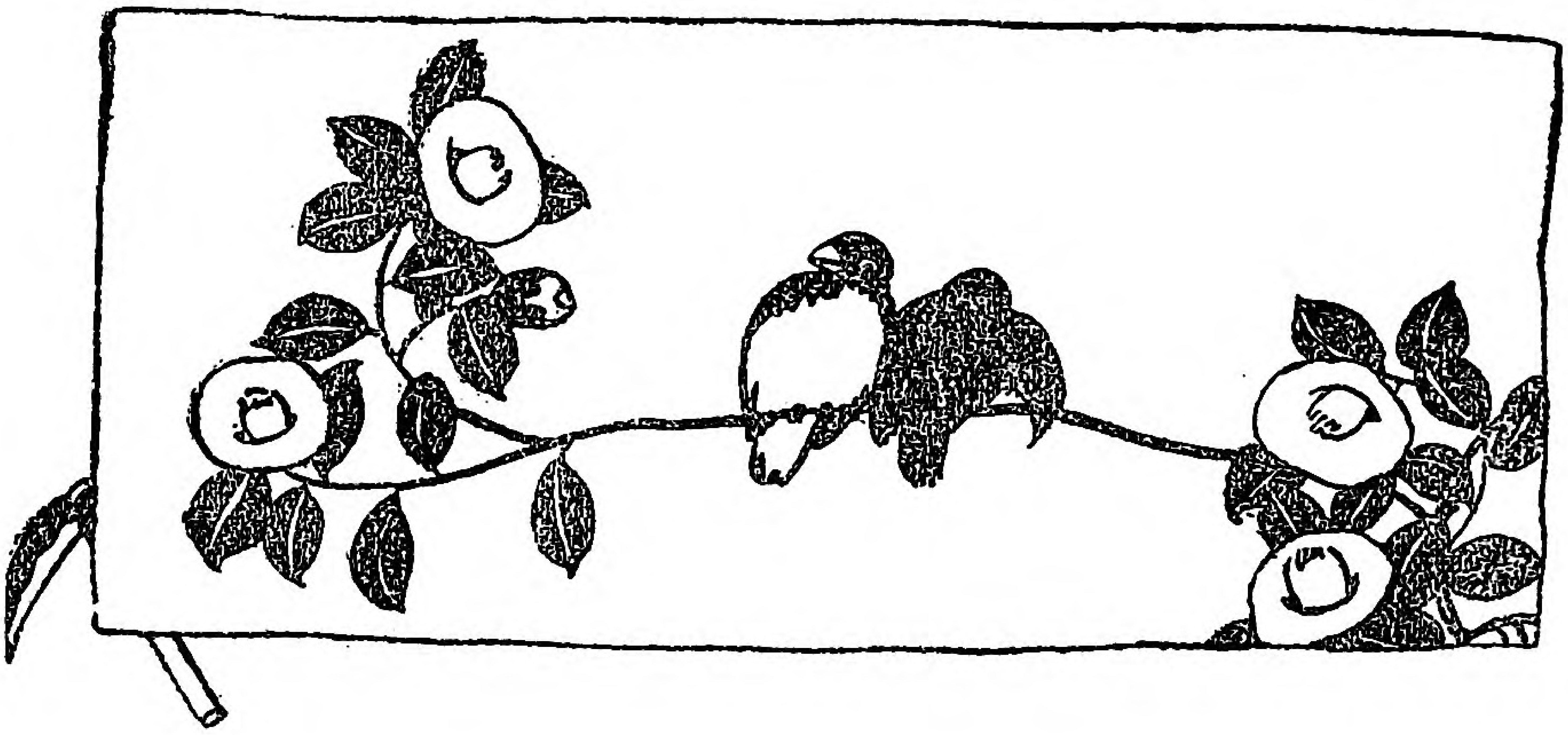
處女の友 大正十年七月號 目次

○表紙 平和の村……田代紫光筆
○口繪（廣島縣郡聯合處女大會
たのもしき地方婦人界）

◎記事◎

◎卷頭（強きものよ汝の名は女なり）……一
◎東宮殿下の御近狀……二
◎文化と道德……處女會中央部理事 吉岡彌生……三
◎秩序正しい婦人となれ……處女會中央部理事 山脇房子……六
◎青年男女の交際……處女會中央部理事 嘉悅孝子……八
◎農村副業と稻田養鯉……水產講習所長 伊谷以知二郎……一〇
◎都市と農村の娘さん……處女會中央部評議員 巖谷小波……一四
◎元氣よく働け……處女會中央部評議員 西島富壽……一六
◎廣島縣賀茂郡處女大會 處女會中央部理事 天野藤男……一八

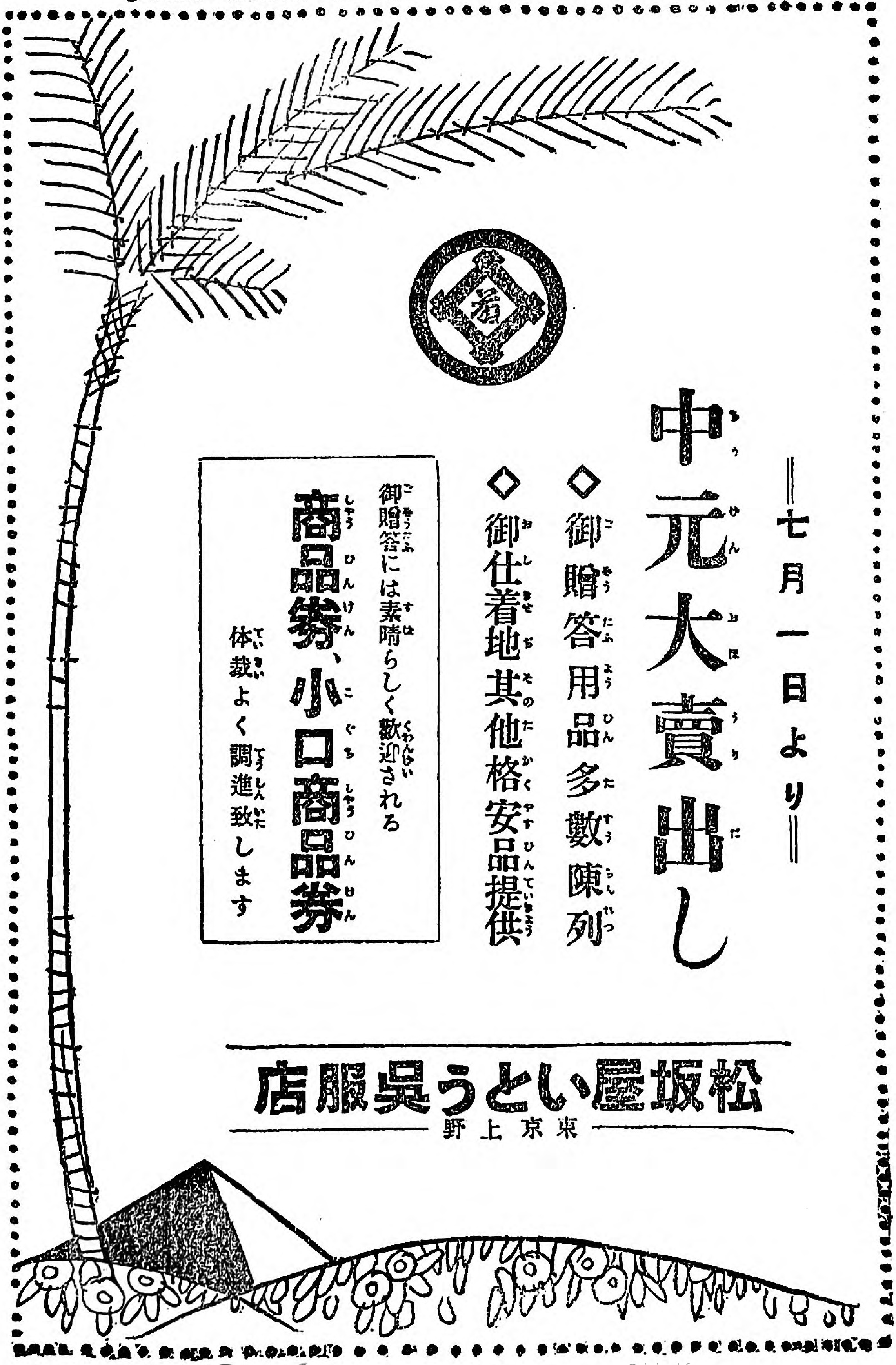
Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF ILLINOIS AT
URBANA-CHAMPAIGN



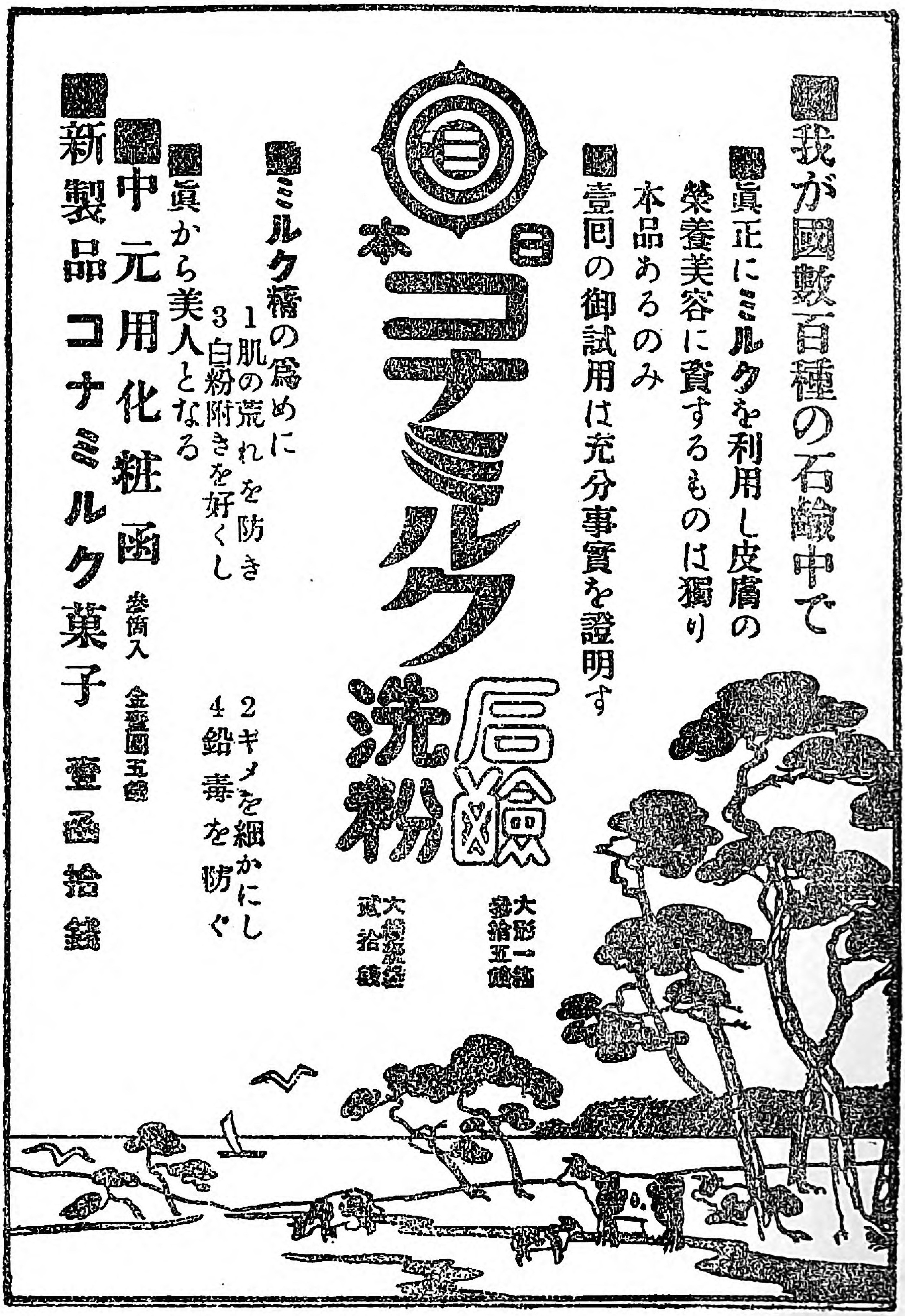
女子職業學校展覽會を觀る記……婦人記者……二
覺え書き數個條……二三
親のない娘へ……白雲……二四
輕くて亂れぬ髮の結び方……二七
富士瓦斯保土ケ谷工場處女會春季大會……二九
女工さんの寄宿舍……松崎ひろの……三一
加賀の千代女……三四
處女會指導者講習會……三五
國際聯盟のお話……三六
臺所から……三六
月形鏡付櫛入……四一
七月(ふみつき)……天野清子……四三
地方通信……四四
工夫文發表……四七
處女文壇……四八
投稿規定……四八
處女歌壇……四九
處女俳壇……四九
考へ物……五二
誌友くらぶ……五三
編輯だより……六〇
本會維持會員發表……六〇

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF ILLINOIS AT
URBANA-CHAMPAIGN

○御註文の節は處女の友の廣告に據る旨御書添へを乞ふ○



Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF ILLINOIS AT
URBANA-CHAMPAIGN



Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF ILLINOIS AT
URBANA-CHAMPAIGN

電燈の進歩に伴はざる
笠の惱み！
電燈創始時代の單純偏平な笠は
時代後れを示します
形と色とは審美的に
配光は學理的に作り上げられたる
乳色硝子製
ベルリア反射笠！
之は夜間家庭平和の象徴です
三尾
神奈川縣川崎町
東京電氣株式會社
東京市京橋區銀座尾張町一ノ一　電話銀座 長一三七一・一三七二・一三七〇
出張所販賣部
大阪市西區阿波堀通一ノ五　電話新町 長六三〇・八九九・八九八
門司市西本町三ノ二九　電話 長四六・六八二
此雑誌名及び商品名御報の方へは説明書謹呈
D-21

廣島縣に於ける二つの郡聯合處女大會

（廣島縣賀茂郡聯合處女大會）

近頃郡聯合處女會が方々で設けられます是は賀茂郡の大會で去る五月二十一日西條町で開かれました三十九町村の處女會員の代表者が一千二百名集りました。（記事をみること）

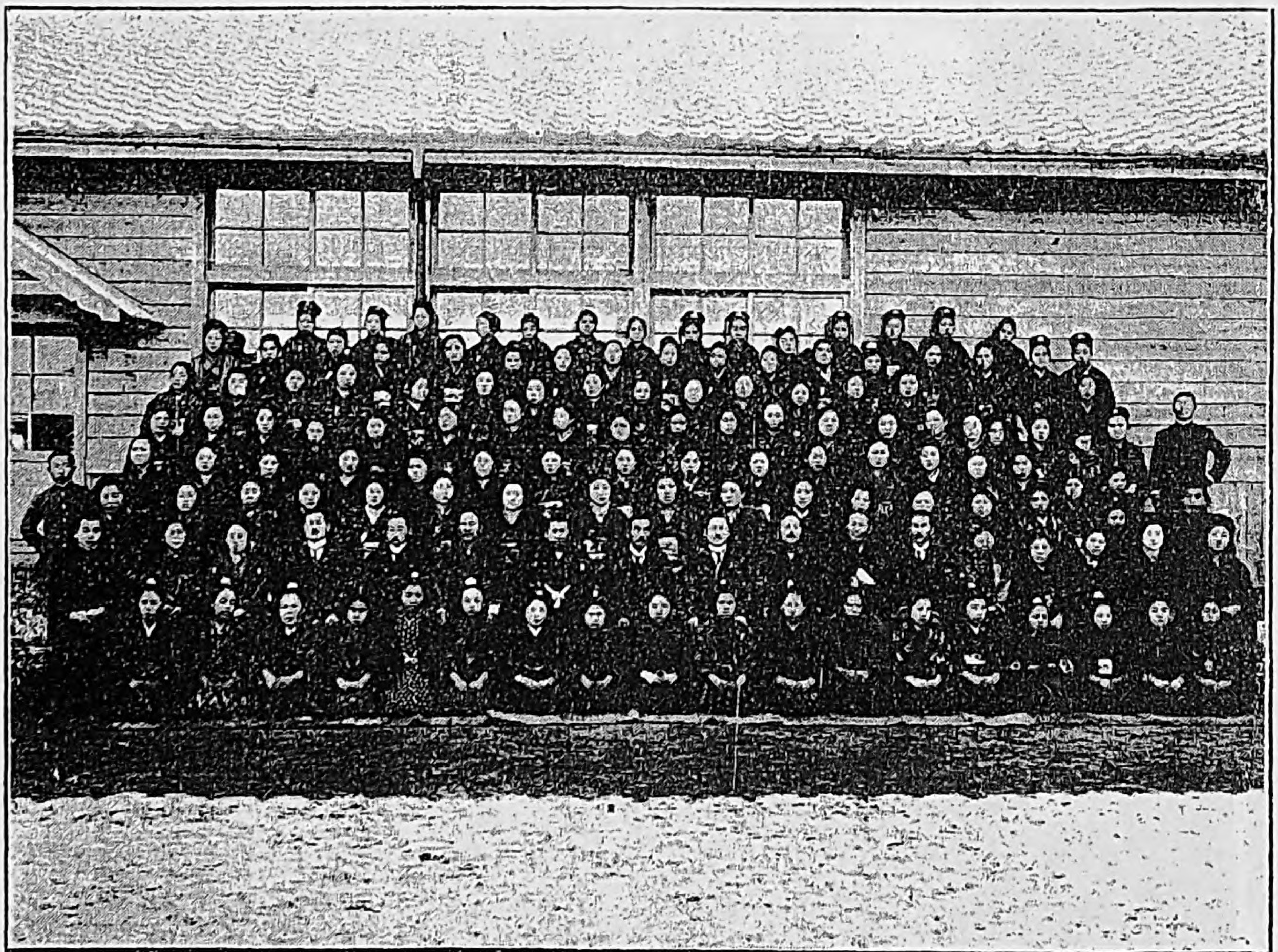
（同蘆品郡聯合處女大會）

芦品郡でも聯合大會を開かれました。二階と下で千三百人ほどの會員が、今服部內務部長のお話しをきいてゐる所です。（記事をみること）

Digitized by Google

Original from
UNIVERSITY OF ILLINOIS AT
URBANA-CHAMPAIGN

地方處女の活動

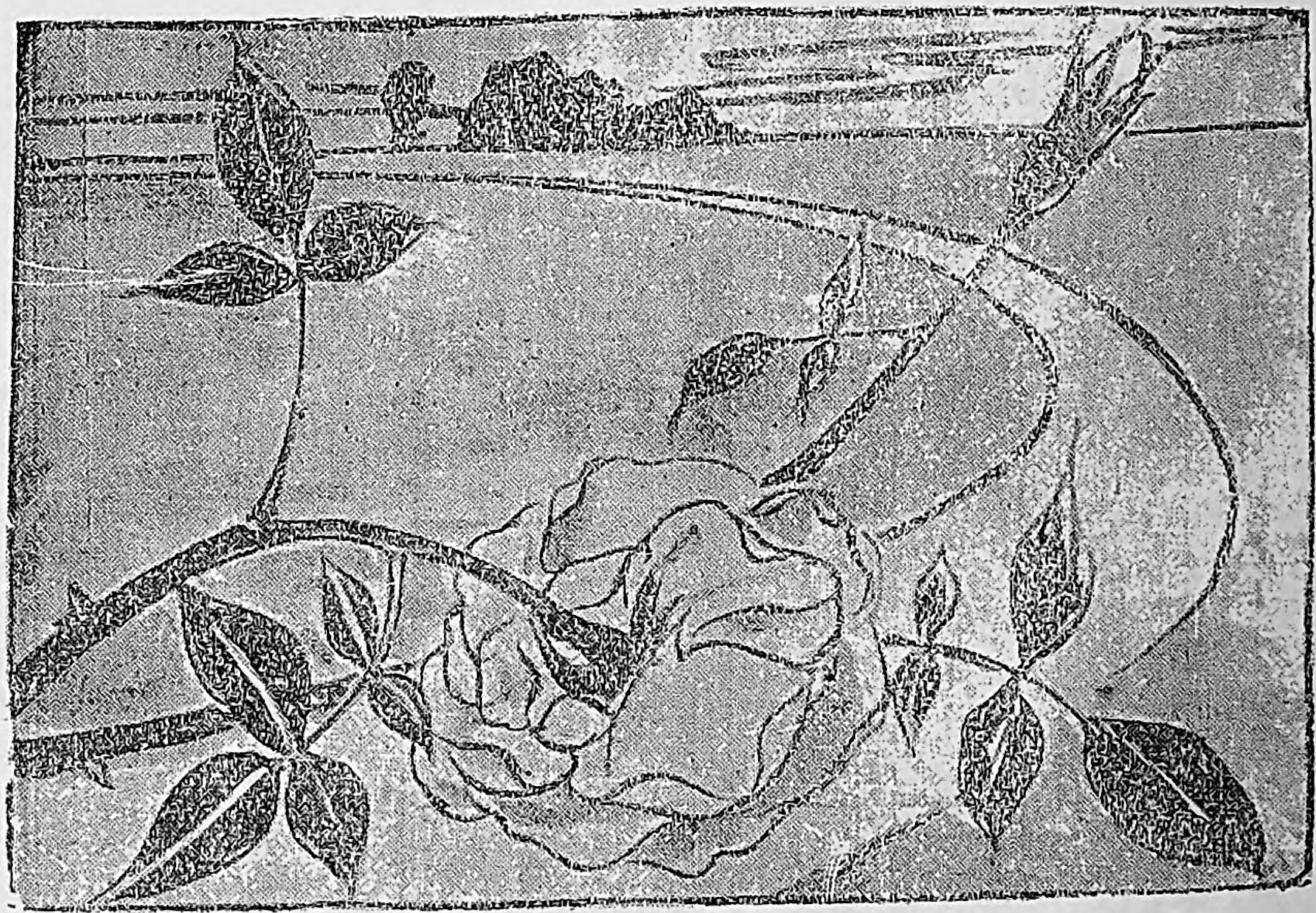


（福島縣石城郡大浦村處女會）

（靜岡縣小笠郡新野村處女會）

Digitized by Google

Original from
UNIVERSITY OF ILLINOIS AT
URBANA-CHAMPAIGN



處女の友　七月號

強きものよ汝の名は女也

廣島縣賀茂郡處女大會の時會員の一人が五分談話をして、「強きものよ汝の名は女也」を高潮しました。然り『強きものよ汝の名は女也』

然しみなさん、何故女は強いのか。

第一、この世に愛の力ほど強く深いものはない、女は其の愛が深く強いから女は強いのである。

第二、男は女を仕合せにし、女は男を仕合せにし、男女協力して社會國家を幸福にすべく、我々は生れた。女がゐなければ男は幸福になれない。だから女は強い。

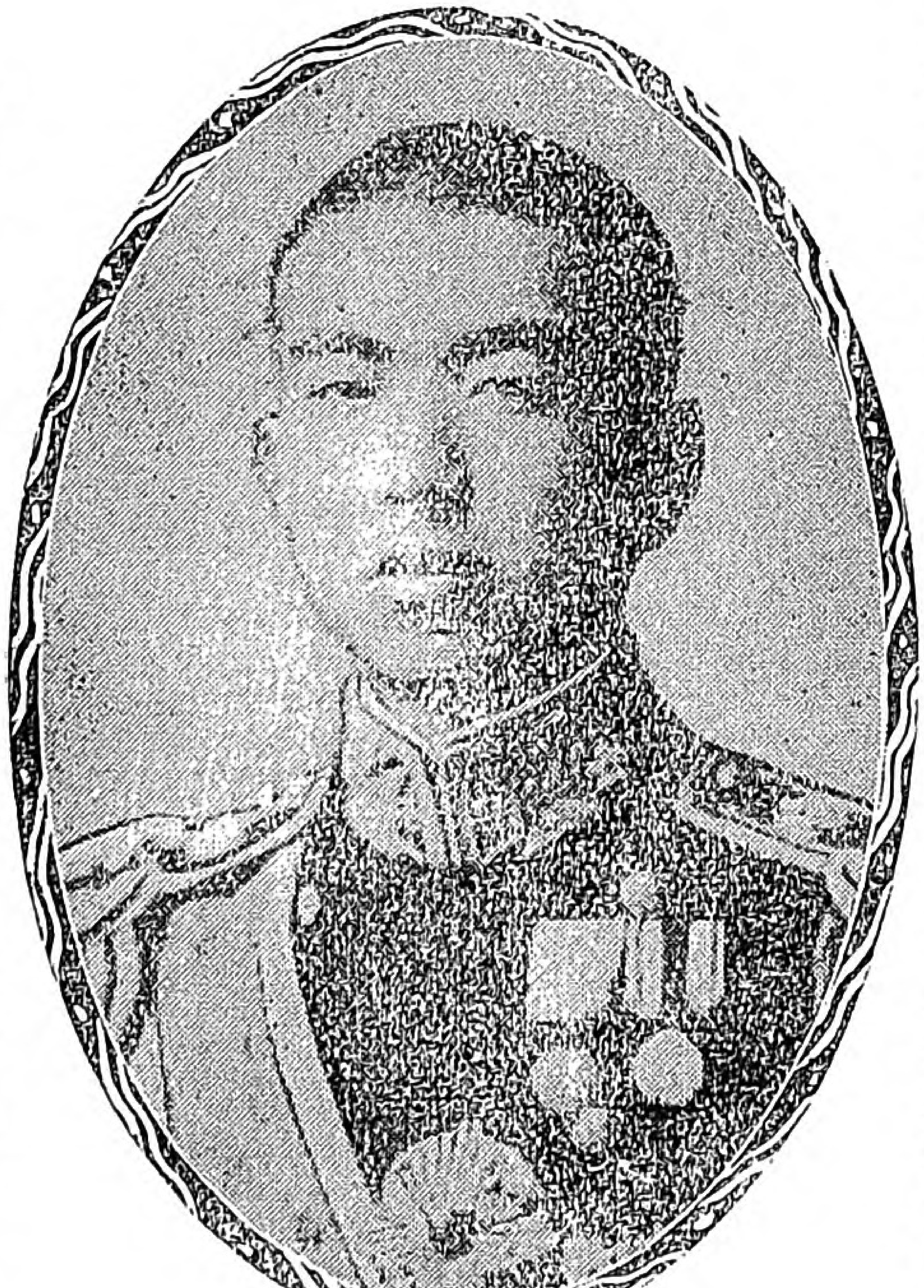
第三、女には產兒といふ男子には出來ぬたふとい使命がある。どんな非凡な藝術家でも、言をいひ、心をもつ人といふものを作ることは出來ない。そこで、女は男よりエライのである。つまり強い。

第四、女は男よりがまん強い。弱さうで強い。其は身體が強いのでなくて、心が強いのである。つまり情の力で弱い身體を勵ませる。そこで女は強くなる。

Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF ILLINOIS AT URBANA-CHAMPAIGN

東宮殿下の御近狀

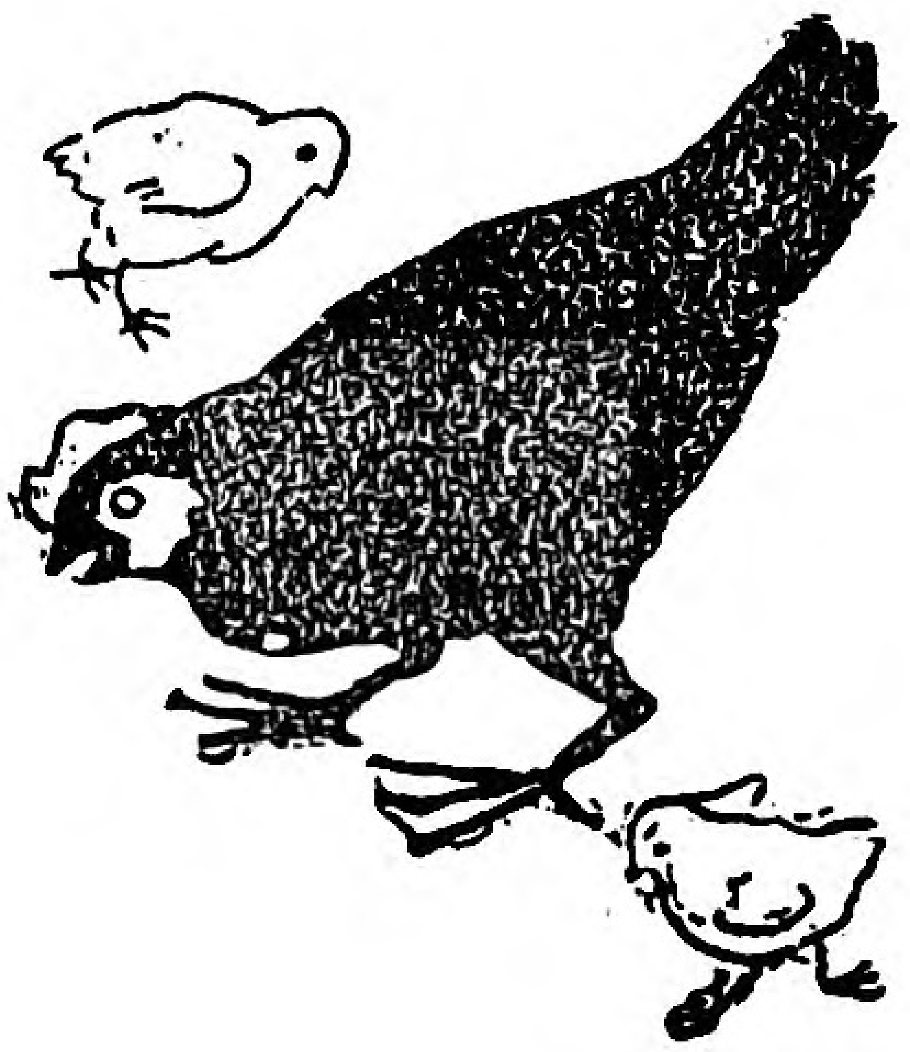
東宮殿下の御聰明に渡らせられますことは、七千萬同胞の夙に拜承し、感激する處でありますが、殿下には遍く世界の大勢を御見學あそばさるゝ御目的を以て、去る三月三日閑院宮殿下をはじめ、多くの供奉員を從へさせられ、横濱解纜の軍艦香取に召させられ、雄々しくも遠路の旅に就かせられましたが、御途中何の御恙もあらせられず、勇壯活潑に或ひは甲板上御遊歩に或ひは御遊戲に或ひは御躬ら御寫眞など撮影せらるゝなど御旅情を慰め奉るもの多く、いと御機嫌美はしく過させらるゝと承ります今や殿下には我同盟親善國たる英吉利より、佛國に入らせられ、皇室はもとより國民の熱誠なる歡迎をうけさせられ、今秋御歸國の御豫定と拜聞致します。



殿下の今回の御外遊は殿下の御聰明と御偉德に依つて、各國に我國威を發揚し、その親善を厚うすること、どれほどでございませう。

これ實に殿下が他日帝王として、み國をしろしめす上に、一層御偉德を仰ぎ奉るべき瑞祥とも思はれて、我々國民としては無上の喜びでございます。茲に全國處女會一同を代表して、この上尚一層御旅程の御平安と御歸還の一日も速やかならん事を祈り奉ります。

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF ILLINOIS AT
URBANA-CHAMPAIGN



文化と道德

本會理事　吉岡彌生

◎昔と今の教へ子

文明の進歩と人心の向上は、兩々相伴つて進んでこそ初めて美しい社會は形づくらるゝのであります。然るに文明開化と共に、人心はます／＼荒んで行つて美しい道德温かい情味が日に月に影をうすめて行く事は實に嘆かはしい事であると思ひます。

中でも近來目について師弟の情が薄らいで來た事は最も憂ふべき事でありまして、昔の寺子屋時代に於ける美しい情愛――つまり師はあくまでも弟子の一身上に心を寄せ、終生保護者となり、弟子はあくまでも師を萬能の神として敬ひ、「七尺去つて師の影をふまず」とまで身を謹しんで師に仕へたお互ひの美しい情味を思、ひこれを當節の小學校生徒たちの思想にくらべますれば、その變化の著しさにつく／＼驚かれます。

師を敬ふといふ念の薄らいだ事は、修養上にも教育上にも由々しき一大事であります。先生にはたゞ學問を教へて頂くばかりでなく、あらゆる動作、あらゆる方面から自分を導いて頂くといふ事を念頭に置いて、師を敬つて行きましたなら、その教へがどれだけ身にしみ、又社會にたつてもどれだけ活用する事が出來るか知れません。

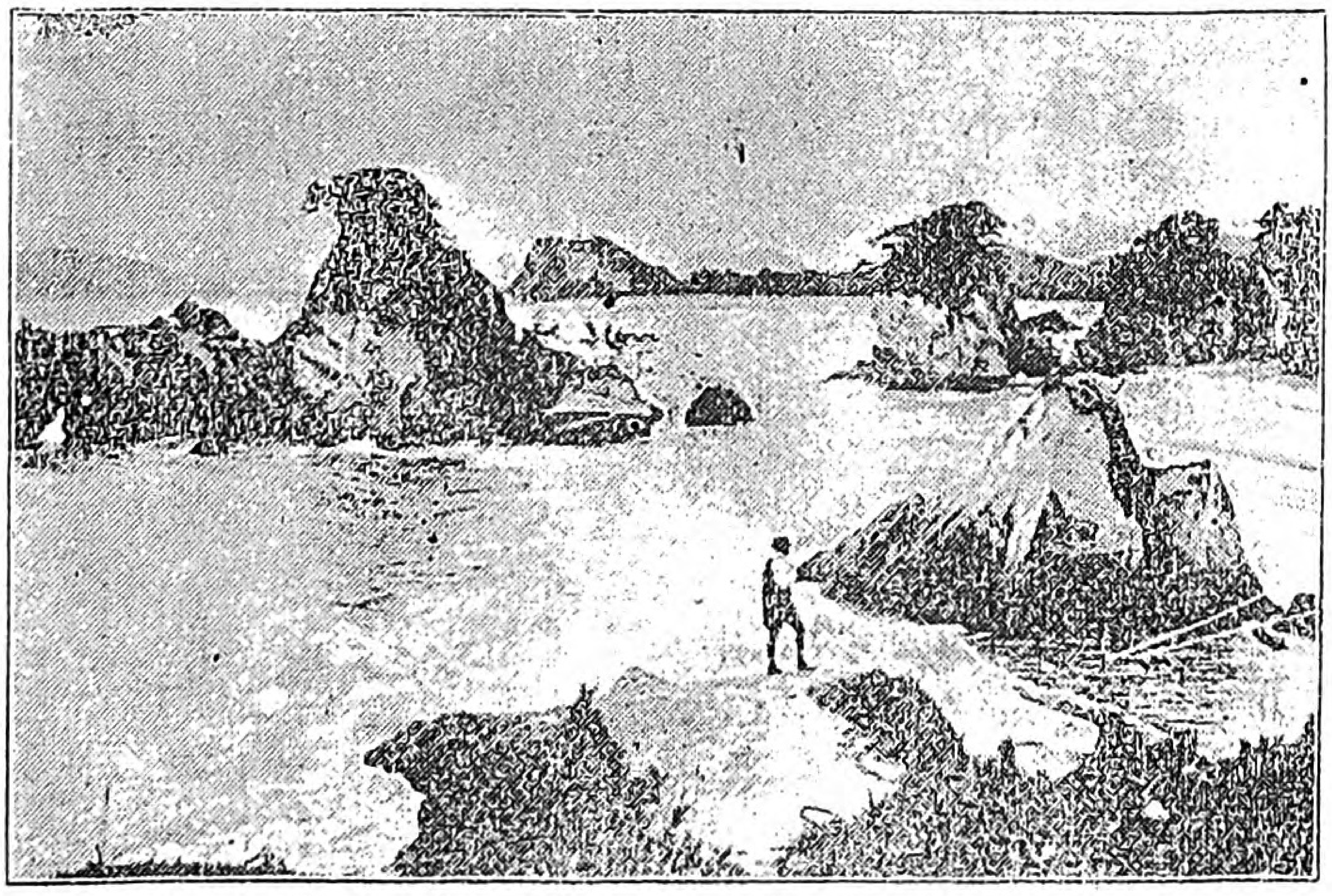
財産家の子弟の中には、よく親の財産を笠にきて、小學校の先生に服從せず、甚だしきは批評眼を以て先

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF ILLINOIS AT URBANA-CHAMPAIGN

生の噂などする子供がありますが、これはよほど家庭でも注意しなければならない事であります。小學兒童のお母さんであり、姉さんである人たちが「先生は偉い方だ、先生の敎へはよく守らなければと」いふ事をあけくれに兒童の頭に吹き込んで、心から敎師に敬服するやうに仕向けましたら、敎ふる先生も眞から愛を以て兒童を導くやうになり、兒童の方でも敎へらるゝ一つ一つが頭にしみ込んで敎育上非常に效果がありはしないかと思ひます。

◎文明と禮儀

世の中が複雑になつて參りまして、何人も安閑としてゐられず堪えず種々の事を研究し、原理をつき止めやうとするやうになりまして、一



松島名所　不老山

面から申せば誠に結構な事ですが、餘り自我の念を發揮させて、理屈のない事のためには私はまけてゐませんなどゝ云ひ張つて、無理解に盲從はしないといふやうな念慮が先に立つといふ事はいけない事であります。智識の進歩と共に常に秩序を立てゝ禮を重んじ、どこまでも自分を指導して頂いた方であるといふ尊敬の念を失つてはならぬと思ひます。

先生は兩親と同じやうに自分を愛し、自分を指導して下さる人であるといふ事を深く身にしめるやうに家庭でも先生を崇拜させるやうにして、小學校を卒業してからも敬慕の念を失はないやうにし度いと思ひます。そして一家の主婦となつても秩序を守り親があつて夫があり、夫があつて自分があるといふ

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF ILLINOIS AT URBANA-CHAMPAIGN

事を考へて、上には從ひ、下をあはれみ、互ひに打ちとけ合ふやうにしますれば家内相和して、幸福な生活がつゞけらるゝと思ひます。

昔の婦人のやうに何もわからずにハイ〳〵と盲從せずとも、先づ禮を守つて、秩序を立て、さうしてから物すべてを理解し、だん〳〵と改善して行くやうにしなければなりません。

全くの無智識ではいけませんが、あまりに自分を高く見て、自分は何でもわきまへて居る、自分一人が知つて居るといふやうな傲慢な態度は、かりそめにも見せてはなりません。

◎家族の衛生

尚婦人は一家の主婦として、家庭内の事は何によらず注意をしなければなりませんが、殊に衛生上の注意には婦人が最も心を用ひなければなりません。

これから暑氣に向ひますと、人は氣候にまけて病氣にかゝり易うございます、暑い時には病人が多い、この病人の多い時に注意を怠らず、家内に病人を出さないやうにして、家族が誰も皆元氣よく暑さと闘つて、丈夫に居られるやうにするのは、婦人の大切な働きであり、又婦人として此上もない手柄であると思ひます

其中で最も注意すべきは食物でありまして、夏になると誰も渇を覺えてのみ物をのぞみます。

そして氷でもサイダーでも二杯三杯と分量を過し遂に限りある胃腸の働きをもつて堪えられぬ程に量を過して、胃腸を損ねるやうになります。

又食物が腐敗しやすく、消化力も弱つてさわり易いから、料理法などの心得にも、嚴密に注意をして無暗に生物を食べさせたりしないやうに氣をつけてもらひ度いと思ひます。

又よく田舎にある事ですが、暑いからといつて、夜裸體で寢る事は最も衛生上有害であります。

人が寢て居る時は新陳代謝の最はげしい時ですから保温上又は新陳代謝の上に最も適した木綿の着物を肌に着けて寢る事を忘れてはなりません。

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF ILLINOIS AT
URBANA-CHAMPAIGN

秩序正しい婦人となれ

本會理事　山脇房子

◎平常からの心がけ

日月の出沒、四季の循環、宇宙間のあらゆる現象を見ますに何れも秩序があつて、その秩序のある中に云ふに云はれぬ妙味があるものであります。これと同じく人の生活にも秩序といふものは最も大切な事で、秩序を失つては世のすべての幸福、人のあらゆる喜びも大方消え失せてしまひます。

老幼の序、主從の別の明らかであるのが人として平和幸福の根本であります事は勿論の事、些細な日常の座作進退にも、秩序の亂れて居るのと、きちんと秩序の立つて居るのとは、その便不便に非常な相違があります。

我々が朝起きるから寢るまでの、一日々々の事を考へましても、起臥の時間、飮食の時間、運動の時間等それ〴〵に秩序正しく致しますれば、必ず其人は敏速に仕事を果す事が出來て、愉快に其日其日を送る事が出來ると思ひます。これと反對に起居動作に於て、秩序を亂しますと、無駄な時間を費すばかりでなく、人に對する禮を失ひ遂には貴き身體の健康にまで惡影響を及ぼす事になります。

一寸した事でも、針箱、本箱、押入等を秩序正しく整頓して居りますと、毎日々々あちこちとさがしまわる必要もなく、短時間の間に多くの仕事を處理する事が出來ます。

さうして常々から物を順序よく置くやうに心がけて

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF ILLINOIS AT
URBANA-CHAMPAIGN

居ますと、それが習慣になつて、その動作が少しも不自然でなく、知らず〳〵秩序立つて生活をするやうになると思ひます。

◎選抜されたお嫁さん

或人が嫁をさがす條件の一つとして、その候補者たる婦人がどうしても通らなければならない處に箒を横へて置きました。そうしてその幾人かの婦人が箒の置いてある處を通りますのをよく注意して居ますと、一人はまたいで通り一人は足にかけ、一人は踏んで通るなどしましたが、最後に來た婦人が箒を拾ろひとつて箒かけがあるかどうかと周圍を見まわして、箒かけのある場所をたづねたさうですが、其婦人が嫁として迎へらるゝ事になつて、智徳のすぐれた夫を持つて、生涯を幸福に過す事が出來たと申します。

これはその婦人が如何に注意深くて、物を秩序よく整頓する性質であるかといふ事を試驗したものでありまして、婦人として家庭の雜務を果しますにはどうしても秩序よくするといふ事を忘れてはなりません。

一家の主婦たるべき人は、一家内の事は何事によらずすべてに注意して、何は何處にある、あれはこゝにあると心に止めて置いて、暗闇からでも持つて來られるやうな習慣をつくり度いと思ひます。

簞笥の引出しの何番目には何品を、戸棚の何處には何があると確かに定めて置きますれば、骨を折らずとも、自然に秩序よくなるものであります。

假令自分が直接とりに行かないにしても、ちやんときまりよくさへして置きますれば直ぐに用が足りると思ひます。すべて物を無頓着にする人は何かにつけて秩序がなく、箒をつかへばつかつたまゝに立てかけて置いたり、箒のつかひ方にしても使方一つで永く使用する事が出來ますものを、横につかつて、なぎなたのやうにそらせたまゝ、立てかけて置くやうなぬかつた事を致します。

箒は丁度ぶらしと同じもので、疊の目なりによく拂ふから役にたつものです。汚れたまゝ置いては何の役にも立ちませんから、アンモニア水の溶かした水で洗ひ、よく日光で乾かす等の注意も必要であります。箒がなぎなた形になつて眞黑によごれて居るやうな家の主婦は必ず秩序のない主婦と申されませう。又人にものを借りても、傘は干して疊み目をきちんとして返し提灯には新らしい蠟燭をつけて返し、足駄は洗つて返すなども婦人の心がけと思ひます。

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF ILLINOIS AT
URBANA-CHAMPAIGN

青年男女の交際

本會理事 嘉悦孝子

□各自の自重心を基として

若い男子と若い娘の交りに就いて、殊更に警戒を加へて、遠ざける必要は決してないと思ひます。各自が確乎とした自覺のもとに交際するなら何も男女の別により行動を異にし、場所を離すには及びません、男子と女子の力が合致して世の中の仕事はすべて、完全に行はれて行くのでありまして、お互ひの意志が確乎としてさへ居ますれば、決して決して間違ひのあるものでなく、親しい交りの中にも嚴肅な氣持を保つて行く事が出來ると思ひます。

西洋から歸つて來た人の話によりましても、西洋の若い男女の間はそれは〳〵清く美しく而も親密であると申します。西洋の婦人は馬術とか擊劍とかの武術も皆男子と共に學び、道場にある間は男女といふ觀念は全く捨てゝ、同じやうに鎬をけづつて腕を練り、いよ〳〵道場を出ては、お互ひに別れて歸り、其間に少しのやましい事も汚らはしい事もないと申します。これらは全く美しい純な男女の交際であると申されませう。

□清く美しく

私などは割合に放任主義な敎育をうけまして、友だち同志が集りますにも其中に男子もまじり、共々にカルタもとれば、其他の遊びもするといふ風で、親密にまじはつて參りましたが、其間に少しも汚れた事もな

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF ILLINOIS AT
URBANA-CHAMPAIGN

く、何等の間違ひもなかつたのであります。「男女七歳にして席を同じうせず」といふ古へからの敎へはこの男女間の交際に於て、お互ひの自重をうながしたものでありまして、實際としては、もつと〳〵男女が親しくなつて、お互ひのすべてを理解し、長短を知りあつて行き、其間にあつて「男女七歳にして席を同じうせず」といふ誠を心に止めて、淸く美しき交際をするやうに心がけねばならぬと思ひます。

□農業は男女協力

農村の靑年と處女の交際に就いても、以上の理由でもつて、お互ひが、强い信念のもとに、近づき合つて農村の向上發展に力をつくすやうにして貰ひ度いと思ひます。

畑を打ち、田を耕すにも、共に働くといふ考へで、一般の農村の男女が睦じく、親しく働くやうにしますれば、きつと仕事も捗り、やがて夫は耕し婦はこれを助けて、平和な家庭を營む基ともなりませう。

男子は男子、女子は女子と區別して、遠ざけやうとしますと、反つて其の裏面に於て、汚はしい交りの方が進んで行くといふ事になりますから、もつと接近させて、表面からお互ひに諒解し合つて、行く方法をとるのが至當だと思はれます。

隔てらるゝものには一層親しんで見度い、遠ざけらるゝものは尙戀しいといふ好奇心を持つのは人情の常ですから、こゝを深く考へて、靑年男女が睦み合ひ親しみ合ふ中に、美しく融和するやうにしなければなりません。

□指導者の監督

以上の如く私は靑年男女はもつと〳〵接近させ度いといふ意見を持つて居ますが、それにつけてもその指導者たり保護者たる人が、充分の理解と注意をもつてこれを善導することを忘れてはならないのでございます、若い人同志は感情に走りやすく、理性を缺いて、知らず知らず情にとらはれて、その判斷力を失ふ事が多うございますから、理解と同情を持つた指導者があくまでも親切な監督のもとにこれを淸く美しく導いて行かねばならぬと思ひます。

要するに本人同志の自覺と、理解ある指導者の監督によつて、理想通りの男女交際が行はるゝ事と信じます。

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF ILLINOIS AT
URBANA-CHAMPAIGN

農村副業の稲田養鯉

水産講習所長　伊谷以知二郎

近頃農家の副業として、稲田に鯉を養ふ事が、盛んになつて參りましたが、其方法が不充分なために、折角のよい副業も失敗に終つてしまふ事があります。

農家の副業として、小規模にしますには、さして器具も入らず、平常使ふ桶、盥を代用しても好いのですが、左記の一通りを調へ置く方が便利です。

一、寒暖計＝氣溫、水溫を測るために用ふ。

一、四手桶、直徑一尺六寸深さ六寸亞鉛の金輪を嵌め徑三分の棕梠繩手を附す。

一、大攩＝親鯉の取扱をなすに用ふ、徑三分位の鐵線を圓徑二尺大の輪として、之れに長さ三尺の柄を附け、綿糸（廿一本三撚太の）一寸目網をつけ、この網を調製するに、始め九十三目掛で、三十節編み下し更に九十三目の内三十一目を三十一節編み下して、之の部分を網底として編み合せる。

一、手攩＝徑一分五厘の眞鍮線を徑八寸の圓形として、之れに長さ一尺乃至三尺の柄を附け一分目の網地を附く。

一、吊攩＝割竹を以て、徑二尺三寸の輪を作り、之れに木綿の上縁を纏付し、下縁に三分目の網地を取り付けて、底部となし、三方に手繩を付けて、魚兒取揚等の際一時蓄養するに用ふ。

一、角攩＝徑二分五厘の眞鍮棒を先端に於て、廣がりたる角形としたるものに、長さ三尺の柄を附し、之れに寒冷紗の袋を取り付け、孵化池の魚兒を取扱ふに用ふ。

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF ILLINOIS AT
URBANA-CHAMPAIGN

一、葭簀＝孵化池に使用するものにして、孵化池に鯉卵收容後降雨及夜間と氣候の變動ある場合に池を覆ふて、魚卵を保護するもの。

一、餌料桶＝餌料投與の爲め使ふ、徑一尺二寸深さ三寸

一、生子皿＝錻力製直徑八寸白色ペンキ塗り皿にして、孵化當時の稚魚を取扱ふに使ふ。

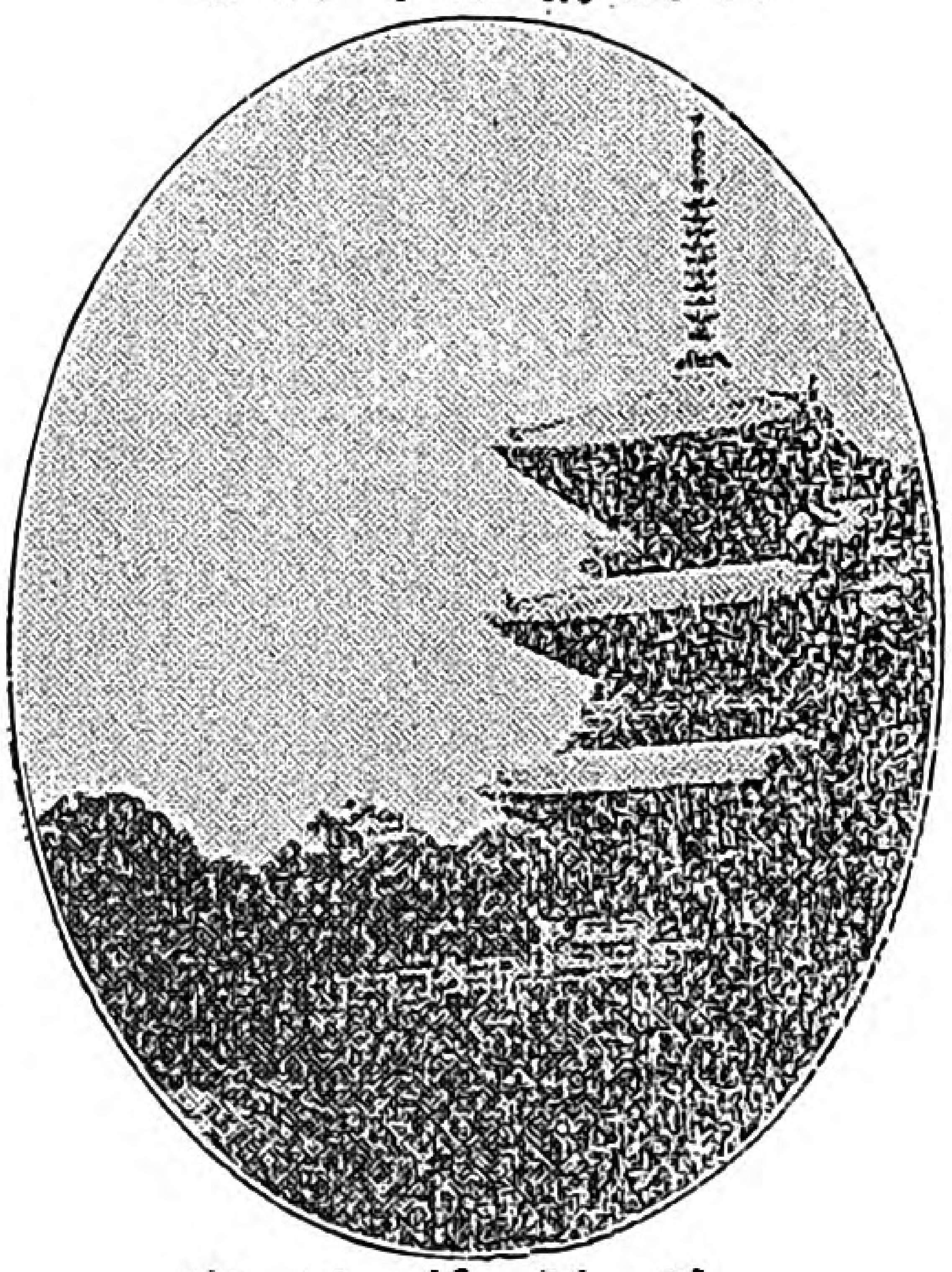
一、抄手網＝魚兒の捕獲に使ふ

一、竹簀＝鯉兒放養の稻田注水口排水口に展張するもので、魚兒脫出を防ぐために使ふ。

親鯉飼養池と産卵池

産卵池は別に設けず、親鯉池を兼用出來ます日當りの良い水田で産卵させてもよろしうございます。飼養池の構造は、鯉の多少で違ひますが、少なくも十坪以上で、一坪に對して三尾以内を養ひ、水の深さは二尺乃至三尺を適當とします。假に十坪の飼養池を設けるとして、其費用は、栗杭木長さ六尺の丸太一本十四錢のもの一間に三本打つとして、四十二本、杉板厚さ六分のもの深さ三尺張りとして、周圍十四間に一坪三圓の板七坪、又笠板と申して、板張りの上部を蔽ふ大貫板巾三寸で一間二十五錢のもの十四間、之れ等の板張の取付人夫四人と掘揚土坪五坪に十五人の人夫が入ります。又水を入れたり出したりするために、土管一本十八錢のもの三本以上が入ります。新らしく作つた池なれば一週間以上絶へず池水を交換してあく抜きをして後に飼養しなければなりません。親魚は年齢五六歳體量六七百匁のもので、丈夫なものでなければなりません。

出雲清水寺寶塔



稻田種子寄

孵化池

孵化池とは産卵したる魚卵を移して、孵化さする池

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF ILLINOIS AT URBANA-CHAMPAIGN

で、稲田を用ひます。それは土質砂利を含んだ乾燥地で、水利の便がよく、西北の寒風を避け得る處を選び田の水戸口の處を適當の大きさ丈け深さ七八寸に掘り下げ、周圍を板で圍ひ、この内に水深さ五六寸を湛へ魚巣を水の中層に配列して孵化させます。或は水田を産卵前に良く耕して、土を細かくし、畦畔の築造をして、水を湛へ、肥料を施して、みじんこの發生を計り親鯉の産卵を待つて、卵を此處に配列して孵化させ、魚兒はみじんこを與へて成育させみじんこを食了つてから、水と共に畦畔を除いて、他の水田に流し、又は呂攄で掬ひ取つて、其跡は直ちに耕作して、稲田の植付をします。これは農家の副業として、費用のかゝらぬためであります。

卵の發育

鯉の卵が發育するに適當な温度は、攝氏二十度、(平均水温)十五度から三十度の間で孵化してもよいのですが、一時に急激の變化を受くるときは死んでしまひます。卵の發育するのは、水温二十度の時に天候順當でしたら二三日目に發眼し、六七日目に孵化し、水温二十四五度ならば、四五日目に、二十八度なれば三四日目に孵化します。

あまり早く孵化しては、魚兒が弱くて、斃れやすいから、五日乃至七日目に孵化するものが最もよいのです。

孵化期中天候が惡く冷氣なれば、發育が後れ、孵化の割合が少なく、好結果を得る事が出來ません。

鯉兒の餌料

飼料には、天然餌料と人工餌料とありまして、天然餌料とは體長七八分の大さに成育する迄缺く事の出來ないあをこと申すもので、哺乳動物の母の乳に相當するものであります。一番魚兒の好むもので、蕃殖に主要な食物は、みじんこ、又はあかこといふものです、みじんこは春池、沼、水田等に出來ますれども、たくさんの魚兒を養ふには、人爲を以て増殖しなければなり

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF ILLINOIS AT
URBANA-CHAMPAIGN

ません。

この繁殖法は地底及水田を乾燥せしめ、これに適當な肥料を施して水を湛へ、始めて植る場所にはその種子を移します。肥料の方法は、農家の稲と同じ植付準備です。

次に人工餌料としては、直接餌料、間接餌料とも云ふべき二種類ありまして、直接餌料としては、主に蠶蛹粉、小麥粉、蟲粉、醤油粕、田螺、蜆、豆粕、大麥生蠶蛹、乾蠶蛹等を用ひ、間接餌料としては、主として稲田の肥料を目的として、鯉兒の爲めにも良く、稲田肥料ともなるべきもので、蠶蛹、大豆粕、人糞、〆粕等で、石灰、人糞尿、厩肥、堆肥、綠肥、紫雲英、刈草類、水藻、燐酸石灰等であります。

稲田の飼育法

一、養鯉に利用する稲田は、乾燥地を選び、(山間及び湖邊に近き濕田は不可)地勢平坦て、用水の灌漑に便利な所、水害の憂なく、動もすれば旱魃の恐れあるゆゑ、常に田用水を深く湛ふる必要ある稲田を利用するを最可とします。

一、苗代には一般に多くの天然餌蟲(みじんこ)の發生を見る處でありますから、孵化當時の幼魚を放養すれば、成育良好にして、あそこ、の養成に適當なれども苗代は可成淺水とし夜間及び降雨の時は深水とし、晝間は落水して、熱を與へ、稲田を强固に仕立て、害蟲驅除の爲めに一反歩に二升餘の石油をまきます。

一、養鯉稲田は普通稲田に比して多くの肥料を要し又人工餌料を給與する爲めに窒素成分を過多ならしめ徒らに稿稈を肥大にして實りを惡くする傾きがありますから、燐酸成分を多く用ふる様其の地質に應じ適當な肥料成分の配合をしなければなりません。

一、養鯉を行ふ稲田は絶へず土壤を攪拌し、表土を緻密ならしむるが故に、鯉取揚及稲收穫後其の儘冬作を行ふ土地にあつては、種子の發芽を害することあるを以て輪番飼育法を行ひ、この障害を防ぐことが出來ませう。

一、稲田用水を落出して、鯉の取揚をなす時季は稲の落花後に行ふを安全と致します。(文責記者)

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF ILLINOIS AT
URBANA-CHAMPAIGN

都市と農村の娘さん

本會評議員 巖谷小波

角をためて牛を殺す

日本は戰爭で勝つた、日本は文明が進んで來たといふ、戰勝後の風潮は、都市ともに警戒すべき事でありまして、そして虛榮にとらはれ輕浮になつた人心が、ます〳〵、まじめを缺いて來た事は最も氣づかふべき事であります。處女會はそれを防ぐための會であつて堅實な女性を養成する機關であると思ひます。

世間の趨勢は非常な大きな力のあるもので、世の風潮につれて、人々が知識慾と向上心に燃えて、同時に新らしいものを欲するといふ、自然の勢は人の力でどうする事も出來ないものであります。

その慾望が其人を進歩させ向上させるのでありますから、それを無理に押へつけて、角を矯めて、牛を殺すやうな事をしないで、のびやうとする木の芽は素直にすく〳〵とのばしてやるやうな方法をとつて頂き度いと思ひます。

無暗に質素勤勉をたゝき込んで、殺風景にしてしまつては、人生の價値といふものは殆んどなくなつてしまひます。趣味もあり、娛樂もあつて、人生は美しくなるのですから、その趣味や娛樂に就いても、人々が皆高尚なものを要求するやうにならなければなりません。折角よい娛樂があつても、それに興味を持たなければ、だん〳〵と惡い方面に樂しみを寄するやうになります。

内部から磨け

私は地方にも折々出かけますが、地方の娘さんは東

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF ILLINOIS AT
URBANA-CHAMPAIGN

京の同程度の少女から見ると、よほど相違がありまして、一面に純な所があると同時に粗野なところがあります。まだほんとうに動作が磨かれて居ないのです。

みがけば立派になりませう、然しその磨きかたも他から持つて來てぬつたりなどしないで、本心からの發露で、内部から磨いてゆくやうにしなければなりません。一種の都會病にかぶれて、都の風を眞似やうとするのも慾望でありまして、全然これを惡い方に解釋するにも及びますまい。

丁度西洋に行つた人が歐米の風にかぶれて、その刺戟が一方に文明を作つてゆくやうに、徹底した眼をもつて都の風を見るのは結構だと思ひます。

たゞ注意すべきは胃袋の消化を惡い時は何でも鵜呑みにするやうに、生半可に都會の皮相のみを知つて、眞似をしては危險です。

都會で墮落する婦人の多くは、都會の生抜きでなく存外地方から出た婦人である事もよほど考へなければなりません。地方人は純であるだけに動き易い、染り易い、都會の娘は刺戟が多いだけに誘惑に打ち勝つ力があります。

されば とて、地方の人は醇朴に野を守れと何も知らずにすませといふにも當りません、地方も都會と均衡して文化の發達につとめなければなりません。

智識はどし／＼進めるがよい、容姿も相當に整へなければならない、極端な質素主義で仕込まれてもそれで生涯を通す事は出來ません。

あまりに抑壓された反動として、世間見ずの娘さんがたまさか華美の風を眞似て、その不調和さが形の上からも滑稽であると共に、内的方面でも、世間の誘惑に動かされ易いものであります。

あまり家庭や學校が嚴重であるために、時たま自分勝手な眞似をして、反つて人のもの笑ひになるやうなおかしい事になります。

同じ人間なら人に好感をあたへるだけにした方がよい、人間美、愛といふ事を知らない人が、一寸した事で人の甘い言葉に迷はされ、表面だけの親切に動かされやすいのであります。都會の文化を地方に送つてはこれらの犠牲者をも出さねばなりますまい、けれども一部の犠牲者のために地方の文化を閉ざしてしまつてはならぬと思ひます。

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF ILLINOIS AT
URBANA-CHAMPAIGN

元氣よく働け

本會評議員　西島富壽子

○

私は信州から大阪方面の工場を視察して、一番心に深く感じましたのは、女工さんたちの健康狀態であります。

日本全國で八十萬以上に達する多くの女工さんたちが、大概顏の色が惡い、活氣がない、かういふ事を思ひますにつけても、全國の女工さんたちが、皆林檎のやうに赤い頬の色をして、活々として働いて頂き度いと思ひます。

女工さんが殘らず元氣であり丈夫であるといふ事は女工さん自身の幸福ばかりでなく、工場主の方でも仕事の能率が大變に上つて幸福な事と思ひます。

尚大きくしてはやがては結婚をして家庭を作り、母となるべき皆さんの丈夫である事は、よい子孫を殘す上に於て、國家としても非常に幸せな事と思ひます。どうか丈夫な女工になつて、元氣よく愉快に働くといふ事をあくまでも考へて頂き度いと思ひます。

皆さんの多くは古里を遠く離れて、知らぬ他人と一所に起臥して居らるゝ人が多く、中には親もなく淋しい、境遇にあつて、工場を自分の天地として働いて居らるゝ人も多うございませう。然し女子は將來どうしても、結婚をして、家庭の人となり、良い妻、賢いお

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF ILLINOIS AT
URBANA-CHAMPAIGN

母様として、その本分を盡さねばなりません、それにはどうしても、身體が弱くては、本當に國家に役に立つ人を作り出す事が出來ませんから充分の運動と充分の休養とを得て、新らしい勢力を以て、働く時には一生懸命に働いて頂き度いと思ひます。

實際今まで工場生活といふものは少しもゆとりがありませんでした、晝夜間斷なく働かせて、無暗に骨を折らせて、女工を疲れ果てさするのが、今までの工場生活でありました。ところが近頃になつて工場主の方でも大變に考へて來て、工場内の設備も整ひ、或ひは庭園に花壇を作り、或ひは運動場を設け、種々衛生上にも注意が行屆くやうになりました。かういふ工場問題の起つたといふ事は皆さんとしても非常に幸福な事と思ひます。

日本は最近には歐洲戰爭で武力を示し、その以前には日清、日露の兩役に大勝利を得、前後三回ほど外國との戰に武威を示しましたが、この日本の國が強いといふのは、只軍人が強いとばかり思ふのは大變な間違ひで、軍人が戰場で戰つて居る間に、國内にあつて、野を守り、工場に働いて産業に從事する國民全體の働きが非常に力強いものであると思はなければなりません。かういふ働く國民を出すには皆さんが丈夫なお母さんとならねばならぬと存じます。

一般に日本婦人は自分の身體を粗末にする傾きがありまして、食事の時間が非常に早く、運動が充分でありません。昨年萬國日曜學校大會が日比谷公園に開かれました際に、ミス スラタリーといふ米國人がお茶の水高等師範を參觀された際の感想に、校内で生徒が體操をして居る所は米國と同じやうに元氣よく、活潑に見えて、大變結構に思つた、ところが食堂で生徒が食事をして居る所を見ると、十分か十五分で頂いて、すぐに座を立つてしまつた、これを米國に歸つて話したら、米國人は驚いて「ミス、スラタリーは遠い昔のお化の話をしてゐるのでせう」と笑ふでありませうと申されましたが、全く日本人は食事が早すぎます、殊に工場などでは勤勉な人ほど食事が早く、甚しい所になると、立ながらお茶やお汁をかけて流し込む人さへあると申します、これらは本當の仕事の結果を考へない人ではあるまいかと思はれます。食事は人として最も大切な事で、これによつて、新らしい勢力を作つて行くのですから、どうぞゆつくり頂いて、元氣のよい體になつて下さい。

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF ILLINOIS AT
URBANA-CHAMPAIGN

□一千二百人の處女の集り
□二晩泊りで十里を徒歩して

廣島縣賀茂郡聯合處女大會

□處女の大演説
□處女會員の琴と獨唱

本會理事　天野藤男

廣島縣賀茂郡の聯合處女大會に招かれて東京驛を發つたのは、五月二十日の午後五時二十分――京都あたりではほの〴〵と夜があけました。丁度青葉若葉のすが〴〵しい新緑の時候で、旅をするには一番いゝ時、夕暮れ窓から蛙のころ〴〵と啼く音も趣が深く、汽車の窓に螢のすり寄るのもなつかしい。村の堤をお針歸りの乙女が月見草をつみながらゆくのも見えます。サク〴〵と麥を刈つてゐる處女の姿も映りました。お茶つみ乙女の姉さん冠りも田園の情趣を湧かせます。すべてがいゝ――。

郡役所の所在地につきましたのが、二十一日の午後三時半、丁度二十二時間汽車に乘つてゐた譯です。

郡役所の方々に迎へられて「藤の家」といふ旅館に一泊致しました。富樫郡長が見えて、とう〴〵十一時まで處女會の近狀について話し合ひました、空はどんよりと曇つて吹く風が冷めたい。明日の天氣を案じてゐますと、大丈夫ですと土地の故老が申します。この郡は三十九ケ町村より成り、縣下でも大きな郡で、遠方の處女は呉から汽車で參らねばなりません、汽車のない遠い地方の乙女は一日前に來て泊つて居ねばなりません。聞けば、もう數十名、大正館といふ旅館に泊つてゐるとのことでした。處女會に泊りがけで出席する、父兄も許す、――何んといふ進歩したことでせう。

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF ILLINOIS AT
URBANA-CHAMPAIGN

□

朝早く起きまして町を散歩しました、淡い靄が一面にかゝつて、酒屋の煙突（お酒の名所ださうです）がまだ夢心地のように浮き出てゐます。處女の泊つてゐるといふ大正館の前へいつてチラと二階をのぞきますと、もう處女は起きたと見えて、鏡臺に向つておつくりをしてゐました。故老のいつた如く、日本晴の上天氣、是ぞ「處女會日和」と天に向つて感謝致しました。

八時半ごろ、會場たる學校へ參りますと、全郡の處女が一千人ほど會場に集つて居りました。千紫萬紅、姿も心も美しい。これ丈の處女が處女會に依つてみんな清く秀でた妻となり母となると思ふと、ほんとうに心強いのでした。正九時に開會致しました。君ケ代、御勅語奉讀、式辭と順に進んで、會員の五分演說となりまして、第一番に登壇致しましたのは、內海町の井村すみ子孃で、題は、「處女會訓について」

「私共の處女會では、「強く優しくまじめに働け」を會の訓として、會員は日夕之を守つて修養して居ります、心も身體も強く、そして優しく同情深く、その上にまじめに働く娘となり、やがて家庭に入つて夫の爲に、家の爲に、村の爲に働きたいと思ひます」

おちついてはつきりとした句調で、こういふ意味のお話しがありました。中央部で擇びました處女會訓をよく守つてゐられるかと思つて、私は非常に嬉しかつたのです。而も其が五分演說の第一番に出たのですから。

其から次の方々のお話しがありました。

婦人と經濟　　造賀村　後藤小春

皆さん結婚の準備がおありですか　　西條町　吉川清子

希望　　吉川村　近藤ます子

強きものよ汝の名は女也　　西高屋村　日山幸子

ヒヾアカギレは田舍處女の金鵄勳章　　中黑瀨村　藤原しづゑ子

みなさんいづれも、旨いものです。旨いといふより、

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF ILLINOIS AT URBANA-CHAMPAIGN

眞實なる乙女の叫びです。小春嬢は一家經濟と婦人の心得について論じ、淸子孃は、結婚に先つて修養をせよと述べられ、ます子孃は、處女に對する希望をかず〳〵述べて、

「私共が處女會へ出席を勸めますと、「忙しいから」といつてお出てにならぬ方がありますが、みなさん、自分の心を磨くより忙しいことがありませうか、處女會はわが心を磨く會です」

と仰言つたのには、敬服致しました。幸子さんは、女は弱いといふが決して弱くないといふ證據を擧げられ最後に登壇されたしづゑさんは、いかにも田舍乙女らしい質樸な態度て、田園生活の快樂を說き、

『今時の處女はどうです、うか〳〵と都會に憧れて農業を卑しみ、夫を擇ぶにもお百姓は嫌だと駄々をこね、お百姓でも鍬を持たぬ家なら嫁くなどゝ申します、何んといふ不心得のことでせう』

こう叫ばれた時には、大喝采でした。結論は、「ヒピアカギレは、田舍乙女の金鵄勳章です」あゝたふとい覺悟です。

□

其から私は、「處女會の大きな働き」といふ題で、處女會訓から、處女會の目的から、地方改良の方法など凡そ二時間ばかりお話しを致しました。會員は刻一刻ふえて、窓の外から覗いてゐる方も澤山ありました。外は初夏の太陽がポカ〳〵照つていかにも長閑です。郡役所の脇さんが、

うらゝかや乙女のつどひけふひと日

と詠んだのも道理です。

其からお午の御飯を喰べ、しばらく休憩して活動寫眞を映寫し、其から餘興にとりかゝりました。處女會員の琴、獨唱が一番ようございました。汽車の都合がありますので三時に閉會を致しましたが、遠方の處女は一泊して翌くる日歸宅するとのことでした。

縣下はじめての大會が大成功を告げましたのを喜びながら、私はその夜の七時の汽車に乘つて歸京の途につき、途中興津在のふる里に一泊して老ひたる兩親にこの大會の模樣をお知らせして二十四日の晩に東京の人となりました。

Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF ILLINOIS AT URBANA-CHAMPAIGN

女子職業學校展覧會を觀る記

婦人記者

東京神田一ツ橋共立女子職業學校は世間周知の實益的な技藝の勝れたる學校であります。

五月十四日、十五日の二日間同校に開催された展覧會を觀るために記者も一日一ツ橋に參りました。觀覽者で充たされた校門をくゞつて群集にまじつて、次から次に美しく飾られた出品を拜見いたしました。

第一室に造花科教室で生徒の方が美しい薔薇の花を造つて居られまして、花びらを眞紅淡紅色に染むる人、又はピンセットを動かして居る人、その手つきの器用さに見とれてしばし立止りました。

第二室は造花科參考室で、コテ、ピンセット、繪具其他さま〴〵の道具がすぐにも美しい花を造るために準備されてありました。

第三室は第一裁縫教室で、此處では二三歳男女簡單服の教授があつて、生徒さんが熱心に縫つて居られました。

第四編物科では、手袋や靴下のお稽古をして居られました。

第五編物科參考室では、出來上つた編物がさま〴〵に美しく飾られ、レース編の實習をして居らるゝ生徒の前には多勢立止つて見る程、その手先が器用に働いて居ました。

第六室第七室は裁縫教室で和服のお稽古をして居られました。

第八室では袋物科で紙挾みが出來て居ました。

第九室は休憩室で來賓の方が集つて居られました。

第十室割烹科參考室は一目見たゞけで奇拔な趣向に驚く程、すべてが面白く出來てゐました。一寸面白いと思つたものを記して見ませう。

岩があつて谷川の流れに水車の仕掛その側に鶴が遊んで居ましたので、大變面白く思つて其側に寄つて見ますと、

岩は山薯が高くもり上げてありました

鶴は大根で本當に立派に造へてありました

水車は南瓜の中をくりぬいて車の形にしてあつたのでした。

又、お池に金魚が居る處を見ると、人參で金魚の形が手際よく作つてありました。

もつと〳〵面白く感じたのは近江八景でした。矢走の歸帆で、舟の帆はユバで出來て、石山寺の屋根はサヽラで作つてありました。最奇拔と思つたのは、瀬田の唐橋で、橋の形は干うどんを横に並べてカンテンを兩側に置きその上に、小燕をのせて、辨慶橋のやうな欄干が作つてありました。又屋根の瓦がそら豆で出來て居るものも面白いと思ひました。

參考となるべきものでは

老人、幼兒病人の食品として、

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF ILLINOIS AT
URBANA-CHAMPAIGN

糖尿病者の食品として
馬鈴薯スープ、イチゴかん、ビワかん、ふきの佃煮
キクイモ、アマンド、クルミ
等の標本が出て居ました。

十一室は第一の休憩室で、徽章をつけた生徒さんが、西洋菓子やライスカレーや、壽司などを運んでお茶をすゝめたりして、愛想よくもてなして居られました。

第二室は作文習字、圖畫の成績品陳列室で、見事な成績が飾つてありました。

第十三室刺繍科参考室は、當校得意の刺繍の陳列で目もさむるばかりの美しさ、美しい刺繍模様のうちかけを着て琴を彈ずる小督局の美しさ、今にも躍り出さうな虎の猛々しさ、技術の巧妙に驚きました。

第十四室第十五室は刺繍のお室で、虎の模様や優しい花の模様が一針毎に形づくられて居ました。

第十六室第十七室は裁縫科の參考品、陳列室で和服洋服種々品々飾つてありました。

十八室は手藝品が美しく飾られ、第二休憩室になつて居ました。

十九室、二十室は、學校の向ふの寄宿舍に設けてありまして、割烹科敎室、洗濯法、色染科參考室になつて居ました。

次に洗濯法の參考となるべきものを書き取つて參りました。

汚點拔き法

入賞

今井しげ子

よろこび

(一)茶、コーヒー、砂糖、ビール、果物汁、醤油、煮物汁、
イ、水又は微温湯でぬけない時は、白布であれば熱湯を用ひてよろしい。
ロ、尙ぬく事が出來ない時はアンモニア、硼砂及、石鹸等の稀いアルカリで洗ふ。
ハ、色の弱いものはグリセリン液で洗ふ。

(二)樹脂、ペンキ
小刀又は小篦で掻き除き、蒸熱して、次にテレピン油で拭き去つた後、直ちに揮發油又はベンヂンで除くのである。

(三)黴
イ、乾燥しブラシ掛をし、又は天鵞絨で敲く。
ロ、尙落ちなければ水刷毛で洗ふ。
ハ、尙除く事が出來ない時は、稀い醋酸又は蓚酸水で洗ふ
ニ、以上の諸方法で落す事が出來ない時は、過マンガン酸加里の漂白法を行ふ

(四)色インキ
イ、アルコール又は、これに稀い醋酸を混じた液で洗へばよい。
ロ、若し染色が稍強い酸に堪へる場合は、五十倍の稀酸液で處理し、後に前の方法を施してもよろしい。
ハ、アルコールで處理し、尙痕跡を止むる時はアンモニア、又は硼砂液で處理してもよろしい。

(五)汗汚點
イ、古い汗汚點は、揮發油、又はベンヂンで脂肪分を拭きとつた後、更に稀いアンモニア水、又は硼酸液を以て處理す。
ロ、尙除く事が出來ない時は差つかへなければ漂白法を行ふ。

(六)泥、白粉、塵埃
イ、乾燥したものは小刷毛で掃き取り、又はフランネル天鵞絨布にて敲き落す。

Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF ILLINOIS AT URBANA-CHAMPAIGN

覺え書數個條

一、蚊の驅除法

蚊は病氣の媒介者で恐ろべきものでありますから、流し元の溝などを何時も清潔にして、これの蕃殖を防がねばなりません。それには孑孑が折々水面に浮び出て、空氣を吸はれば生きて居られないといふのを利用して、溝に石油を滴して置くと水面に石油の薄い膜を張つたやうになり、孑孑の呼吸が妨げられて、死んでしまひます。これに使ふ石油は、上等の石油よりも、反つて下等な重油の方が揮發する事が遲くて永く効力があります。

二、蚤の跡

汚い話ですが夏向に一番洗濯でこまるのは、蚤の跡であります。着物に蚤の跡がついたら石鹸でもなか／＼落ちかれますが、この時鹽でお洗ひになると綺麗に落ちます。

三、雨傘の保存法

雨傘は買つて直ぐにさすのはいけません、油がかれてからさすと永くもちます。そして使用後一年ばかりして、油の少しぬけた頃又油をはくと新らしいもの丶やうになつて、二年以上も使へます。

四、銅の中毒

よく錆の出た銅の鍋で煮物をしたり、銅の藥鑵のお湯を飲んだりして中毒する事がありますから、かういふ時には、先づ芥子と温湯とを飲まして十分に吐かした後、卵の白味か又は曹達を用ひ又たくさん牛乳を飲まして、傍ら蜂蜜、糖水を飲ませると效果があります。兎に角銅器で飲食物を煮るのは危險ですがら、錆をよく落して使はねばなりません。

五、梅雨中お茶の保存法

梅雨に入りますと、お茶が黴びて困ります。これを防ぎますには、お茶をブリキの鑵か、又は壺のやうなものに入れて、其中に干柿を一つ二つ入れて、よく蓋をして、乾いた處に置きますと決してかびません。

六、蠅の驅除法

根本的にこれを驅除する方法としては、たゝき殺すのでありますが、內臓をつぶし、不潔物や病原體を家中に塗りつけるやうになりますから、とりもちを竹の皮につけたり、硝子の蠅取りに酢を入れて置く方がよろしい、兎に角家の周圍や芥箱などを清潔にする事が大切です。

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF ILLINOIS AT
URBANA-CHAMPAIGN

親のない娘へ

白雲

（一）月夜に泣く處女

去る五月の神奈川縣保土ヶ谷工場處女會春季大會に（別項をみること）いつもの通り、會員の五分談話がありました。どなたも大變お上手に出來ましたが、その中十三四歳ほどの可愛ゆい會員がしとやかに演壇に上つて、

『皆さま私にはお父さんもお母さんもありません、會社の叔母さまや、お姉さまが御親切にして下さいますので、さびしさも忘れてゐます。けれどお月夜などにお友達がふるさとのお話などをなすつてゐらつしやるのをみますと、あゝうらやましいと思はず熱い涙が出るのでございます』

こうお話しなさると、方々からすゝり泣きの聲がもれて、しばらくは鼻かむ音と一所になつて、その方のお話しがきゝとれませんでした。私も思はず貰ひ泣きしてしまひました。

（二）悲しいけれど諦めて

あとでその娘さんにお會ひして、いろ〳〵おなぐさめして參りましたが、工場は固より都會農村の誌友の方々の中にはまだ斯樣なお身の上の方が少くないことでせう、又ふた親でなくとも、御兩親のどなたかとお別れなすつた方もございませう。世に、不幸は多うございますが、若くして慈愛の親に別れる位不仕合せはございませぬ。ことには婦人にとつては、お母さまは、命より大事な位なつかしい、かけがへのない方そのお母さまに、別れた人の子は人生の一番の仕合せから見はなされた

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF ILLINOIS AT
URBANA-CHAMPAIGN

と同じことです、私は今其等のお氣の毒の方々に申し上げます。

けれども皆さんよ、人の死といふものは、神のみわざで、人の力ではどうすることも出來ません。皆さんもお悲しいでせうが、可愛ゆい皆さんを置いてゆかれた親は一層悲しいのです。悲しいことですが、諦めるより外致し方がありません。さうして、新らしくお母さまを迎へられたお家では、その第二の母さまを、生みの親と慕ひなつかしんで下さい。生みの親より育ての親とか申します世には繼子いぢめなどをする第二の母もあると申しますが、其は愛の狹い婦人のこと、是からの婦人には、そんな方はない筈です。又子の方でも、愛と敬とを以て母さまに奉仕することを心掛けねばなりません。皆さんの中には、第二の母に仕へてゐられる方もありませう、又どういふことから、皆さんが第二の母の身の上となられることがあるかもしれません。一視同仁に愛していたゞきたい。人は情の子です。

三 親なきが爲に愛がふかく

親に別れた皆さんよ、皆さんが丈夫で、清らかに生長してゐらつしやるならば、其が亡き父母に對する何寄の孝行です。お墓參りばかりしなくとも、御寫眞ばかり慕はなくとも皆さんが清くまじめに生ひ立つて下さるならば、天上の父も、地下の母も、どんなにお喜びでせう。皆さんが大勢に愛され、大勢を愛して、丈夫に大きくおなりになること、是が何寄りの親孝行です。

親のない子はさびしいと言ひます中には、ひねくれた子があると申します、皆さんよ、どうぞさういふ婦人とならずに、親がない爲に、よけいに人の情けを感じ、人の深切をなつかしむ愛の深い人とならねばいけませぬ。親の愛を受けない爲に、我まゝがとれ、甘へる心が去り、贅澤がなくなつて、へりくだり、ひかえめに、つゝましやかに、上品になるように修養して下さい。きつと皆さんは、大勢に愛されます。廣く〳〵考へると、この世の男の方はみなお父さま、女の方はみなお母さま、ね、さう思ひます。自分が可愛がられたいならば、先づ人を可愛がらねばなりません。自分が仕合せになりたいならば、先づ人を仕合せにすることです。

皆さんが純な清い心をもつてよい娘となるならば、大勢の方が皆さまを愛して、引き立てゝ下さいます。二人の父母を失つた爲に、十人も百人も千人もの父母を得られることに

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF ILLINOIS AT
URBANA-CHAMPAIGN

なりませう。

四　五万人の氣の毒な姉妹

私の妻も小さな時に母に別れました、娘となつても、温い母の愛を感ずることなしに、さうして結婚しました。私も氣の毒に思ひます、けれど其が爲に、よけいに人の情けを感じ深い愛を持つようになつたと申して居ます。母に別れたさびしさが、却つて自分の愛を増す素となれば、母に別れたことは、悲しいことであるが、得物もあるといふ譯です。

ふた親に早く別れられた娘に對しては、ほんとうに氣の毒と申す外ないのです。其が爲に、よくない親類などに欺かれて、悲しい境遇に陷つてゐる方も少くありません。「處女の友」を讀んで居られるような方は大仕合せの方です。こゝていふのもどうかと思ひますが、かの娼妓です日本には、五萬人ほどの娼妓が居りますが、大てい兩親又は片親のない娘です、その上にたよるべき人がなく、借金さへあつた爲に、悲しい身の上となつたのです、皆さんは、娼妓を賤しいと思つてはなりません、賤業婦と申しますが、私は犧牲婦だと思ひます、皆さんの姉妹です。誰が好き好んであゝいふことをしますものか。悲しい運命の犧牲となつたのです。

五　愛の世界をつくつて

其を思ふと、親を失つても、會社に、工場に、仕事をして居られる方は仕合せと思はねばなりません。どうせ、この世には、全く仕合せだ、苦勞はないといふ人はありますまい希望のある人には煩悶はあるにきまつてゐます。上みれば限りがないし下みても限りがありません。自分が淋しければ、人を淋しくないように骨を折り、自分が不仕合せであれば人を仕合せにするように汗と涙を流す、こういふ氣持に、みんながなれば、其こそ同胞姉妹救ひ相ひ、勵まし相ひ、助け合ふ理想の世の中が出來ます。處女會はその爲に出來たものであります。

ヘレンケラーは、盲で、啞で、つんぼですが、世界の大學者になりました。小さな時はひねくれものでしたが、大きくなつてから愛の廣い情の深い人となつて、『惠まれぬものも虐げられたるものも努力と奮鬪を怠つてはならぬ、正義と自由とは人道最後の勝利者である』と叫んで、世界に愛を宣傳して居られます。丈夫な身體を惠まれたものは、感謝して世の爲に人の爲に働くべきであると思ひます。

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF ILLINOIS AT
URBANA-CHAMPAIGN

輕くて亂れぬ髪の結び方

山本美裝倶樂部　山本久榮女史考案

格好も見苦しくなく、壞れないやうに髪を結ふと云ふ事はなか／＼むづかしい事で、多年あらゆる人が婦人の髪の結び方に就いては、「どうかしなければならない」と口々に申されましても、これといふ名案もなかつたのですが、此度研究された榮バンドで體裁もよく、そして少しも髪の毛の亂れない結び方を多くの娘さん方にお知らせし度いと思ひます。

榮バンドは日形のローマ留めのピンですが、必ずしもこのピンと定めなくとも、あり合せたローマ留めのピン（寫眞にあるやうなもの）を用ひますればよろしいのです。

第一圖

前髪は其人の顔かたちで、どんなにでも思ふ通りに出來ます。寫眞にあるのは中央からわけてありますが其人の思ひ思ひで、ひさし髪でも七分三分にわけても結ばれます。

それで一般の方に向くやうに、ひさし髪に結ぶとして寫眞によつて説明します。

先づ前髪は普通にわけて、中根をとり、後の毛はそのまゝにして置きます。

最初に中根を結んで、次ぎに前髪を顔に似合つたやうに、こしらへて、中根に結びつけます。そして格好よく前髪が出來ましたら、其次に中根と前髪と合せた

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF ILLINOIS AT URBANA-CHAMPAIGN

毛を普通の束髪のやうに束ねて小さいピンで止めて置きます。

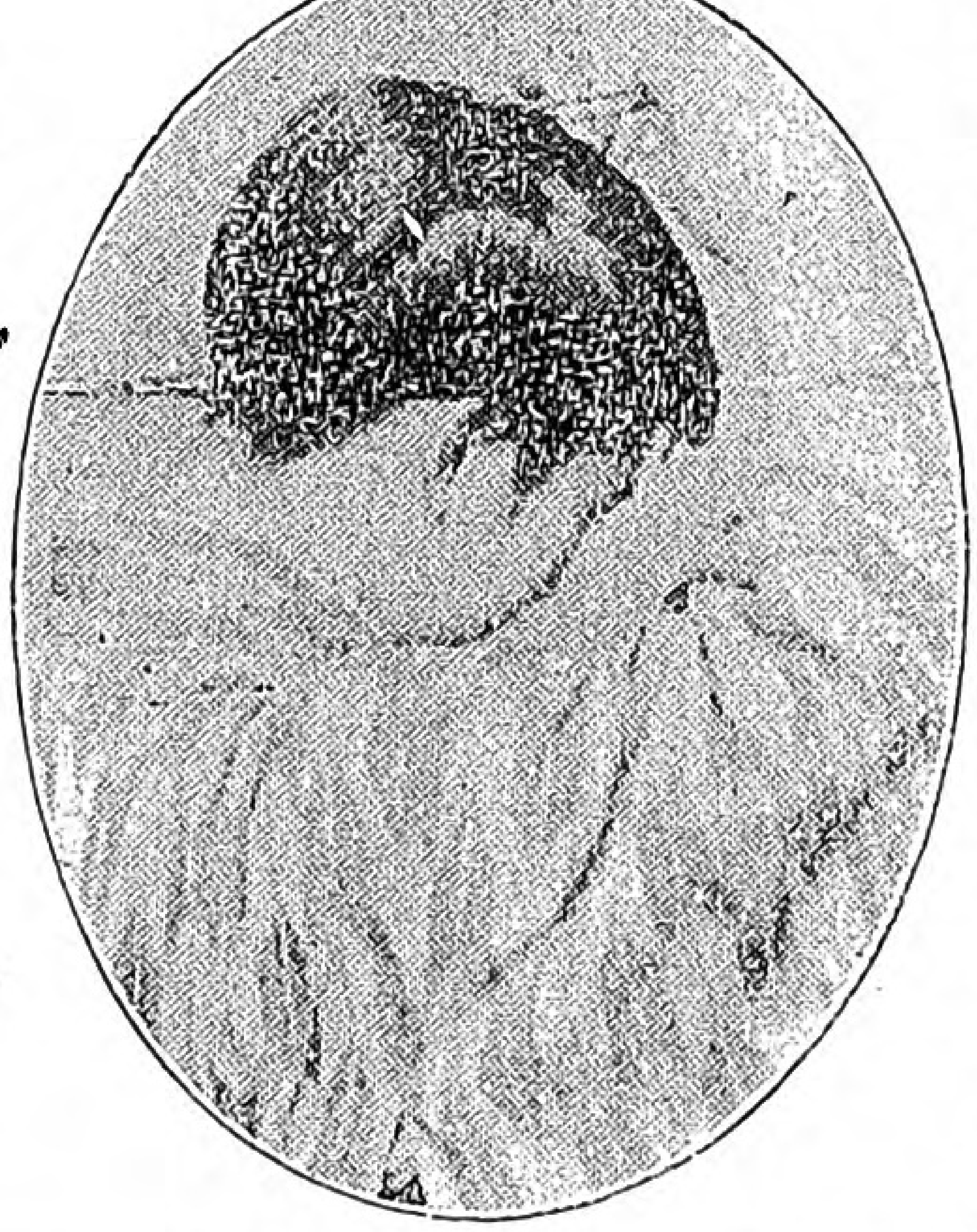
それから後の毛をとかして一圖にあるやうに好い加減の所で結へて、束髪の上にかぶせかけるやうに致します。

後の毛のさきの方は、この中に皆入れて、丁度二圖にあるやうに、紐の結び目の所を小さいピンで止めます。それから三圖にあるやうに後の格好を作つて、大きなローマ止めで後の方を止めます。何時までもくづれず、見た所も優雅で本當に若い娘さんの髪としては、結構な結び方であると思ひます。

今やこの髪の結び方は、衞生上、教育上、經濟上、風儀上、四つの特長があるといふので、醫學會、警視廳からも認められて、榮バンドは專賣特許を得るやうになりました。地方の婦人も追々試みて頂き度いと思ひます。尚榮バンドは年齢によつてピンが違ふさうです。

それからくせ毛を直しますには、卵一個にリスリン十、オレフ油十、それに豚脂二十の割合でまぜた液を塗ります。くせ毛は縮れ毛と違つて病氣でなし、始終結びつめにして居たりした時に出來るものでありますから、豫防法としては、せめて夜分だけでも毛を散らして置くやうにするとよいさうです。

第二圖



第三圖

□工夫文新題

蚊。水。孫。舌。

締切七月十五日

賞品　ゑはがき

Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF ILLINOIS AT URBANA-CHAMPAIGN

富士瓦斯保土ヶ谷工場處女會春季大會

=悲しい身の上ばなし□バザーの大繁昌□甘酒二千ばい□お別れの寫眞□富士のながめ=

五月十一日富士瓦斯紡績保土ヶ谷工場處女會の春季總會が開かれるので評議員西島富壽子女史と本誌記者松崎ひろの氏の三人で東京驛を立つたのが、午前八時四十五分。新綠のすがすがしい窓外の光景を眺めつゝ保土ヶ谷驛についた九時半すぐ工場へ車を走らせるともう會は始まつてゐた。

春季總會

一、開會の辭　常任幹事
二、君が代　會員
三、戊申詔書奉讀　工場長
四、講話　名譽會長
五、會務報告　常任幹事
六、講話　皇道會員
七、談話　工場處女會員
八、處女會の歌　會員一同
九、講話　處女會中央部講師
十、工場歌

餘興

一、筑前琵琶
山科の別れ　四條畷　太田道灌　夜の鶴

□

會員の五分談話は左の九名であつた

一、萬物の長　小山はる子
一、苦しい時の神だのみ　福山愛子
一、白雀　石原せい子
一、私の思ふてゐること　我滿たけ子
一、おつなの忠義　梅本千代子
一、人は氣の持ち樣　竹内ゆき子
一、反對の二つの心　菅原とみ子
一、我工場の誇　鳥谷さなみ
一、私の感じた事　仲尾りつ子

みんな姿勢も正しく、音調もハッキリとして、實に大出來でした。その中で悲しかつたのは、我滿たけ子さんと仲尾りつ子さんが身の上ばなしをされたことであつた。たけ子さんはお父さんお母さんがなく、りつ子さんは工場に來てからお母さんに別れたとのことで、「月を見てはひとり

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF ILLINOIS AT URBANA-CHAMPAIGN

て泣いてゐます」とお話しが進んだ時、滿場すゝり泣く聲ば一ぱいになつた。私も思はず貰ひ泣きした。あとで二人に會つて來たが、其は品のよいよい娘さんであつた。どうか強く優しくまじめに働いて、やがて立派な主婦となつて下さい。

□

私は「工場にゐる皆さんへ」といふような話しをし、西島女史も一場のお話しがあつた。其から工場處女會の歌があつて午前の會は終つた

其からバザーが開かれたので見にゆくと、エプロン、座蒲團、財布、楊子入れ、帶じめ、風呂敷、足袋など各百五十點ばかり、みんな會員の手に成るもので、之を賣り上げて基本財産をつくるのだといふ。私も肱つきと、帶じめと、手さげとをもとめた。

すると、その側で「へー」いゐらつしやいおいしい「甘酒々々一杯三錢」とエプロンかけた娘さんが呼びとめる。腰かけて飲んでみるとなか〳〵旨い。是も基本金をつくる爲に、會員がこしらへたのである。

「どの位作りましたか」

ときくと、二石作つたといふ。

「其で何杯出來ますか」

「二千杯になります、一杯一錢六厘かゝりましたから三錢に賣りますと、一錢四厘もうかります、みんな賣れて二十八圓の基本財産が出來ます」

と會員は答へる。大入大繁昌であつた。

其から處女音樂隊を訪問して、事務所の二階でごはんの御馳走になつた。

□

其から餘興の筑前琵琶があつたが西島女史と松崎女史は、寄宿舍を見にいつた。私は本誌去年の秋の大會に「女子と諺」といふ題で五分談話をした横關さい子さんが、肋膜にかゝつて病院にはいり、近く郷里の新潟へ歸るといふので、病院に見舞にいつた。看護婦さんに案内をたのむと、「今寫眞をとつてゐます」とのこと、表にゆくと小さな泉水の前に五六人の娘さんが姿勢正しく立つて今寫眞を寫さうとしてゐるところだつた。

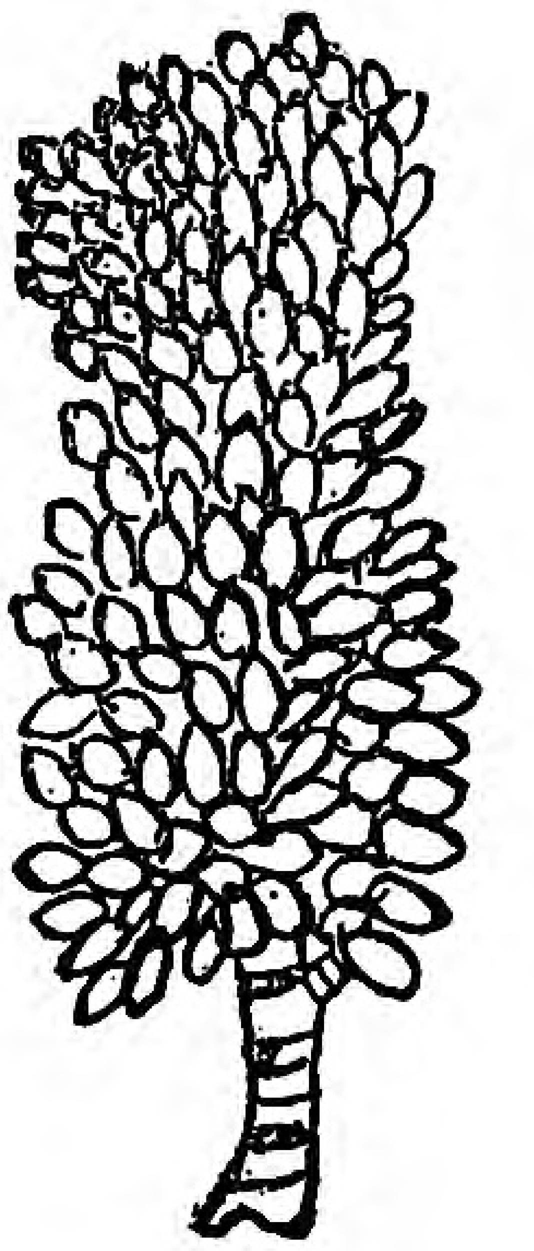
私が見舞をいふと非常に喜んだ。顏色も大分よく、この分では、少し田舍にいつて養生すれば直るにちがひないと嬉しかつた。

雨は止んだがまだはつきりしない汽車の都合もあるのでしまひまで聞かずに歸る。琵琶が一曲終つたと見えて會場からパチ〳〵と會員の優しい拍手が聞えた。(アマノ)

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF ILLINOIS AT
URBANA-CHAMPAIGN

女工さんの寄宿舍

松崎ひろの



〇炊事場と食堂

五月十一日保土ケ谷富士瓦斯紡績工場處女會に列席した際に、私は社員のお方と先生の案內で、女工さんの寄宿舍を案內して頂きました。

今迄の、女工さんの多くは兩親や兄弟と離れて、終日疲れ果つるまで働いて、心から慰めを得る事も出來ずに知らぬ他人の中で、只勞務と氣苦勞に一日一日が過ぎて行くのであると思ふと、私は如何かして女工さんたちのあけくれの生活狀態が知り度いと思つて居ました處なので、進んで案內して頂きました。

炊事場に參りますと、正面に澤庵の桶が幾つも並べてあつて、水桶、米洗器、味噌擂器等皆大きな機械仕掛で、その側に大きな味噌桶が並べて置いてありました。

煮物をする大釜四個と御飯を焚く大釜四個が、炊事場の兩方にそなへてあるのを見ても、二千人からの女工さんたちが三度の食事に就いての大仕掛に驚かずには居られませんでした。時には嫌ひなおかずもありませう、時にはおかずが少なくて不平な時もありませうけれども二千人の人が三度の食事をするには容易ならぬ心づかひと手數を要し、又これだけの設備をするについて、工場主のお骨折がどんなであつたかと思ふ時私は女工さんのために、我事のやうに感謝せずにはゐられませんでした。食堂は腰かけと食卓がずらりと並んで、正面には額があり中央にはオルガンが備へてありました。

「こゝで一同が食事の間私共がオルガンをひきます」と先生のお話を承つて、オルガンの妙なる調べに

Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF ILLINOIS AT URBANA-CHAMPAIGN

高尚な情味を味ひながら食事をするといふ事は普通の家庭では出來ない幸福であると、女工さんたちの趣味ある生活ぶりが羨やましく思はれました。

○女工さんの生活ぶり

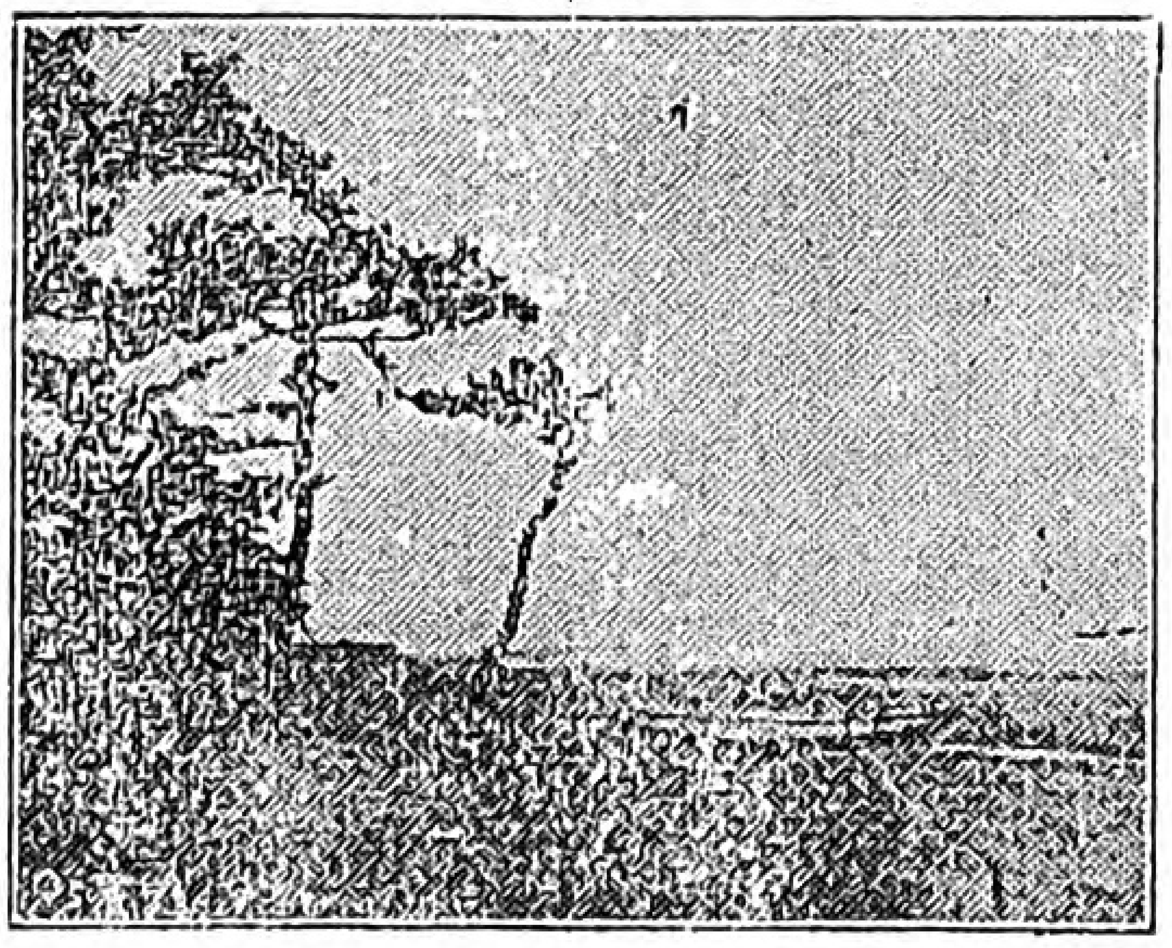
寄宿舍は蘭の寮、梅の寮、竹の寮など〻四君子に象つたやうな、二階建の棟つゞきで、その寮のまがり角や中央に「つよくやさしくまじめに働け」といふ會訓が大書して貼りつけてあつたのは、私に言ひ知れぬ貴い感じを與へました。

廣いお室の一つ一つに多勢の女工さんが睦まじさうに話して居る人もあり、又はそれ〲に洗濯物をたゝんで居る人もあり、縫物をして居る人もあり、讀書をして居る人もありましたが、中には床に就いて、休んで居る人の多いのに驚きました。

「まあこんな人は皆病人でございますか」

私が驚きの聲を發した時社員の方は笑ひながら

富士のながめ



「いゝえこれは病人ではありません、病人はすぐ病室に入れますが、これらは皆疲れて今日の休日に寝て居るのです」

と答へられました。(この人たちは處女會員でないのです)

過度の勞働で疲れ果てた身體をふとんに横へるのは無理もない事と思ひましたが、その側で、足をなげ出して居た人が各室に一人二人見えたのは、何だか不快に思はれました。働いて疲れる――これは尤もな事然し疲れたから自由に禮も亂し、心も亂すと一般の女工さんが亂れた荒んだ空氣に慣れてしまふのではあるまいかと案じられました。勞働の神聖を叫ぶ私はあくまでも働く女工さんを尊敬致します、それと同時に女工さん達が心も容儀も清くして、「にごりにそまぬ白蓮や……」と歌はれた工場歌のやうに、身も魂も潔白な人になつて、眞の勞働の神聖に萬人をひざまづかせるやうになつて頂き度

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF ILLINOIS AT
URBANA-CHAMPAIGN

いと思ひました。

○長い廊下と教室

長い長い廊下の窓外には、二階も階下もたくさんの洗濯物で一面掩はれて居ました。仕事着や襦袢や、下帯などが干してあるを見て、毎日職業に疲れた身體をまだ自分のまわりの始末に働く女工さん、中にはまだ十二か十三の普通ならば母の懐に甘へて居たい時分である幼い人も見えるのに皆さんがかうして、働いて自分の身の始末までなさると思ふと、ほんとに氣の毒になり、また女らしさ優しさがこの雑沓した生活の中にも全く失せて居ないのを嬉しく思ひました。

又病室の設備も大變よく行屆いて、幾人かの青い顔した女工さんが、寝臺の上に横になつて居られるのを見て、あゝ親の側であつたら、姉さんが看護して下すつたらと思ふにつけて、私まで同じやうに淋しくなつていひ知れぬ思ひに涙ぐみました。

消毒もよく行き届き、傳染病者の隔離も嚴重であると承り、またその側で親切に友だち同志が看護して居らるゝのを見て、姉となり妹となつて、同じ室に起臥する人のために、親身も及ばぬ愛情をもつて居らるゝてあらうと想像した私は、何となく床しく思ひました。

どうか私のこの想像が當つて、同じ寄宿のしかも同じ室で起臥する人は、本當に愛し合ひ睦み合ひ、妹となり姉となつて、遠い遠い古里に離れ離れに歸つた後までも、親しみ合ふ間柄となり、皆さんが清い美しい心の持主であつて頂き度いと思ひます。

みがけばみがく程心の玉の光りは輝くものです、きつと／＼この工場内にも暖い空氣が充ちて、美しい天國の來るべきを信じます。

山里の外面の竹を吹く風に
　夕日涼しきひぐらしの聲
夕づく日さすや庵の柴の戸に
　さびしくあるかひぐらしの聲
蜩のなく山里の夕ぐれば
　風より外にとふ人もなし

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF ILLINOIS AT
URBANA-CHAMPAIGN

加賀の千代女

女流の俳人の中、名高いのは加賀の千代女でございます。千代女は加賀の國、石川郡松任町の表具師増屋六兵衛といふ人の娘で、幼少より俳諧を好み、遙々美濃の支考に就て學びましたが、支考の歿後、偶美濃派の俳人盧元坊が行脚をして松任にまゐりましたので、千代女は早速訪れて敎を請ひました。この時盧元坊は、既にふしどに入つてゐましたが、千代女の志のあまりに切なるに心動き、時しも夏の初でありましたので、「では郭公に就て一句詠んでみられよ」と申して、千代女の才を試みました。

千代女は、暫らく考へて一句詠みましたが、盧元坊は取り上げてくれません。千代女は更に一句よみましたが、是も顧みてくれません。かくする中に盧元坊はすや／＼とまどろんでしまひましたが、千代女はどうしても立派な句を詠む迄はと、ふしどに入りませぬ。その中夏の夜の明け易く、東の空が白んでまゐりましたので、千代女は

　　郭公ほとゝぎすとて明けにけり。

と思はず口吟みましたのを、ふと床の中で聞いた盧元坊は、はたと手を拍ち

「おゝよめた、俳句の眞味は是處ぢや」

と千代女を勵ませました。この時千代女は、實に十二歳でありました。

千代女は夫彌八に仕へて貞淑のほまれ高うございましたが、二十五歳の時夫に先立たれましたので、家業を人に讓つて尼となり、名を素園と號して、月雪花を友とし、風流なる晩年を送りました。

千代女はまた畫が巧みでありました。某侯に召され百合の花を描きます時、絶えずうつむいて顏を上げませんので、侯は「苦しうない顏を上げて描く樣に」と仰せられますと、千代女は即座に

　　うつむくはそのおきてなり百合の花

と詠んだと申します。

　　蜻蛉釣けふは何處までいつたやら

是は千代女が愛兒を失つて、悲しみのあまり詠んだ句で、子を思ふ親心が察せられます。

又或夏の朝ぼらけに、手桶さげて井戸端に水を汲みに參りますと、朝顏の蔓が釣瓶に這ひまつはつて、所得顏に咲いてゐましたので、わざ／＼隣りに水を貰ひに行つたといふことであります。この時詠みましたのが、名高い

　　朝顏に釣瓶取られて貰ひ水

といふ俳句でございます。千代女の優しい心根が現はれて床しいと思ひます。この外千代女の詠みました俳句の中、よく人に識られて居りますのは、

　　紅さした口も忘るゝ淸水かな
　　一かゝへあれど柳は柳かな
　　朝顏は地に咲く事をあぶながり
　　千なりも蔓ひとすぢの心より

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF ILLINOIS AT
URBANA-CHAMPAIGN

□講習科目並講師（大體決定）

第一回全國處女會指導者講習會

□十月三日より八日に至る六日間□

（會場）東京市お茶の水東京女子高師講堂

科目	講師
□處女會と補習教育	文部省社會教育課長 乘杉嘉壽
□家族制度	東京帝國大學教授文學博士 井上哲次郎
□性と結婚	東京帝國大學教授醫學博士 永井潜
□處女會と生活改善	東京女子商業學校長本會理事 嘉悅孝子
□婦人衛生	東京女子醫學專門學校長本會理事 吉岡彌生子
□處女會と社會事業	內務省社會局長心得本會理事 田子一民
□處女と修養	三輪田高等女學校長本會理事 三輪田元道
□婦人問題	東京成女女學校長本會理事 宮田修
□家事	東京女子高等師範學校教授本會理事 大江すみ子
□同	東京女子高等師範學校教授本會理事 甫守ふみ子
□歐洲婦女節制狀況	宮內省囑託內閣囑託內務省囑託本會理事 國府種德
□處女會の組織及事業	內務省囑託本會理事 天野藤男

外に科外講演 湯原女高師校長 貴族院議員北條時敬氏 其他諸大家

實驗談及協議會 視察及拜觀

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF ILLINOIS AT
URBANA-CHAMPAIGN

臺所から

七月の食品

魚類

石鰈＝煮付、あらひ等に用ひます。

目張＝鯛に似た魚です、あらひ、煮肴、椀種、茶椀種に用ひます。

やぎす＝ムギワラギスとも申します。鹽燒、てんぷら、すし種、刺身、椀種に用ひます。

黃肌まぐろ＝刺身、煮付、燒物、ぬた等によろし。

ふつこ＝スヾキの最幼少なるをフツコと稱す、あらひ、刺身、鹽燒、椀種、茶椀種等に用ふ。

アジ＝マアジ、シマアジ、ムロアジ、メアジ等あり、鹽燒、照燒、露種、酢の物、鮨種等に用ふ。

野菜類

キャベジ＝玉菜、牡丹菜とも云ふ、煮付、酢の物、辛子和、キャベジ卷、サラダ、浸し物等に用ふ

胡瓜＝漬物、酢の物等に用ふ。

紫蘇＝つま、梅干、鹽漬、味噌漬、粕漬、しそ飯等に用ふ。

ラッキョ＝酢漬、三杯漬、粕漬、煮付等に用ひます。

葵隱元＝胡麻和、吸物、味噌汁等に用ひます。

ジュンサイ＝池沼に生ずる、睡蓮に類した植物で、若葉を食用にす。酢の物、吸物等に用ひま

國際聯盟のお話

◎命あつての物種子

子供が石に躓いて仆れますと、守がそばにゐて『この石奴惡い奴』といつて、たゝくまねするところを、皆さんごらんになつたでせう。ましてみなさんの弟や妹を、惡るい子供が來て、毆つて怪我させたとして、ごらんなさい、どんなに腹を立てることでせう。場合によると、訴へて、法の裁きに依つて、その加害者を罰して貰はうとさへするのです。

私たちは、人間と生れた以上、丈夫に、仕合せに、長生きをして、この世を終りたいのです。人は顏のちがつてゐるやうに、心も考へも、まち／＼です。けれど、怪我が好きな人もなく、病氣の好きな人もなく、早く死にたいといふ人は、尙更一人もないでせう。よしあるとしても、さういふ人は、何か不幸にあつて、この世に生きてゐられぬ人にちがひなく、己むを得ぬから死にたいと願ふのです。つまり長生きが出來ない爲に死にたいといふのです。若い人も、老人も、女も、男も、誰れも生命を愛します

命あつてのもの種子」とは、ほんとうです。

◎どうぞ命丈は

イソップ物語に、ある山の中のお媼さんが、山に薪とりにいつて、

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF ILLINOIS AT
URBANA-CHAMPAIGN

す。

果物

スモヽ、キンカン、夏蜜柑も盛んに出ます。

硝子器に就いて

涼しい夏向の御馳走を盛りますには、硝子器を用ひますと、一層氣持よく頂けるものであります。

けれども硝子器は誠に破損しやすく、取扱ひによほど注意を要すると思ひますから、硝子器の取扱ひに就いて考へて見ませう。

先づどんな硝子が破損しやすいかと申しますと、硝子を製造する時の工合にもよりますが、多く薄い硝子よりも厚い硝子は割合に脆く、底と周圍の厚さの平均してゐないものも破損しやすいのであります。

硝子器のみならず、陶器、磁器等に熱いものを入れてこはれるのは、何故であるかと申しますと、是等のものは、熱にあつて俄かに膨脹するからでありまして、硝子器は厚い程熱の傳はり方が不當で、従つて器の内外の膨脹が不同でそれゆゑこはれ易いのであります。

又安物の硝子を買つて見ますと、周圍の割合に底が大變厚くて、而も其厚さが不平均であります、かういふ風な硝子には、熱い食物を入れました時、熱の受け方が不平均でありますばかりでなく、落した時にも、すぐこはれます。

それですから、硝子器は買ふ時に充分注意をして、厚さの平均したものを求め、色から申し

『あゝこんなに一生懸命に汗水流して働いても、少しもお金はたまらず、いつそのことに、死んだ方がよい、誰か殺してくれたら死にたいものだ』

と、大木の切り株に腰をかけて、ひとり言をいつてゐますと、ガサ〳〵と奥から人が來た樣子です。ふと見ると、恐ろしく大きな、こわい顔した老人が、大きな鎌のようなものを手にもつて段々此方へ近づき

『これそこの媼どの、そなたは、今死にたい誰か殺してくれゝばよいといつたな、俺は死に神だ、望みどッり殺してやらう』

といつて大鎌を振り翳しましたので、媼さん顫え上り

『死に神さん、どうぞ命だけはお助け下さい、どんなつらいことでもしますから』

といつたといふことです。

◉人類としての喜び

斯樣に、人の壽命は、たふといのです、かけがへのないものです。自分の命が大事であるなら、人の命をも大切にせねばなりません。親兄妹は無論のこと、村の人、町の人、お國の人は無論のこと、印度人でも、アメリカ人でも、ロシヤ人でも、みんな愛し合ひ、助け合はねばいけません。昔は、外國人を嫌つたものですが、文明の今日は、四海同胞です。にくい國といふのは、一つもありません。どこの國もみんなよく治り、どこの國の人も仕合せになつて、始めて私ども人類としての共通の喜びを味ふことに

Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF ILLINOIS AT URBANA-CHAMPAIGN

ますれば、青味を帶びたものよりも、透明なものは其原料の品質がすぐれて良いのであります
用ひますにもよく氣をつけて、先づ購入すると直ぐに、釜に入れ、水を加へ火にかけて、漸次に熱をあたへて、充分に沸かし立て、後火を消して釜に入れたまゝ自然に冷ゆるまで置いてそれから洗つて用ひますと丈夫であります。凡て硝子ばかりでなく、陶器でも磁器でも一度熱したものは、冷えてから後も膨脹しやすくなつて居ますから熱湯を入れても激しく膨脹しませんそのために幾分か破損することが少いやうであります。

鷄卵の破り方

一度に數個の卵を用ひます時には、一つの器に割り込んでしまつてはいけません。一ツづゝ別の器に破つて、卵の善惡を試して見るとよろしうございます。直接鍋の中に割り込んだり、又は破つてある卵の中に續いて割り込むやうな事をしましては若し卵が腐つて居ました時に全部を棄てなければならぬやうになります。

糸こんにやくの玉子とじ

先づ糸こんにやく三十匁程鍋に少し水を入れてゆで、別に鍋に煮出汁を入れて煮立て、味醂と醬油と鹽とを程よく入れ、今一度煮立てゝ、こんにやくを入れて、味が着きましたら、卵一個を割り落し、かきまぜて、直ぐに鍋を下します。

なるのです。丁度皆さんの家の家族が丈夫で、お金がたまつて、何一つ不足はないとしても、お隣りの家が火事になつたり、病人が出來たりして困つてゐる所をみては、みなさんは、ほんとうの仕合せを感じないでせう其れが親類でも、何んでもなくつても、心配になるべき筈です。よく人は『近所に火事があつたに、芝居見物なんぞしては、人聞きがわるい』などゝ申しますが、人聞きがわるい爲に、芝居見物をよすのでは、ほんとうでないのです。心から同情が起つて、芝居をみる氣になれないといふのでなくてはほんとうでないのです。この意味を推しひろめますと、日本國民が一人でも不幸であれば、私たちは、ほんとうの仕合せを感じない筈です。又これを一層推しひろめると、世界の國々がみんなよく治まり、一人でも不幸の人のないようにならねば、私たちは、人類としての眞の喜びを感じないわけです。

◎日本は平和が理想

所がみなさん、戰爭となると、どうです。人を殺します。人の物を盜みます。火をつけて燒きます。鐵砲で人をうつて喜んでゐます。何んといふ矛盾したことでせう。子供一人死んでも、足腰の立たぬ老人が死んでも、大勢して泣いて悔みます。戰爭には、妻子のある壯丁を殺し合ひ、傷け合つて、萬歲を唱へてゐるのです。それを國は奬勵するのです。そして、

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF ILLINOIS AT
URBANA-CHAMPAIGN

氷柱とうふ

涼しさうな、冷々した鉢につらゝ豆腐を入れて、出しますのも、夏の料理の手際、布巾を敷いた板の上に豆腐を置いて、其上に布巾をかけ、輕い壓をして、水氣を切り、三四分の賽の目に切り、靜かに葛粉の中に入れてまぶし、よく沸立つて居る湯の中に入れ、葛が煮えたらば、孔明杓子で掬ひ水に取り、冷えたら水氣を斷つて鉢に盛ります。胡瓜の皮を剝いて、竪二つ割にして、斜に小口から薄く打つて、鹽でざつと揉んで水洗ひして、笊にあけ、水氣を斷つたものと、紫蘇穗一二本を盛り合せ、氷の一二片も豆腐の上にのせますと、一層よろしいと思ひますこれには別に小皿に山葵醬油を添へて出します

胡瓜のお料理

味噌をよく擂り、裏漉で漉して、水でゆるめて、鰹節を入れて、一度煮立てゝ下ろし、胡瓜を水洗ひして皮を剝き、卸金でおろし、此の汁で延ばし、芝蝦の皮を剝き、頭と尾を去りて、よく叩きつぶし、擂鉢に入れてよくすり、これも前の味噌汁でのばし、此の汁を皆一つにしてまぜ合せ、鍋に入れてよく煮立て、御椀に注いで出します。

冷し素麵

素麵をゆでるには、沸立つた湯の中に帶をと

早く大勢の人を殺してしまつた國が、功名のあつた國として、ほめられます。つまり戰爭は、大規模の殺人競爭です。

先き頃、東京府下の電車運轉手が、あばれて、十六人の人を傷つけたといつて、新聞は、恐るべき殺人鬼といふ題で書き立てました。所が戰爭となると、なるべく大勢を殺した方が手柄を立てた人なのです。勇氣のある人なのです。

皆さん何んといふ戰爭は野蠻のものでせう。殊に婦人は、愛の深いもの同情の權化です。男子に愛を移し植ゑ、この世を平和にする爲に生れて來たのが女です。この女性から見て、どんなに戰爭は呪はしいものでせう。けれど、皆さん日本帝國は、流石に、萬世一系の聖天子が、平和の神樣でゐらつしやつたので、一度も外國に對して、好んで戰爭をしかけたことはありません。已むを得ずの戰爭はしました。我同胞を愛するあまりに、我々に對して危害を加へ、國家の統一を脅かさうといふ不都合の國があつたので、劍を取つて起つたのです。つまり愛と正義の爲の戰爭なのです。日本人の手にもつ劍は、殺人劍でなく、活人劍なのです。

畏くも明治大帝も、

四方の海みな同胞と思ふ世に
など波風の立ちさわぐらむ

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF ILLINOIS AT
URBANA-CHAMPAIGN

いた素麵を入れ、箸でかき交ぜ、もう一度煮え上つたらば水少量を加へて、一たん煮えを沈め又煮え上つたらば水をさし、三回程繰り返しまだ少し、早いと思ふ頃水をさしておろし、蓋をして、一寸蒸らしてから、水をとり、手で揉んで、水をかへ〳〵晒らしますと、少しも油臭い事なく、美味しく頂かれます。右の素麵は更にきれいな冷い水に冷しおき、別に茄子を三つ割とし、茹でゝから更に縦に一分位づゝに切り、莢隱元は筋をとり茹でゝから一寸五分位長さの細い繊に打ち、紫蘇を能く洗つて細かにうちおき、注汁を拵へます。

注汁は味醂六勺を鍋に入れて煮切り、鰹節煮出汁三合、醬油八勺を加へて沸して冷まします。

この用意が出來ましたら少し深めの丼に素麵を七分目程入れ、冷たい水を八分目程加へ、素麵の上に茄子、莢隱元、紫蘇を體裁よく飾る樣にしてのせ、氷を少しのせ別に猪口に注汁を入れて出します。

ぢやが芋の白煮

ぢやが芋を洗ひ、皮をむき、一度ゆで、湯をすてゝ、其に鹽を少し入れ、弱き火にかけ、ふりながら水氣を蒸發せしむ。そして芋の表面に粉がふきたる時皿に盛りて出す。

手がるな香の物

大根の皮をとり、薄く輪切りにして、鹽をふりかけ、二三分の後もみて水洗ひをなし、水をきりて皿に盛り醬油をかけて食す。

と仰せられました。この御製を拜誦致しますと、平和を愛し、人類共同の幸福を、心としたまふ大御心が拜察されます。

◎一千萬人が死んだ

然るに、こんどの大戰爭はどうです。獨逸があまり自分の國の爲を思つて、他の國を思はなかつた爲に、あんな大戰爭の種子まきをして、とうとう日本まで、正義の爲に、平和の爲に、劍を取らねばならなくなつてしまひました。そして、四年間に、丁度一千萬人の人を殺してしまひました。日本國民の六分の一の人間が死んでしまつたのです。つまり六人で一人づゝ死んだ譯なのです。何んといふむごたらしいことでせう。その結果獨逸は散々な目にあひ、露西亞は今だに國の基が固まらず、この先きどうなるか見當がつかぬといふ有樣です。

たふとい人の子、西洋では、神の子といつてゐます、この神の子を一千萬人も殺し、汗と涙で建てた市街や建物を焼いたり、毀したりして、殘つたのは、何んでせう。

みなさん、なんと戰爭しないで、世界の人が仲よくなる工風はないものでせうか。國と國とで、さういふ申し合せをすることは、出來ぬものでせうか。（以下次號）

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF ILLINOIS AT
URBANA-CHAMPAIGN

月形鏡付櫛入

青山女學院講師
倉持本店袋物顧問　中村興湖

▲準備すべき材料　表用布縮緬巾二寸八分、丈四寸五分、裏用布巾一寸、丈四寸五分（用布隨意）櫛形の鏡一面、板目紙、縁革巾二分、丈九寸五分）型組一組等

▲製作の順序

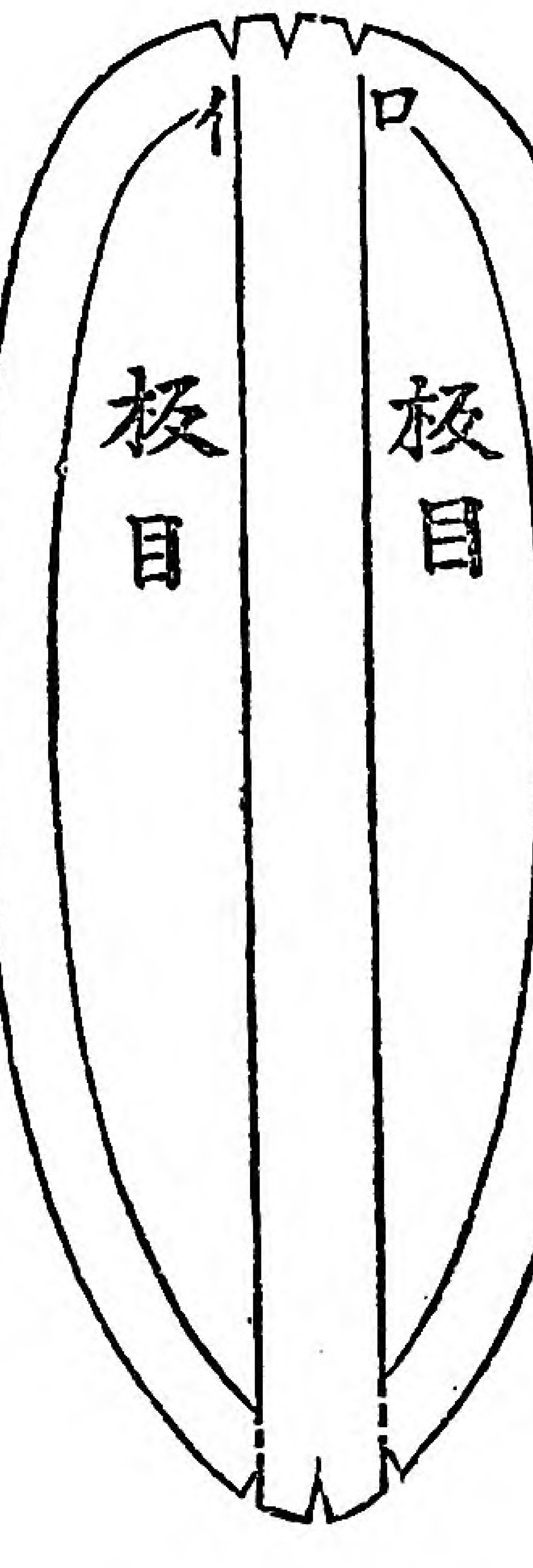
▲型紙の裁ち方　最初型紙に依りまして表型を半紙にて一枚裁ち次に板目紙、竹紙等をも型紙に依りて裁ち置きます。

▲貼り込み方　先づ表型の周圍に五厘位の深さに糊を布き表用布に貼り付けまして其の左右に少しく袋取りをして鏝を當て、周圍は型通りに裁ち切り表の方より縁糊をして置きます。

次は裏型に糊を附ける方としてあります方へ糊を布き裏用布に平に貼り、四隅の切取の箇所丈けを殘して型通りに裁ち切り周圍に縁糊をして置きます。

夫れから最初裁ち置きました板目紙を表の（イ）（ロ）の所に貼ります（第一圖）而して周圍に線を引きまして板目紙の方へ糊にて伏せます、之にて表は出來上りました。

第一圖



次に裏型の（ハ）の切込の所に篦にて線を引き糊を布きて伏せ置き而して前に裁つて置いた竹紙の（ハ）の印を合せて裏型より五厘引かせて磐石糊にて貼り付けます、夫れから竹紙の折目の所より（ハ）の方へ折り返しまして貼ます、次は裏型の上下を表型の丸に倣つて伏せ込み、之にて裏は出來上りました。

▲仕上げ方　以上にて出來上りました裏に磐石糊を附けて表の（ロ）の方へ五厘位引かせて貼付け、鏡の周圍には磐石糊を附け皮を五厘位出して周圍に貼り、次は

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF ILLINOIS AT
URBANA-CHAMPAIGN

其の五厘の出たる所に磐石糊で鏡の面の取りある所を貼付けます、而して裏の方へ出て居る皮を糊にて貼り出來上りと致します、尚鏡の裏即ち皮の所に磐石糊を付けて、表(イ)の方へ貼まして全部出來上りとなります。

以上の製作に要する標本材料等の價格を御參考迄に左に記載して置きます。

標本型紙付

櫛付金五十錢

櫛無金四十錢

▲月形鏡一面　金十二錢

▲用布壁縮緬一個分（金四錢）

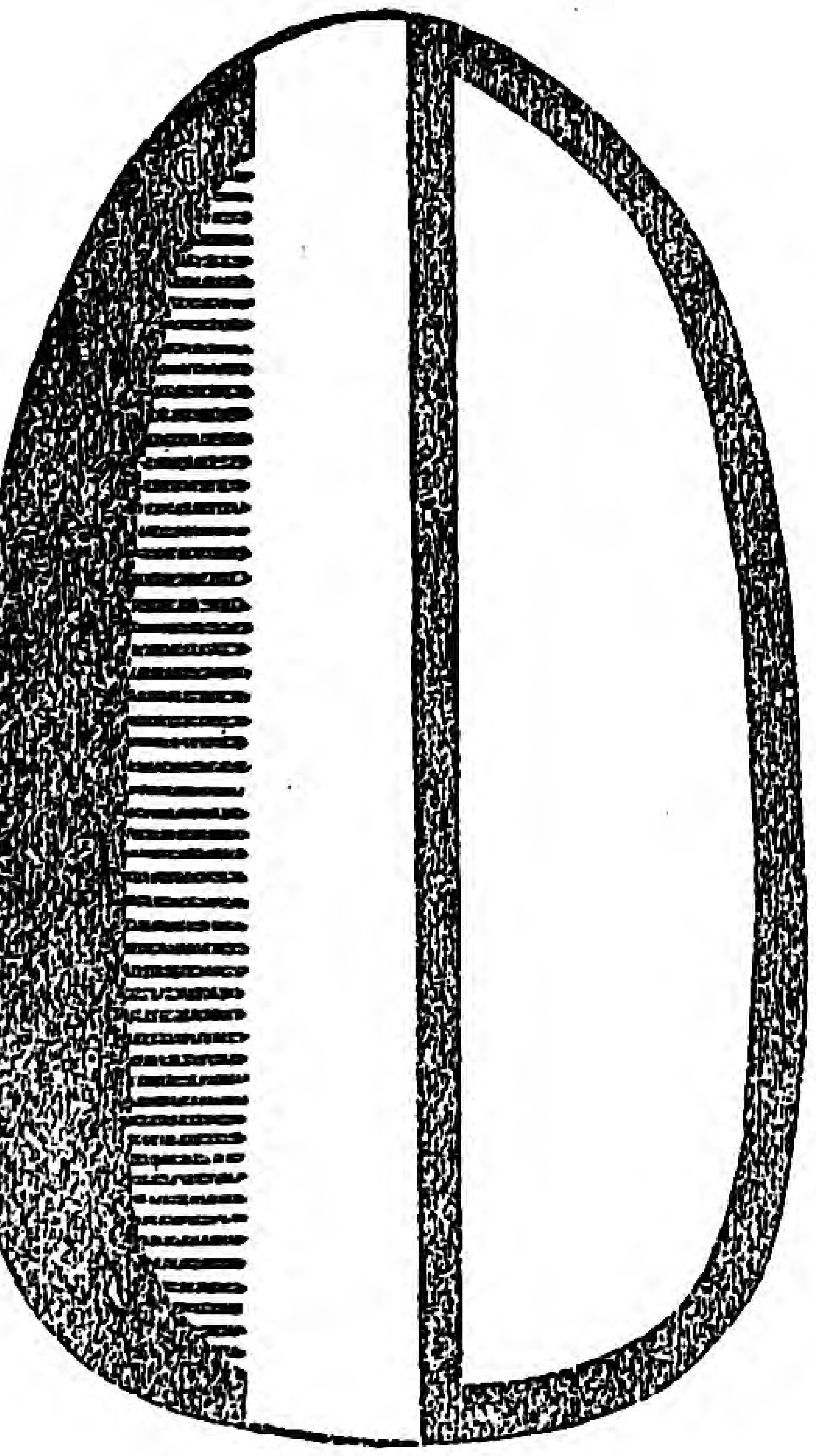
▲黄楊櫛一枚（金十錢）

▲竹紙一枚（十枚取）（金十三錢）

▲型紙一組（金三錢）

お斷り。是は去年の十二月に一度御紹介いたしましたが、方々から御照會がありますので、二度掲げました。

第二圖



宇都宮市處女會へ

六月五日宇都宮市中部處女會に招かれていつた。曲師町の小學校で十一時から開會、同窓會と一所の上に珍らしい新緑の好日和といふので、集る處女五百餘名、川崎市長、長澤社會敎育主事も見えた。會長は內山とく子氏で、市中鐵砲町の書肆の若奥さん。會員は百七十餘名、市中なので流石に美しい。

會則をみると、

本會は女子に必須なる智識及技能を授け婦德を涵養し儉素勤勞の風を奬め貞淑溫良にして健全なる主婦を養成するを以て目的とす

とある。本年一月生れたばかりの赤ちやんであるが、希望は大きい、

第八條　本會の目的を達す爲左の事業をなす

1　修養に關する講話會講習會

2　料理裁縫作法育兒經濟看護等に關する講習會

3　遠足旅行體育衛生に關する事

4　風紀の向上と言語及風俗の改善に關する事

5　敬神崇祖の實行に關する事

6　書籍雜誌等の回覽

7　婦人職業の硏究

8　婦人に適切なる慈惠救濟事業

一時半から十五間ブッ通しの敎室で一場のお話しをして、夕ぐれ青葉の郊外を眺めながら歸京した。（あまの）

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF ILLINOIS AT
URBANA-CHAMPAIGN

七月（ふみつき）

天野満子

○七夕

一年に一度ひこ星と織姫とあふ瀬をたのしまれるといふ日で、下界でも五節句の一つとなつてゐます。芋の葉の露を硯に受け「天の川」「七夕姫」などゝ色紙や短冊にかいて、若竹に飾つた幼い頃の思ひ出がなつかしいのです。

彦星の妻迎へ船漕ぎ出づらし
天の河原に霧の立てるは（山上憶良）

彦星とたなばたの女と今宵逢ふ
天の河原に波立つなゆめ（讀人知らず）

七夕の頃は農事に忙しいかも知れませんが、出來るならば、織姫の手工にあやかる爲に、地方處女會で手藝の展覽會などを催すもいゝでせう。又青年會と處女會の合同の會も床しいと思ひます。工場でもこの日を娯樂デーとしたらいかゞでせう。

○盂蘭盆

佛教より來れる風習が、齊明天皇の御代に始り、聖武天皇の御代に至つて普く民間に行はるゝことになりました。祖先を敬ひ、孝道を勵む古い行事であります處女會で敬老會でも催してはいかゞですか。寺院中心の催しも床しいものです。

お盆について思ひ出されるのは、盆踊りでございます。是も親孝行から由來して神聖な踊りで、土地によると、念佛踊りとずら言つて居ります。

盆歌には人情を穿つたよいのが澤山あります。お盆は處女會青年會合同の運動會を催すのもいゝでせう。

○三十日は

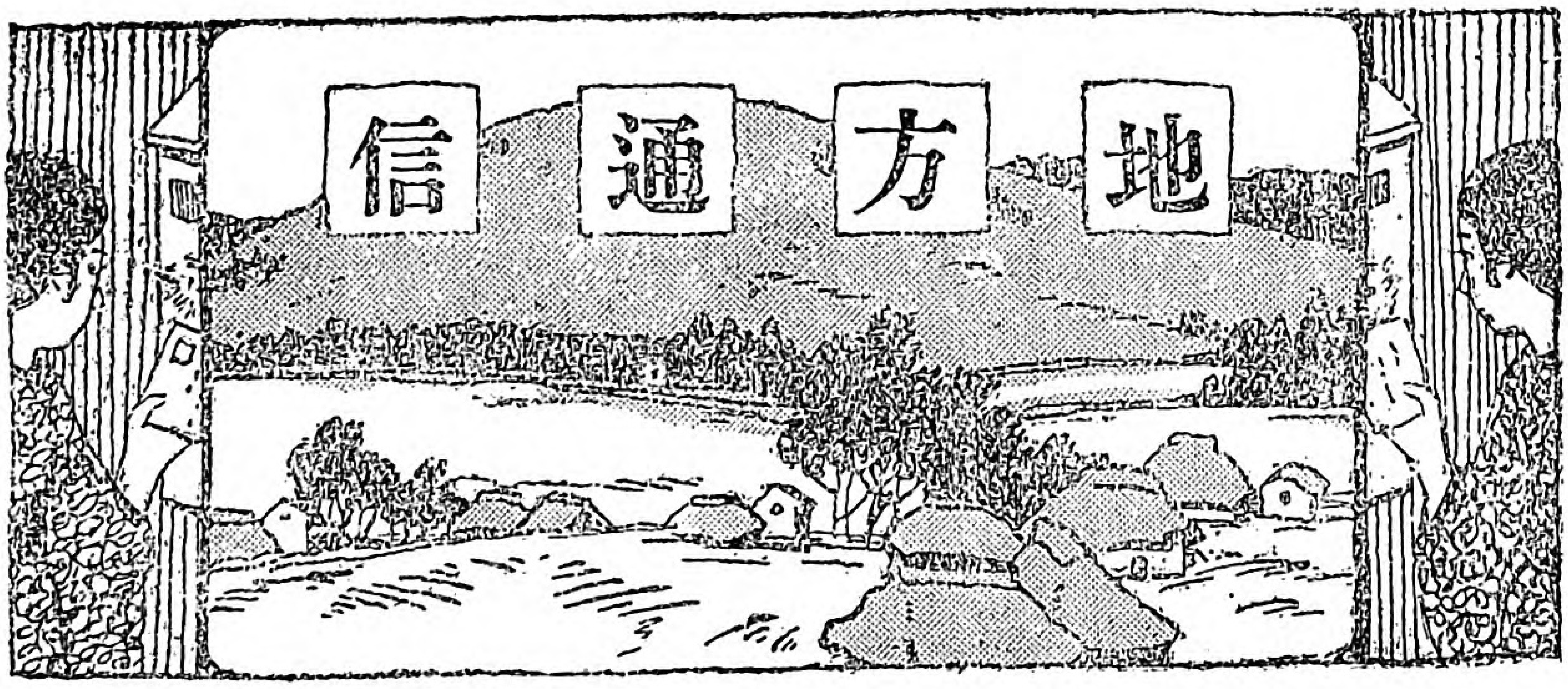
三十日は明治天皇祭、明治大帝の御聖德を偲び英魂を弔ひ奉る。

○山に海

學生も休暇となつて、山に海に暑さをさけますが、農村の娘は、てりつく炎天に、田の草とつたり、草を刈つたりしてゐます。

海水浴場は賑はひ、富山登山も始まります。處女會員もひと奮發して富士の天邊へ足跡をのこしてはいかゞ。山口縣のある村の處女會員は水泳を練習してゐます。

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF ILLINOIS AT
URBANA-CHAMPAIGN



青年團と合同の處女會

和歌山縣伊都郡戀野村婦人會南部支會

私の會では本年二月二十四日に、大正九年度の總集會を開きました。當日は靑年會と合同で開きましたが、處女部だけの梗概をお知らせ致します。

一、日時　大正十年三月廿四日　午後一時開會、同五時半閉會、
一、出席者　二十九名
一、來　賓　矢野縣立橋本高等女學校長、松岡實業新聞社主幹、玉置大正新聞社囑託、藤田富貴小學校長、中谷戀野村助役、及各區長、村會議員、學務委員、其他有志

會の順序

1、開會の辭
2、國歌合唱
3、戊申詔書捧讀
4、庶務會計報告
5、協　議
6、來賓講話
　イ、矢野女學校長　家庭の平和
　ロ、藤田富貴小學校長　男が女に向つての要求
　ハ、中谷學文路第二小學校訓導　舶來に就いて
　ニ、松岡紀和實業新聞社主幹　經濟問題
　ホ、玉置大正新聞社囑託　高野義人、戸田新左衛門
7、會員五分間演說
　イ、婦人の服裝　福岡イトヱ
　ロ、日本の女子　北岡りよ子
　ハ、昔の婦人と今の婦人　浦かのゑ
　ニ、農家の衞生　森岡おとゑ
8、餘　興
　イ、茶　菓　會
　ロ、五條町笹谷琵水氏の琵琶彈奏（扇の的、石童丸）

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF ILLINOIS AT
URBANA-CHAMPAIGN

9、閉會の辭
10、記念撮影口繪參照

我が村の處女會

靜岡縣富士郡岩松村處女會長　堀內柳作

去る三月廿四、五、六日は村の實相寺主催の聖誕七百年祭で偉大なる宗教家日蓮上人の徳を慕ふて、遠近から參詣人で、人の山をなしました、この好機を以て、我が處女會員は、赤心より出でた深い同情の涙を以て憐れな人の身上に宗祖の心をくみ、慈善花賣りを思ひつきました。全會員は日の丸辨當を用意して、二日間を拂曉から黃昏まで、少しも倦むことなく、優しい温い心をこめて、造花の薔薇の花響七百本を製作しました。之を全會員各々が花籠を用意して、三々伍々になり、參詣人に花の日の趣意を宣傳して、丁度二日間にわたり、一本五錢づゝで、同情ある參詣人に買つて頂きました。

この賣上高は實に豫想外で、一本殘らず賣りつくして、其後またたく澤山に賣れる見込が充分でした、この製作に費した、實費を差引いて、殘る純益金貳拾五圓の內、既に拾圓を富士育兒院へ寄附して、感謝狀を頂いて居ります、尙殘りは當聯隊渡滿兵のために慰問袋を送らうとして、目下準備中であります。この外に來る五月上旬になつて全會員一致して、本村に盛んに行はれる、茶摘の作業を試み、淸き勞働より得たる勞銀を資金として、七月頃敬老會を開催したいものと一同勵んで居ります。終りにこの會の特徵とも云ふべき主なる點は、小學校教員と會員との親和協調に加へて、更に父兄の了解を得たる結果と信じます。

奥州安達原鬼女墳墓

（福島縣植野しん子寄）

東京府西多摩郡檜原村町馬青年處女會聯合總會

秀光生

櫻の蕾もふくらむ三月三日節句を卜して數馬青年處女聯合總會が開催せられた。會場は同地の小學校で余も午前十時に着した。受付には青年幹部の小林、岡部君處女幹部の大久保岩子さんが事務をとつてゐた。午前十一時に第一振鈴で一同着席した。青年會長の開會の辭次に君が代合唱青年會長の詔書の奉讀處女會の勅語の奉讀終つて青年會計係の會計の報告處女會計の大久保義子さんの會計の報告、次に來賓の祝辭會員の五分間演說になつた第一番に青年會長の共同一致處女會員の岡部秀子さんの眞面目の處女になれと題する談話。余も處女の友で拜覽した青年處女への大注文で諸君の耳を汚した。後は一同晝食であつた。余はそれより來賓と教員の住宅で休んだ。それから會員は役員の改選で余も一寸顔を出すと處女會會員には投票を書けぬ會員はなかつた、青年には二名あつた、時計は午後四時萬歲聲裡にて閉會した。

廣島縣芦品郡各町村處女會聯合大會

（口繪參照）

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF ILLINOIS AT
URBANA-CHAMPAIGN

芦田川の淸流は緩かに流れて、河岸の梅花今を盛りと咲き包へる二月廿二日、我が芦品郡各町村處女會員一千三百人は各會長、幹部に引率せられて、府中町朝日座に集まります。

豫定の定刻午前十時開會、聯合大會々長たる石栗郡長は、莊重なる態度で慈父の如き溫情味ある開會の辭を述べられ、次いで日原郡視學起つて、これ亦溫みの籠れる語調を以て、諸般の注意あり、畢て議事に入るや、日原郡視學より左記決議文の朗讀と內容の說明あり、會長の議事整理によりて、議決さる。

決　議　文

一、本郡各町村處女會相互提携して、其發達を圖るため芦品郡處女會を設立すること。

次で講演に移り

題「世界の大勢と我が國婦人の心得」

講師　服部本縣內務部長

二時間半にわたりての講演終りしは午後一時にして、會員一同晝食をなし、午後一時半再會左記會員の意見發表あり。

一、身の上ばなし　府中町處女會員　谷口かよこ

一、所　感　新市町處女會員　千葉　榮

更に次の如き催あり、

一、琴合奏　六　段　相生曲

三、ヴアイオリン合奏　君ケ代　南京玉行列　ドナウ川の小波

三、琴ヴアイオリン合奏　つみくさ　甲　乙

かくて會を閉ぢたるは午後三時にして、會長發聲の下に萬歲を三唱し、各會長に引率せられた、一同會場を出で、一郡立高等女學校に開催中の敎育品展覽會、煙草專賣局東洋染料會社等を參觀して各々歸途につく

靜岡縣大仁町處女會

一　會　員

靜岡縣伊豆の大仁町と申せば、有名な諸温泉の咽喉をしめる地――、風光明眉の自然はいやが上にも美しいこの土地の處女は、また表面は都人の美しさに劣れども、其精神は恰度千尋の海底よりすくひ上げられた眞珠のやうな貴さであります。

會の大なる精神は、人格向上と、精神修養にあり、例會は每月三日に開いて名士の講演、會員の談話、手藝の研究、健全なる娛樂事業としては規約貯金、敬老會、圖書雜誌の回覽結婚者歡迎、遠足運動會の擧行、共同勞作(裁縫手藝賃仕事)會員製作廢物利用手藝品卽賣會等を數へます。

そして卽賣品の代金は、會の基本金として、天災地變の時、慈善事業に寄附致します。又時間勵行のために午後七時會場に出席せぬものは金二錢、缺席者は理由なきものは五錢罰納致します。これも基本金の一部として、時間勵行のため實行して居ます。

そして罰納をする事は大の恥辱となつて居ますから、誰も時間通り參りますので、やがてこれは廢される事となりませう。

本會が盛んになりましたのは、田中村小學校長古見一夫先生のお骨折であると、全會員の感謝するところであります。

處女大會記

群馬縣　社會敎育主事　齋藤熊雄

去る四月廿三日は當郡處女會大會開き（愛國婦人會幹部と合せたる）各村より集合せる人數豫定以上に多く、約二千二百位となり、電氣館內にては、身動きも出來ざる有様でした。前橋よりは知事代理及夫人、內務部長夫人、及屬、自動車にてお出下され、東京よりは、下田歌子女史蜂須賀候令孃、松田男夫人等お越し下され、午前十時より電氣館にて開會君ケ代、郡長開會辭知事告辭、下田先生御講話、終りて晝食、午後敎育活動寫眞等にて、實に空前の大會にて、當郡婦人會の發達を嬉しく思ひました。

燒津町處女會だより

靜岡縣志太郡燒津町　朝比奈一郎

私の村では當年三月總會を開き以來各支部に指導員を置き、目下は大に盛んになりました、御承知の通り燒津町は、漁業、商業、農業の三業に分れて居ますので、青年會にしろ處女會にしろ、綴りつかず、實に困つて居まして、從つて漁業部、農業部、商業部と分離致し、商漁を合して農家を一部落として田園部といふものを特設致しました。

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF ILLINOIS AT
URBANA-CHAMPAIGN

□懸賞工夫文發表

題＝汗、酒、紅、魚

（入賞）

岐阜縣　安藤さゝの

禁酒問題でやかましい此の世中に汗水たらして働いて取つた金を、酒よ魚よと使び果し、そして紅い顔をして家に歸る人があるが誠に殘念な事である。

山梨縣　すみれ

汗かいて峠のぼれば居酒屋に
紅く咲きたる金魚草かな

鳥取縣　小原しげ子

紅の袖口可愛くからげ
川が干たとて大さわぎ
汗を流してお魚とつて
夕げの膳にのせやうと
急いで持つて歸つたら
酒のみお客のおさかなに
とられて後はくやし泣く
小さき妹のいぢらしさ。

岐阜縣　梶田とし子

女神はさゝやいた「木によつて魚を求むるな汗を出せ、そして紅い酒に親しむ輩に心をゆるすな。」

（賞外）

東京府　千代子

汗ばんだ顔をふくと彼は酒屋の店先へ腰をおろした。午後の店には、客らしい人もなく、店先の金魚ばかりが紅い尾ひれを動かして居た。

神奈川縣　上島なみゑ

眞紅な唇をかみしみながら、彼女は靜かに汗をふいた、事業に失敗した父をなぐさめる爲の酒と魚を手に持つて

山梨縣　磯野八千代

汗水流して働き得たお金で紅白粉を買ふは無駄ですから御酒ものまぬ父上にお魚でも買つて上げませう。

香川縣　石川もと子

紅色の魚取寄せて、酒のむは汗の結晶の貴さを知らぬ者なり。

福島縣　土屋しの子

酒を呑み紅い魚を食ふ人よ、我等が汗の結晶を酒にするのは口惜しい。今より止め大國民としての品格を作りませう。

紀伊　青柳

紅い顔して汗を拭ぐひつゝ走つて來た少年は川邊に立つて小魚を釣り初めた、お酒を買つて歸るのか傍には德利がおいてある。

島根縣　長岡まつよ

眞紅のつゝじを花瓶にさしかへ、父の食膳には酒魚を上せた、終日額に汗して働いた疲を慰むべく娘の心づくしである。

埼玉縣　芙蓉子

今日は御祖父樣の八十八の御祝日。優しき孫娘の手により酒魚は運ばれた御祖父樣は紅い頬ゝに笑をうかべて昔の汗の苦しみを語られた。

廣島縣　沖元艷子

終日の汗を粗末な干魚といさゝかの酒に忘れ紅く炎える爐の邊で居眠りなさるのが亡き父上のたのしみでした。

長野縣　月見草

じりじりと汗の出る暑い日、眞紅な顔をして手には魚を持ち、街道を千鳥足――そのみにくさ、あゝ酒飲はいやだ。

愛知縣　水沼壽磨子

酒買ひに行く途中、魚屋の叔母さんに會ひお前のお父さんは毎晩だなと云はれて、顔を紅くした、日暮れを急ぎ汗はだらだらと出た。

（選外佳作）

福島縣津木子、長野縣伴東多津子、福島縣山口紅梅、神奈川縣百合子、福島縣齋藤いち子、伊豫綠子、神奈川縣齋藤ヨシエ、群馬縣橋本登久子、福島縣倭文子、和歌山縣木村靜子、山梨縣今泉やす江、神奈川縣金子愛子、神奈川縣中平はぎ子、群馬縣藤倉きん子、香川縣白蝶、鹿兒島縣高山ウト子、靜岡縣遠藤咲く得、福島縣目黑きい子、福島縣富田まき子、岡山縣島田ちかよ、茨城縣德塚久子、茨城縣若山覺子、島根縣山島ふさの、福島縣ふたば、群馬縣チューリップ、愛知縣松山かれ子、滋賀縣中川白鶴、德島縣河內キクエ、京都府山內ふさの、山口縣宮本よし子、德島縣坂本康、香川縣安西てる子、神奈川縣由利きよえ、德島縣尺長アサノ、埼玉縣原田トヨ子、宮城縣牟岐愛子、岐阜縣秋野靜子、埼玉縣今泉あさ子、郡馬縣柳岡いく子、福島縣渡邊みつ子、福島靜芳賀カネ子、岐阜縣すみれ、

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF ILLINOIS AT
URBANA-CHAMPAIGN

處女文壇

題　私の好きなものと嫌ひなもの

（賞外）　福島縣　土田かつ子

朝桑をかけ終へた少しの暇に手籠持つて、華閼の畑へ桑摘みに行く、私には蠶飼程好きな仕事は有りません、あの可愛い蠶が待つて居ると思ふと、どんな暑い日に桑を摘むのも、亦どんなに朝早く起こされるのも、少しも辛いとも思ひません。

今日もまだ早いので、草も桑も畑一面露に抑しつけられて、靜かに〳〵沈んで居る、なんて靜かな朝だらう、私の爪が桑を摘む音より外に何の音もない、私は私の爪が敏捷に誤りもなく桑の葉柄の所を順々に摘んで行くのが面白くて一うれ何時の間にか進んで、山際まで行つた。

するとその山裾の叢に、私の大好な眞赤な苺が白い露を戴いて「食べて頂戴」と云ひたげに顔を出して居るので、その香りの高い實を一つ一つとちぎつては食べて行くと「おゝこわい」嫌な毛虫が一匹のそり〳〵と枝を這つて居る、私は氣持が悪くなつて、口の中の苺迄みんな土の上にはき棄てゝしまひました。

評　好きなものに心を奪はれて居る矢先に嫌ひなものを見つけたといふのが面白い。

（賞外）　宮城縣　白鳥

蛙なく靜かな夜、處女の友子さんと私と只二人、お留守をして居ます。友子「あなたのお好きなものなあに？」「私、友子さんのやうな御本が一番すき」友子はそつと私の本棚を見上げて、大きくうなづきました。友子「それから」「それから……」私はあたりを見まはし乍ら、本箱の上の緣の腹掛したキユーピーさんとそのお隣のお行儀のいゝお人形さんを指して「可愛いでせう私こんなのが好きで好きでなりませんの」友子さんは微笑して、「その次は？」「草花なら何でも好き、名のない花でも、一本の草でも、」友子「今度は嫌いなものを……」「私の嫌ひなもの、さうれ……あつ毛虫!!毛虫!!」私があんまり大聲を出したので、友子さんは吹き出してしまひました。

埼玉縣　淺見ハマ子

お前何が一番嫌ひと抱いて居る弟に質問すると無邪氣な弟は愛らしい口を開けて、お隣の猫と答へた。「何故？」「あの姉ちやんと遊に行た時こわい爪で姉ちやんに飛付いたんだもの、」あらそうそれでは、何が一番好と又聞た、四ツになつた斗りの弟は、丸い目をして私しの顔を眺め乍、姉ちやんと、すき通る樣な聲で答た。吁母に別れし雛鳥の樣な弟は、僅二年温い母の懐に抱かれ行りで、今は此の私しを慕ふのか。亡き母上を思ふともなく又思はずには居られなかつた。弟の通り私しも猫が嫌です、平生可愛い樣な聲して主人の側に居眠て、鼠一匹捕えず、でも毎日米の御飯に魚を食て居て、他人でも行と爪を出してさわぎ人の家の鷄など捕へては喜ぶ情の其の心が一番憎いのです、嫌なのです。

投稿の規定

（作文）
題　私の家（感想文）
二十字詰　十六行以内用紙半紙

（和歌）
題　隨意　三首以內　用紙ハガキ又は同じ大きさの紙

（俳句）
題　隨意　一人三句以上用紙ハガキ又は同じ大きさの紙

（習字）
半紙一枚に字數隨意

（圖畫）
少女の繪、景色畫
用紙ハガキ又は同じ大きさの紙

投書の注意

（一）同じ紙又は同じ端書に總種類も書かぬ事、それ〴〵別の紙に書いて、和歌、俳句、考へ物、誌友くらぶ等と明らかに書く事、住所姓名を明瞭に書く事。

（二）郵便切手を上手に使ふためにハガキ大きさの紙に別々に書き同じ封筒に入れて開封にする事、開封なれば二錢切手、封書なれば三錢切手を貼ること

（三）締切は毎月十日、宛名は東京市本郷區元町二ノ六六處女の友發行所宛

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF ILLINOIS AT URBANA-CHAMPAIGN

處女俳壇

賞

今日もまた腰に辨當茶摘哉　静岡縣　安部ふみじ

梅一つ落ちて庵に音もなし　長野縣　橋本喜惠子

賞外

廢船に月の照る夜を踊る雁　埼玉　野村千代子
鐘の音に乙女日うしをながめけり　福島　佐藤曉星
歌となり句となる山や風かほる　長野　顧級響子
青蚊帳に螢放して宵寝かな　群馬　藤倉きん子
遠き田に笠動き行く田植哉　長野　野菊子
草刈の小唄たのしき夏の山　神奈川　山口愛子
たひ繁る草にかくれし捨小舟　福島　大竹吉野
野風呂たく夏の夕や螢とぶ　神奈川　百合子
蠶室に夕日さし込む暑さ哉　同　小菅柳美
夕月に銀笛高く響きけり　埼玉　岡田春村

處女歌壇

賞

天

山道の朝露わけて登り行く牛かふ乙女の心やさしき　神奈川縣　堀井ノヤ

評　いで立ちは男の子ともまた女ともわかれどやさし野の幸の歌

地

弟に母の病を知らせむと手にせし筆の猶無事と書く　福島縣　ふたば

評　かゝる時かゝる僞り書く人の心なやまし神はとがめそ

人

いづ方と行方もわかぬ旅僧の菅の小笠を夕立のうつ　群馬縣　設樂さだ子

評　野中道走りつゞけて竹やぶのかげの辻堂さして行くらむ

賞外

◎美の部

刈り終りし利鎌に月の光るなり涼風かろく肌をはらひて　群馬縣　高木とよ子

佐野川の岸の青葉のかげさして流れ涼しく風渡る見ゆ　神奈川縣　清水喜代子

病める我に庭の八ツ手のさゝやきは涙するまでうれしかりけり　島根縣　山根ふさの

しと〳〵と五月雨のふる今日の日に歌ながし行く物乞のあり　失名女

紫の朝顔さきしと妹のとびくる様の愛らしきかな　群馬縣　優香

コロ〳〵と蛙なく音のなつかしと都の友はつげぬ初夏　富山縣　宇田蕪子

香りよき若葉の風の音たて、お茶もむ窓に流れ來しかな　長崎縣　田崎富貴子

むしろ我めしひにならばや愛思ひつのる此の頃忘れんがため　群馬縣　島田幸子

麥笛の音も微かに流れきてまこと靜けき初夏の午後　岐阜縣　竹腰よさ枝

竹茂る籔をすかしてほの見ゆる草屋をもるゝ養蠶の灯よ　静岡縣　遠藤作得茂

月淡き濱べに立ちて旅のむれかなしきまゝに小ごゑにうたふ　埼玉縣　竹内貞子

赤々と夕日流るゝ白壁にひた寄り添ひぬ涙わき出て　福島縣　夢の花

道端のれんげの花にうす日さす小さき景色をいとしめるかも　岐阜縣　吉田靜子

風かほるたかねをさして登りゆく乙女の歌はすみてきこゆる　長野縣　前島梢

庭隅にひとり淋しくたゝずみてしばし見つめぬ芍藥の花　埼玉縣　岡田かれ子

淋しさにランプをふれば音もせず只ゆら〳〵とかさのゆれけり　福島縣　目黑きい子

鍬肩に夕ぐれ急ぐ我前を三ツ四ツ二ツ螢とびゆく　三重縣　高本紫子

唯一人麥田の中に草笛をならせばうれし高く響きて　愛媛縣　すみれ草

嬉々として山また川にたはむれし昔を慕ふこの

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF ILLINOIS AT
URBANA-CHAMPAIGN

庭に干す傘いろ〳〵や五月晴　岐阜　平山さかゑ
ま、ごとのあとかたづけや藤の下　岐阜　安藤さゝの
植おへし青田に風のそよぎ哉　福島　土田トミ子
縁板に立つかげろふや夏の庭　同　土田かつ子
数へ子の綻縫ふや課業後に　佐賀　北村夢歌
さゝ舟の行方見送る橋の上　群馬　名無草
せゝらぎの水草青み夏迫る　岐阜　吉田靜子
螢狩り賑ふ橋のたもと哉　群馬　橋本登久子
風薫る青葉の蔭の讀書かな　神奈川　山口孝子
さら〳〵と柳ゆらげり五月雨　東京　岡部秀子
麥かりや暑さ忘れて野に出でぬ　香川　牧野千代能
休日や里の小川に布洗ふ　失名女
笹わけて清水を探る眞夏哉　福島　河林修子
眠氣さす蚕室や爐のほとり　神奈川　角田いち子
葉がくれの暗に光れる螢哉　鳥取　杉本輝子
新緑の野に美しきけしの花　長野　橋本溪子
よごれても見よし田植の戻り人　群馬　殷樂さだ子
朝露にぬれて桑摘む心地よさ　福島　河邊芳枝
夕涼し多摩の川原の螢狩り　東京　森川光平
早乙女となりて樂しき赤襷　鳥取　小原しげ子
鍬捨てゝ走り出すや俄か雨　福島　詩の花
紅白の襷のうごく田うゑ哉　同　高畑せき子
初蟬の聲聞きにけり昨今日　長崎　一讀者
赤だすき田植の歌も平和なり　香川　みつゑ
糸柳蜜の螢が眠る哉　同　安西てる子

ごろのわれ　香川縣　白蝶

母上の藥求めて歸る夜のかろき不安に田水光れる　長野縣　深山綾子

夕やみの野みちを行けばそよ風に行ゑ照してとぶ螢かな　鳥取縣　杉本輝子

忘られぬ君の面影しのびつゝ今日も桑摘む山の畑に　きゝく

雨降れば螢狩する子等もなし川べの家に夕べ淋しき　群馬縣　藤倉きん子

母の死を悲しみて泣く我が友を慰めつゝも涙こぼしぬ　長野縣　窪田願織響

父もたぬ哀れなる子は淋しくも母を慰め生きてゆかまし　岐阜縣　西尾里志子

うちわとり螢追ひゆく妹のたもとに輕く川風の吹く　岐阜縣　渡邊鈴江

こともなく一日は暮れて暗き灯に河鹿聞く夜はうすら淋しき　東京府　大久保よし子

馬子の唄やがて遠くになりにけり吹く風涼し山里の暮　靜岡縣　巴子

ほの〴〵と明けゆく夏の裏山の若葉の風の靜かなるかも　岐阜縣　今瀨すぎを

里の夜をそゞろ歩けど物たらず光り淋しう螢とび交ふ　岐阜縣　野中れい子

うつら〳〵病みます母のみとりすれば蛙の聲の身にしみる哉　群馬縣　對比地こう子

鍬おきていこふ木かげの苔青き土の濕りも快きかな　福島縣　土田春枝

行く秋も又此春も渡り鳥母なき者に涙あたへぬ　香川縣　石川もと子

螢とび蛙の鳴くも面白し賤が門田の夏の夕ぐれ　福島縣　土田かつ子

かすかなる風に青葉のさゝやきを聞きつゝわれは涙ぐましも　神奈川縣　熊坂みどり

雜草の中に見出し名も知れぬ小さき花のいとしかりけり　群馬縣　大澤親子

初夏の强火うけつゝコツ〳〵と畑打つ妹の姿いとしも　福島縣　五十嵐千代子

我病めば幼き妹の厨にて飯たく煙もいと戀しかり　福島縣　詩の花

白玉の草露ふみて今朝も又小麥刈にと急ぐ我かな　神奈川縣　百合子

ほの〴〵と消えゆく霧に明け初めて鷄の音高しゆたかなる里　福島縣　深山のしづく

野にいでゝ鍬持つ時の嬉しさに胸の不安も遠ざかりゆく　鳥取縣　小原しげ子

夜半に聞く汽笛の聲に心打つやみちを走る荷車の音　埼玉縣　坂本トヨ

母います都の空を眺めては心淋しく涙ぐまるゝ　神奈川縣　角田いち子

◎良の部

電燈のつよき光りも物思ふ我には淋し五月雨の降る　岐阜縣　今瀨しかの

今日もまた窓につかれし身をよせて夕燒雲の流るゝを見る　岐阜縣　古田としゑ

池の面に小さき波紋のかず〳〵をゑがく五月雨苗代に行く　岐阜縣　今瀨嵯峨枝

さゞ波の寄する水田に蛙なく夕べすゞしく耕地さまよふ　神奈川縣　小菅柳美

幼くて父母に別れし我身なり唯たよりなく一人かなしむ　鳥取縣　梁谷ちよ子

夕榮えの名殘り一むら明るみて蛙の聲のしげき

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF ILLINOIS AT
URBANA-CHAMPAIGN

木の葉かげ戀しく思ふ五月哉　紀伊　青柳
赤襷チラ／＼見ゆる茶摘哉　靜岡　巴子
前垂に摘架のあまる日暮哉　福島　佐藤哀歌
母と二人縫物するや夏の夜　群馬　美好
つばめとぶ中に鍬とる乙女哉　愛知　今井しげ子
ほとゝぎす一聲啼けり春の暮　茨城　篠塚久子
白つゝじ皐月の闇に浮ぶなり　同　若山覺子
消炭や家事經濟のとゝく嫁　群馬　橋本美代子
著更して行くや鎮守の春神樂　香川　石川もと子
彼方此方に螢追ふ子の聲涼し　失名女
わが友の嫁く日やつゝじ盛りなり　群馬　大澤杷詩野
五月雨やかすかに聞ゆ夕の鐘　同　柳岡いく子
廣野原若草ふみて牛の鳴く　福島　紅葉
時鳥夜更けの空を渡りけり　埼玉　新井やす江
夕立の雨にぬれたる螢哉　埼玉　幹子
風涼し木蔭に下に讀書かな　京都　桂寛司
夕闇に蛙の聲のにぎはしき　長野　山田若葉
人の飼ふ蠶よりとる生糸哉　神奈川　江藤梅乃
夕暮に靜かに光る螢かな　香川　こゆき
寺庭の葉櫻見頃せみのこゑ　福島　春光
草餅や友とはなれて座敷がり　香川　白蝶
月の出て夜露つめたし春の夜　福島　白井トキ子
人形の着物を縫ふと布貰ひ　愛媛　水沼壽磨子
青麥の間に見ゆる赤の帶　岐阜　丹羽芳子
鍬友に野邊に働く我は幸　福島　糸柳

里かな　福島縣　白百合

若葉もる木かげの月にそと立ちて雲の行きかひ心して見る　福島縣　矢澤粂廼

ほろ／＼と蛙泣く夜はことさらに異郷の弟なつかしきかな　福島縣　本名君子

山かげに夕日沈めば風さわぎ名知らぬ鳥の啼きて淋しき　北海道　早苗波里子

夢さめてほのかに聞ゆ大利根の蛙の聲に泪ぐまれぬ　群馬縣　橋本登久子

終日を畑に野の幸をうたひつゝ夕べの里を家路たどりぬ　群馬縣　梨園

野の幸を歌ふて歸る乙女子の手に持つ花を追ふ胡蝶かな　洋州

數ふればはや二とせの旅枕驚かれにし春もすぎゆく　神奈川縣　瀧口國子

五月雨の花の菖蒲に注ぐ時あたり靜かに日の暮にけり　東京府　田村百合子

われも言はず妹言はず專念に桑つみ居れば夕べとなりぬ　埼玉縣　岡田保市

新らしき傘をひらけば降る雨のはれかへる音も嬉しかりけり　岐阜縣　平山さかゑ

春雨の煙る彼方の山かげに乙女子一人歩み行きけり　埼玉縣　荒井ろく子

ゴン／＼と淋しくきこゆ暮れの鐘茶籠背にして急ぐ我家　岐阜縣　加納たじ子

兄上よ心安かれ今日もひとひ母につかへき故里の子は　大分縣　野中よし子

花に醉ふ春もなくして夏は來ぬいたつきに臥す我は悲しき　滋賀縣　白鶴

春さめの小みちを行けば足元におどろき上る雨蛙かな　長野縣　白菊

亡き母に代りて朝の飯炊きて早三年を過したるかも　鳥取縣　角壽子

ふるさとの友なつかしと思ふかな都の空の月を眺めて　東京　遠藤しま子

足音に旅なる母の歸りしと立ちて見るなり日に幾度か　香川縣　十河靜江

桑つみて夕暮急ぐ野中道星の光りも淋しかりけり　福島縣　小栗房野

夕やみに月見草の花浮き出でゝ輕きたもとに涼風の吹く　福島縣　河邊芳枝

◎佳の部

蛙鳴くしと／＼降るや春雨の病みたる友のすゝり泣くごと　東京府　森川光平

ほど近き利根の河原の千町田に蛙の聲も聞こえけるかな　群馬縣　橋本美代子

暮れて行く夏の夕べに桑つみて家路たどれる乙女見えけり　埼玉縣　小熊たみ子

針の手をしばし止めて亡き兄を思ひてありき五月雨の日は　群馬縣　宇田なりゐ

木の影にしばしいこふてほがらかに野の幸歌ふ心樂しも　神奈川縣　山下惠美子

乙女等の草取りながら野の幸を歌へる聲の床しく聞ゆ　埼玉縣　仲ツネ

起き出でゝ雨戸あくれば薄暗き外には早き鳥の聲する　鳥取縣　門脇みつ子

夏の宵病みにし友を思ひ居れば暗の彼方に時鳥鳴く　長野縣　月見草

淋しさに涙ぐみつゝ窓によれば止め度もなくに故郷思ほゆ　流星

たゝずめばせゝらぐ水の音聞ゆ此山中に流れあ

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF ILLINOIS AT
URBANA-CHAMPAIGN

六月號繪判じ解答

六月號繪判じは太田道灌が狩の歸りに俄雨のために或る農家に立寄り蓑を貸して下さいと申しましたら娘は無言のまゝ山吹の花を折つて出しました。これは

七重八重花は咲けども山吹のみの一つだになきぞ悲しき

といふ歌の心であります。

正解者の中で抽籤の結果左の方々に當りました。（尙道灌を道樌と書いたり道鑵と書いたりした方がありました、同じ音で歡、觀、菅、勸等あります。）

山口縣西村よしの、三重縣黑田やすの、岐阜縣龜山藤枝、山梨縣上野美佐保、愛知縣今井しげ子、岩手縣千葉房子、佐賀縣深川富美子、福井縣渡邊もん、靜岡縣森キヨキ、福島縣渡邊光枝、廣島縣上本チカズ、愛媛縣大野トメ子、鹿兒島縣福原榮子、福島縣小柴ハルミ、長野縣雛波蝶子、群馬縣石田さだ子、岐阜縣西尾りし子、福島縣遠藤ナツ子岡山縣石浦すみ、宮崎縣橋本すみ、和歌山縣江川つれ、大分縣濱口ぶん、熊本縣荒木かず、德島縣結城つろ、福岡縣廣崎やよい、高知縣宇賀すゞ、沖繩縣富永さだ、愛媛縣日野ぶん。兵庫縣藤井やよひ、大阪府鹽山いと、鳥取縣德岡みさほ、島根縣神崎ゑい、山形縣安孫子よしゑ、宮城縣丹野やすじ、秋田縣庄司ろく、靑森縣小笠原つるじ

考へ物新題

秋の七草は何にか

締切七月十日迄に、本鄕區元町二ノ六六處女の友發行所宛のこと、答はハガキ若くは同じ大きさの紙

ろらし　東京府　岡部秀子

久方の空はさやかに晴れわたり風こそ薫れ初夏きたる　神奈川縣　山口孝子

夕日かげ入相のかれがすかにて田植乙女の歌きこゆなり　福島縣　曉星

鎌とりて若草茂る野に立てば氣もすが〳〵と心地よき哉

夜は更けて胸にさびしさ覺ゆ時果敢なく散りし妹を思ひぬ　群馬縣　チューリップ

生れ來し我が甥の顔ながめつゝ逝きにし兄をしのびけるかな　群馬縣　池田榮子

いづこにか胡蝶はゆきぬ我一人白百合の咲く庭に殘して　鳥取縣　築谷あや子

初夏の風に搖れつゝ吊されし白粉の瓶に光れるほたる愛らし　岐阜縣　平山さかゑ

今宵又星飛ぶ方を仰ぎつゝそゞろにしのぶ姉の行方を　神奈川縣　金子きく子

仄白く咲く夕顔に亡き友の面影浮びて淋しさの湧く　福島縣　遠藤まつ子

むつまじく鷄遊ぶ小庭邊の栗櫻渡る風の靜けさ　群馬縣　吉田欧野

都戀ふる心を捨てゝ今日も又鄙の乙女は鍬をふるなり　靜岡縣　大沼なみ子

曇り空を飛び交ふ鴉の鳴き聲を氣にかけつゝも母看護るなり　靜岡縣　淺井清香

夏の夜のすゞしき風に吹かれつゝ野風呂に入れば月かげの浮く　岐阜縣　山百合

若葉みな風吹く庭にひろがへるあかねながめを窓に見る哉　福島縣　日下癸美子

さら〳〵と白紙を走るペンの音なつかしみつゝ君にふみかく　岐阜縣　友千鳥

青空に思ひたえにし心にて野邊に草刈る我は樂しき　長崎縣　川原かな子

病院の淋しき室に寢てあれば友より來るなつかしき文　京都府　桂寛司

窓にさす月の光を背に受けつ心淋しく見入るふる里　群馬縣　柳岡いく子

夕風にまじりてひゞく口笛にかへらぬ兄を思ひ出にけり　滋賀縣　奥村やす子

久々に異鄉におはす兄君のたよりもうれし梅咲きし日に　福島縣　吉津園代

草刈りて歸る路々螢とぶ螢狩せし昔しのばる　香川縣　安西てる子

花散りて青葉の間より初蟬の歌なつかしくひゞくこのごろ　岐阜縣　服部まつゑ

三つ五つとびかふ螢愛らしく今日一日のつかれやすめぬ　福島縣　阿邊延子

都なる兄を思ひて悲しくも畑打つ力つきて鍬杖　福島縣　五十嵐秀夫

深綠ときわの松のかげに居て移らふ花をよそにこそ見れ　岐阜縣　大矢はぎ

さら〳〵と淸き小川の橋の上に螢とびかふ初夏の夜　島根縣　荒瀬後秋

里の夕ぐれ　松崎ひろの

幾百の蛙むれなく山里の雨にけぶれる夕暮の色

螢追ふうちわをそれてふうわりとやさしき光水にうつりぬ

日ぐらしの聲の聞ゆる茂りみゆ野風呂の煙ゆるく流るゝ

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF ILLINOIS AT
URBANA-CHAMPAIGN

誌友くらぶ

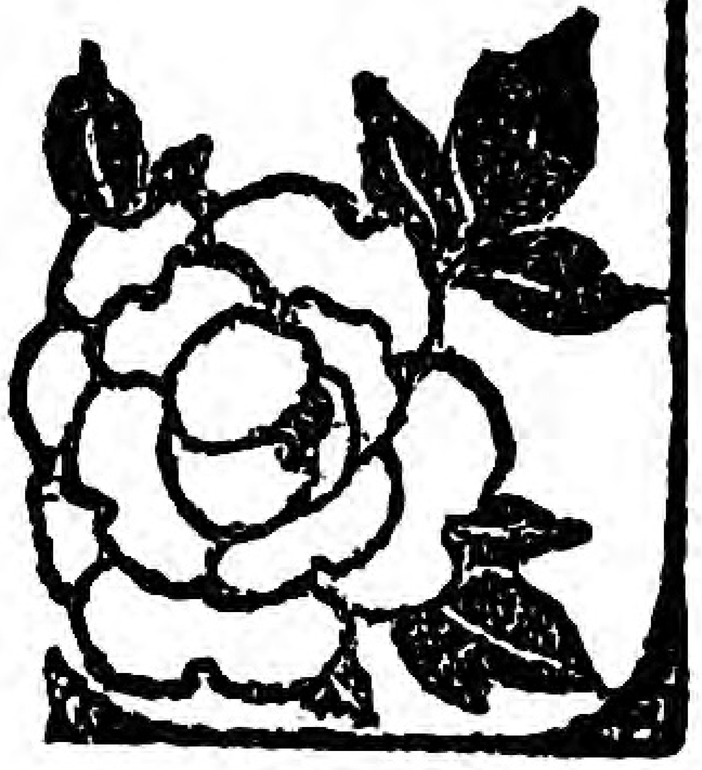
△田草とる唄、螢追ふ聲——野の幸に憧れて野の幸を味び得ぬ私共は今年の厚を野に働かるゝ闘暑ぶりを想像して、皆さんの健康をいのつて居ます。(記者)

△御挨拶

○私は本年一月より御誌の愛讀者となり、日々御誌に親しんで居ます誌友の姉様どうぞお導き下さい(福島縣　渡邊ゆきえ)

○記者様を初め、皆様、私共は徳佐の片田舍の處女會員です、親友すみ子さんより本誌を送られ四月號より愛讀者となりました、よろしくお願ひ致します、(山口縣阿武郡徳佐村松原りき子)

○私は松崎先生のお世話で當家に參りました、千葉かよ子さんのお進めで、本誌の愛讀者となりました、皆様どうぞお導き下さい(東京市神田區錦町三ノ廿五樋口様方　山本すみ子)



○誌友の諸姉様今度級友の野の花さんが新らしくお仲間に入られましたからよろしくお願ひ致します(會津磐梯村字本寺本鈴木ひさゑ)

○二月號より本誌の愛讀者となりました、毎月皆様のお便りを嬉しく拜見致してゐます。記者様初め皆様どうぞ淋しき田舍乙女を憐んでお導き下さい(福島縣三春町　庭野豔流)

○先生初め誌友の諸姉様此の度私の親友松本さが様が愛讀者となられました、私と變らぬやう宜しくお願ひ致します(鳥取縣西伯郡渡村　門脇みつ子)

○私は毎日畠に働いて居ますので私の大好な處女の友を拜見する暇もない位です。お晝休に一寸一時間位の間に拜見します。諸姉様御同情下さいまして、どうぞお見捨なくお願ひ申します(福島縣三春町　佐藤哀荷)

○私は九州の片田舍に住んで、今年十八歳になります、私は今一里ある小川の郵便局に事務員をしてゐます、友のお話で處女の友を讀む事になりました、どうか以後よろしく御指導下さいませ(熊本縣下益城郡小川町　福下ひろ子)

○私は一昨年より愛讀者になりましたが、投書は初めてです、記者様及び誌友の皆様よろしくお願ひ致します(福島縣河沼郡　稻村トミ)

○中央部の諸先生初め、誌友の諸姉様お變りない事と存じます、私は淋しい農家に本誌を無二の親友として、樂しく暮して居ます、皆様よろしく(香川縣木田郡氷上村　こゆき)

○記者様誌友の皆様御變りありませんか、天野先生河沼郡處女會には遠路おいとひなく御出下され有益なる御話有難うございました、永遠に私共をお指導下さいませ(福島縣河沼郡勝常處女會員一同)

○私は只見川河邊に住む一處女であります、本年四月より御誌の愛讀者となりました、全國の皆様私もお仲間に入れて下さい(福島縣大沼郡西方村　坂内出子)

○記者様ます／＼御健康でおめでたう存じます、つまらぬ者ですが誌友くらぶのお交りに入れて下さい(岐阜縣安田村犬ヶ淵　米山みつゑ)

○先生始め皆様お變りはございませんか、私も丈夫に日々農業をして居ます、同縣の高木比佐子様おなつかしき御手紙有難うございました(香川縣　山本みゆき)

○私は昨年の三月より處女の友の愛讀者となりながら、今迄一度もお伺ひ致さず、失禮致しました、今後末長くお導き下さいませ、(鳥取縣西伯郡渡村先大澤　槃谷すみ子)

○記者様始め誌友の皆様お變りはありませんか、お伺ひ致します、私は本年四月號よりの愛讀者です、皆様よろしくお交り下さい(京都府竹野郡　藤田文江)

○私は北丹の日本海の浪の音を耳にして暮して居ますどうぞお交り下さい、及ばず乍ら御返事は出す心でございます(京都府竹野郡間人町　木下とよ子)

○記者様私は名高い石老山の麓に住む淋しい一處女でございます、昨年の一月號より處女の友の愛讀者となりました、記者様初め皆様何卒お導き下さい(神奈川縣津久井郡内郷村　長谷川菊野)

○誌上の御姉様つたない子にもみやさしいみ言葉下さいませな、宮城の白鳥様同縣の日下炎美子様お差支なくばお交り下さい(福島縣　わすれな草)

○記者様お變りはありませんか、私は住む田舍の處女です四月より愛讀者となりました、記者様初め皆様何卒お交り下さい(福島縣河沼郡塔

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF ILLINOIS AT
URBANA-CHAMPAIGN

寺村　佐藤うん)

○記者樣私は滋賀の片田舍に住む乙女で御座います、本年の二月から處女の友の愛讀者となりました、誌友の皆樣どうかよろしくお導き下さい(滋賀縣蒲生郡市邊村布施　村田トメ子)

○私は平和な村に住んで居る一處女でございます、昨年二月から處女の友を親友と致しました小さい時に母親に別れて隨分淋しく暮して居りましたが、今では、三日月林に鳴くクワツコ鳥の聲を朝な夕なに聞きつゝ處女の友を待つて樂しく働いて居ります(靑森縣南津輕郡藤崎村　田澤きゑ)

○私は舟橋在に住む一處女です、此の處女の友を四月から愛讀致して居ります、皆樣始めてゞすからどうぞよろしくお交りを願ひます(千葉縣東葛飾郡八榮村高根　吉野津穀子)

○私は胡麻の里に住む一靑年です今度本誌の愛讀者となりましたから皆さんよろしくお御交際を願ひます(京都府船井郡胡麻鄕村　桂寬司)

○私は四月號からの愛讀者です、誌上に眞摯な諸姉樣の心のあらはれに接する時、私は非常な懷しみをおぼえます(京都府西多摩郡檜原村　大久保よし子)

○私は上州赤城山の麓に住む一處女です、本年二月十一日處女會が發會されました、會員四十名餘りどなたも熱心で三月號より本誌の愛讀者となりました(群馬縣勢多郡筮桂　北爪とく子)

○記者樣、誌友の皆樣私は野に出て働く處女であります、どうぞ淸き誌上でお導き下さい(福島縣　小柴房野)

○初厚の候となりました皆樣お變りありませんか、私は一月から御誌の愛讀者となりました、永遠にお導き下さい(埼玉縣北埼玉郡騎西町　小熊たみ子)

宮城縣　牟岐あい子

○記者樣お退者ですか、私の理想は秀麗なる富士山です、廣浩なる駿河灣です、記者樣何卒御指導下さい愛讀者の皆樣おすこやかに(靜岡縣村松鎌三)

○私は處女の友を二ケ年も愛讀して居りながら何のお便りも致さず、お許し下さい、今から度々お便りを致しますからよろしくお導き下さい(香川縣三豊郡指田村　牧野千代野)

○天野先生はじめ諸先生お變りもございませんか、私は本年一月から御誌の愛讀者となりました、誌友の皆樣宜敷くお導き下さいませ(埼玉縣入間郡南高麗村　岩崎とみ子)

○私は福島縣の片田舍に住む一處女でございます、昨年三月より愛讀者となりました、誌友の皆樣お交り下さい(福島縣大沼郡藤川村　兒島千代美)

○私は本年二月號より愛讀者となりました、皆樣淸き誌上でお交り下さいませ、石川もと子樣誌上御交際を結んで下さい、お住所こまかくお知らせ下さい(岐阜縣加茂郡西白川村　渡邊富子)

○私は今年十八歲になる埼玉の一處女です、兄は本誌の誌友です、私は四月からの愛讀者なんです、皆さんよろしく(埼玉縣北埼玉郡騎西町岡田カネ子)

○皆樣お變りありませんか、私は本年の六月號より愛讀者となりました、全國の皆樣どうぞお仲間に入れて下さい(福島縣耶麻郡長瀨村　渡邊コウ)

○記者樣はじめ誌友の皆樣お變り御座いませんか、私も五月號より愛讀者となりました、皆樣何卒不束者ですが御導き下さい(福島縣耶麻郡十六橋畔　鈴木きよい)

○私は愛讀者となりましてより、まだ日も淺い一處女でございますが記者先生よろしく御敎導下さい、又諸姉樣には愚な妹を御見捨なく御交際をお願ひ申します(鳥取縣日野郡江尾村　深水公枝)

○記者樣初め誌友の皆樣お變りありませんか、私も一月よりの愛讀者ですがよろしくお交り下さい、志賀村の谷岡節子樣同郡と聞き、おなつかしうございます(京都府河鹿郡綾部町　西岡すて子)

○私もお蔭で五月より愛讀者の一人にして頂きました、どうぞよろしくお導きの程願ひます(滋賀　詩圖)

○私も御誌を四月號より愛讀して居ます、何卒お仲間に入れて下さい秩父の中野政子姉樣同郡にておなつかしう御座います(埼玉縣秩父郡皆野村　新井萌壽)

○私の村の處女會は盛大です、私共處女は勇ましく御進み下さる靑年と共に修養します(神奈川縣高座郡大澤村　大貫歌子)

○記者樣毎月有益なる記事にて御導き下され、誠に嬉しう御座います誌友の皆樣宜しく(岐阜縣武儀郡金山町　佐市かずゑ)

○私は惡筆のため思ふやうに投書も出來ず一人悲しんで居ます、どうぞ惡筆でも投書をお許し下さい(會津の一處女)

△これで結構です、どん／＼投書して、よいお友だちをお作りなさいませ(記者)

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF ILLINOIS AT
URBANA-CHAMPAIGN

○私は淋しき農家に住む處女の友愛讀者です、御導き下さい、同村の森川光平様、大久保よし子様、おなつかしう御座います(東京府下　岡部秀子)

○記者様美しい繪はがきありがたうございました、それから私は安部ふみじと改姓しましたよろしく(早川巴子)

○私は姉と二人で、野に出てゝ野の幸の歌を歌ひながら强く優しく眞面目に働いて居ます。どうぞお見捨なく御導き下さいませ(長野縣　野菊)

○私は廣い武藏野に住む處女ですが、本誌によつて、鍬鎌を持ち樂しく働ける様になりました、御誌のお蔭と深く感謝致します(埼玉縣比企郡　關口好子)

○私は今度親愛なる處女の友の愛讀者となりました、諸姉様何卒御指導の程を(長野縣東筑摩郡五常村　山田美佐人)

○誌友の皆様お變りありませんか私は會津猪苗代小學校の補習科に通つて居る者です、毎日處女の友の發展を祈ると共に皆々様お奮ひ下さる事を祈つてゐます(學窓にて　大竹きな子)

○記者様初め誌友の姉様方お變りありませんか、私は毎日美しき花を眺め樂しき小鳥の唄を聞き乍ら眞面目に働いて居ます、宜しくお導き下さい(福島縣大沼郡西川村　河林修子)

○私は會津磐梯山の影に住む一處女でございます、私もこの有益な本誌の愛讀者です、記者様初め諸姉様お導き下さい(福島縣耶麻郡磐梯　大原千代子)

○私は昨年十月から本誌を愛讀致して居ますどうぞ今後仲よくお交り下さいませ(福島縣　妙子)

○群馬縣の橋本美代子様同名で御なつかしう御座います、お差支へなくば淸い誌上で御交り下さい(福島縣南會津郡朝日村　矢澤美代子)

○記者様初め諸姉様お暑さに向ひましたお障りはありませんが、皆様ぜひ〳〵淸きお交り下さいませ(埼玉縣入間郡小手指村　大舘たつ子)

○私は處女の友が産聲を上げた當時から、姉と二人で愛讀して居ます不束者ですがどうぞよろしく(福島縣小濱町　遠藤ナツ子)

○皆様私の處でも處女部文庫を設け、本年五月より「處女の友」の愛讀者となりました。此の片田舍の會員でも御見捨なく淸き御文通を願ひます(島根縣邑智郡田所村　荒瀨貫治)

○記者様初め誌友の皆様お變りも御座いませんか、鳥取縣の胡蝶様、私こそよろしくれ(三重縣南牟婁郡神志山村　高本繁子)

○皆様御變りありませんか、私は山間に住む一少女ですが本年三月から愛讀者でございますどうぞよろしくお交り下さい(岐阜縣　土屋シズ)

○私は昨年の三月より愛讀者の一人となりました何卒宜敷く御交りを願ひます(南滿鐵嶺　伊藤とみ)

○私は校長先生のおすゝめにより二月號から愛讀者となりました、誌友の皆さま不束な私も末永く淸き誌上でお導き下さい(福島縣　矢須子)

○神奈川縣の山下惠美子様、宮城のあい子様、鳥取の小原しげ子様おなつかしう存じます何卒お交り下さいませ(神奈川縣　山口いと子)

○誌友の皆様お變りありませんか皆様お交り下さい。笠非きぬゑ様おなつかしう存じます、貴女は今は世になき笠非先生のお妹さんでございませんか(岐阜縣　山吹)

○京都の吉岡孝子様、神奈川の江藤様、山口いと子様信濃のきゞく様愛知縣の小石かつ子様おさしつかへなくば御交際を(群馬縣　赤い鳥)

○毎日働いて綿のやうに疲れた私の第一の慰安者となるものは處女の友です、どうか記者様を始め全國の愛讀者様妹として私を御指導下さい(長崎縣北松浦郡調川村新口　田中初代)

○お友だちから本誌の事を聞いて本月から愛讀者となりました、皆様よろしく(岐阜縣　篠田利子)

○土町の淺川様おふろひ遊ばせ、同級の八重子様富田様、淸い淸い御交際を(猪苗代九軒丁　荒川はる子)

○本年三月號より愛讀者となりました、どうぞ御心安く願ひます(神奈川縣津久井郡内郷村　岡本孝子)

○南信のさくら様若しや貴女は名無草として坂ノ東處女會報に御投書なすつた方ではありませんか違つて居たらお許し下さい(岐阜縣　竹腰よさ枝)

○呼子鳥様、白鳥様、登久子様、しづ子様、みつ子様、豔子様、しげ子様、みさを様、毎々み優しいお便り有難うございます(白鶴)

○大好きな處女の友の月毎に發展してゆくのを此上なく嬉くし存じます、淸き誌上のお姉様至らぬ子を御導き下さいませ(愛媛縣　すみれ)

○私は六月號より御誌の愛讀者となりました、記者様どうぞ無學の私をお導き下さい(東京府青木繁江)

○私は二月號より愛讀者となりました、どうぞ皆様お導き下さい、渡邊鈴江様井上かをる様、酒井賀津枝様、同縣同郡でおなつかしうございます(岐阜縣武儀郡坂ノ東村　山岡はつゑ)

○私は深谷の一處女でございます四月號よりの愛讀者です、皆様よろしく(前田ろみ)

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF ILLINOIS AT
URBANA-CHAMPAIGN

△研究室

○五月號の誌友くらぶに「私は男の方の誌友なる事には反對です」と唱へられた方に申上げます、私も賛成致します(但し一部だけ)併し私は青年男子がこの處女の友をごらんになられるのは差つかへがないと思ひます、優しい處女の友によつて、私共處女を理解していたゞきたいと思ふからです。けれども誌友くらぶには色々なお言葉をいたゞきたくはないと思ひます。それは絶對に處女のみが與へられた神聖な交友地ですから(北海道　叫ぶ子)

○男の方の誌友は私決して反對は唱へません、御自分の地位と處女の操を御考の方ばどし〳〵御仲間入り下さい、誌上で御交際致す考へで御座います、農家の青年で指輪をはめたり、頭の毛をわけた方は決してお交りは致しません(滋賀縣　一處女)

○私も五月からお仲間入りしました、誠に生意氣のやうですけど、青年の誌友云々ですが、愚な私の考としては、青年の方々にも誌友になつて頂いて、現代青年の思想や希望などを伺つたら身の修養になりはしまいかと思はれます(福島縣　喜美子)

○私は五月號より愛讀者となり、眞に女子を理解せんとする青年であります、青年と處女とは恰も車の兩輪の如く、兩者相伴ふて、安全な社會を作る事が出來るのであります、この意味に於て眞に女子を理解せんために誌友となる青年の多くなるのを祈ります、(福島縣　服部義馬)

○詩の花樣五月號では、おやさしい御言葉有難うございます、私等不束者の青年を理解して下さる方のあるのを嬉しく感じます（埼玉縣　岡田保小）

○記者樣赤十字看護婦になるにはむづかしいでせうか、普通の看護婦はどうしたらなれるでせう、そして

靜岡縣　青木糸子

普通給料は何程でせう、又處女讀本の代價は何程でせうか（福島縣東白川縣　石川美子）

△赤十字看護婦になるにはそれ程困難ではありません、普通の看護婦としてなら或る看護婦會に入會して見習となり、それから看護婦學校に通はせてもらふのです。食費は入らず月々お小使も頂けます。處女讀本の定價は一冊六十五錢で、上下二冊あります。(記者)

○六月號に皆樣の御意見有難く存じました。みな一理ある事ですが、私はこの處女の友を愛讀して下さるだけにして頂き度く思ひます。いかにお名前を書いて下さつても、あまり不純なお手紙などは止めて頂き度いと思ひます、男子の方及び皆樣の御參考までに(反對の子)

○先生誌友くらぶの研究とはどういふもので御座いますか、研究室室へ投書する人は定まつてるんでございますか(北海道　白百合)

△月々に賑ふ誌友くらぶの整理上大凡種類によつて分類したのです、研究室とは何か皆さんが御參考となるべき研究問題を集めてあるので、質問や思想問題に關した投書はどなたのでもこの欄に入れます、但し誌友くらぶは一人一信です。(記者)

○我國は世界中で一番離婚數の多いといふのは、理解し合ふ結婚でないからだと信じます、眞の理解ある青年男女にて團體を作り、この問題を救ひ度いと思ひます、反對の子樣贊成して下さい(栗崎松江)

○誌友の皆樣淸くかたく守つて下さい、此誌友の陣門を私共の守つて居る誌友の門をくゞる時は誰方でも兜をぬいで、本名を名乘つた上で御入り下さい、變名の方は間者と認めて攻撃しますぞ(石川もと子)

○六月號の白菊樣、土田かつ子樣ほんとうに男子の誌友くらぶへお仲間入は嬉しくありませんわれ、私は絶對に男子との交際を反對します、どうも田舍の處女には男女交際をよく理解しない者が澤山ありますもの(友千鳥)

○正々堂々たる誌友くらぶへ「反對の子」なんてなぜ本名を明らかに出來ないんですか、青年團は兄であり處女會は妹です、諸孃よ汚い心の所有者を相手にせず、最純潔に、そして理解ある頭を以て末永く愛讀して下さい、記者樣はじめ幾萬の愛讀孝諸孃よ、何卒そんな不頼漢と玉石混合せず、何とかして退治の方法を講じて下さい、總攻撃を以て追ひ返してしまいませうではありませんか(滋賀縣　木持庄太郎)

○記者樣私の村ではお恥づかしい事には、處女會なんぞ眼げた事には行かんと云はれる方があります、早く目ざめさせ度いと思ひます。

△目の前の事に忙殺されて、心の奥の貴き花を培ふ事を忘れて居る方はお氣の毒です、どうぞお骨折下さい(記者)

○だん〳〵と暑くなりますれ四月號からの愛讀者です　よろしく誌上でお導き下さい記者樣投書するにペンで書いてよろしうございますか(山百合)

△ペンで結構です(記者)

○鳥取の○○子樣御意見いかゞ記

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF ILLINOIS AT
URBANA-CHAMPAIGN

者様は「女の名をかたるやうな卑劣漢はこの清い誌面から絶對に退却して下さい」と前號で申されました嬉しい事なのれ（香川縣白蝶）

○詩の花様貴女のお説に贊成ですさうしてどこまでもこの誌面を潔白なものにしませう（撫子）

△お噂さ

○私は田舍に生れた農家の乙女で座います、御誌の愛讀者となり、幸福に暮せるやうになりましたこれは處女の友のお蔭と感謝して居ます（鳥取縣　築地あや子）

○拙なき投書をおのせ下さいますさへ感謝して居ますのに、賞品までいたゞき誠に有難く存じます、毎日の厚さに手ぬぐひをも通して汗は流ろゝ位隨分苦しう御座いますが、「强く優しく眞面目に働け」の會訓に對しても心を勵まして居ます（詩の花）

○先日は御誌をお送り下さいまして、有難う存じます、すぐさま拜見致しました、有益な記事ばかり「つよくやさしくまじめに働け」の尊き御言葉お、何とよいお敎へでございませう（佐賀縣　脇山きくの）

○先日は賞品として美しい繪葉書御送り下さいまして誠に有がたう御座いました、私は田舍の處女ですが何卒よろしくお導き下さい（山梨縣志村榮）

○記者様私は出雲の山間に住む一處女です、三月號斯民によつて、處女の友のある事を知りまして、四月號から送つて戴く事になりました、人生の花たる少女の純な心はその行末まで純でありたうございます、濁りのない優しい心で育てられ、又敎へられたならば、どうして私等の心に醜い影が出來ませう（島根縣　淺野松子）

○記者様私は保土ヶ谷工場に働いて居る處女でございます、去年の八月から處女會員となりました去る五月十一日には處女大會がありましたが其の時天野先生初め多くの先生がお出になりまして私達の爲になる御話をお聞せ下さいました、私は是から强く優しく眞面目に働き古里に錦を飾つて歸り度いと心がけて居ます（保土ヶ谷工場　中村）

○私は昨年二月より御誌の愛讀者となりました、愛知の小石かつ子様御同情致します、磐保村の小林ハルさんお便り下さい（福島縣　松の緣）

○處女の友五月號六月號あり難うございました、こんな有益な本を知らずにいたのでせう、殘念でした。これから誌友になりますいつまでもお見捨なくお導き下さいませ（島にて　壽美子）

○天野先生お變りはありませんか私は磐梯山麓に住んで居る一處女でございます。おかげで、野の幸の歌がよく猪苗代處女會員にひろまりましたから、諸先生およろこび下さい（福島縣　長谷川ゑん子）

○六月號の誌友くらぶのまあにぎやかなこと、私ヂッと見入つてしまひました、（猪苗代町　淺川みさ子）

○月々に進む處女の友の發展に感謝しました、皆様私は名高い石老山のふもとに住む乙女です、ぜひ一度來て下さいませ。宮様御六方もおいでになりました（神奈川縣　一少女）

○記者様南と北の病める友にの南の榮子様北の優子様の住所をお知らせ下さい私には御兩人が戀しくてなりません（鹿兒島縣　高山うと子）

△御本人の御承諾を得てからお知らせ致しませう。（記者）

○記者様、誌友の皆様お變りもありませんか、これから自然を相手につよくやさしくまじめに働きませう群馬の誌友の皆様お交りをねがひます（群馬縣　新井きよの）

○記者様、學校にて御世話下さる御誌はいつも私の手に入るのは十日頃ですいかゞでせう、待ち遠くてなりません、誌上でお知らせ下さい、他縣の方は皆發行日が早いと喜んでお出になりますのに、（滋賀縣　愛讀者）

△處女の友は一日迄に內地は全部着くやうに發送致して居ますが十日まで御受取りにならないとは何か學校の都合ではありますまいか（記者）

○私は處女會のために及ばずながら力をつくして居る青年で昨年八月から愛讀者です、一人で喜んで一人で樂しんで居るも勿體ないと思ひまして一部落に一名づゝ心ある處女に購讀をすゝめて居ます（滋賀縣一青年）

△かういふ篤志家に對し、編輯部でも敬意を表して居ます（記者）

○腐敗したこの世の惡風は田舍にも吹き込みます、諸姉様どうぞ心を引き締めて起つて下さい、女子は政治を知る必要がないと云つた時代は最早過ぎ去りました、（神奈川縣　小管伊太郎）

○私は四月號より御誌の愛讀者となり、その有益なそして、眞面目な記事は私等處女の修養に最も良きものにて誠に嬉して諸先生の御熱心なる御敎導に感謝致して居ます、誌友の諸姉様永久にお交り下さい（神奈川縣　角田いち子）

○岩代磐梯山のふもとの小さな町に運命の荒波にもまれ〳〵て居られるすゑ子さん、まことにお氣の毒ですれ、皆様すゑ子様の御幸福をおいのりしやうではありませんか（猪苗代湖畔にて　すみれ）

○三輪村川合の小石かつ子様ほんとに貴女は御可愛想に、さぞお淋しい事でせう、然し貴女の兄様は御國

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF ILLINOIS AT
URBANA-CHAMPAIGN

のために御つくし下さいますとの事非常に感謝して居ますどうぞお母様に孝行して下さい、そして兄様の幸福を共に祈りませう（埼玉縣同情子より）

○さても毎月繰り返さるゝ處女の友の發展ぶり、うれしく思ひます、伴在たつ子樣丸山貞江樣、小澤やち子樣、强く優しく眞面目に働きませうれ（長野縣　望月ひさ子）

○中央部のます〳〵御發展なさいますやう、信濃の高原にて御祈り申して居ります（長野郡　瀧澤やよ子）

○誌友になつてより滿一ヶ年諸先生の優しき御諭しにより、始めて目覺る事が出來ました、今後ます〳〵御誌の主張さるゝ强く優しく眞面目に働き、及ばずながら堅實な主婦たる道を學び度いと思ひます（神奈川縣　處女會員）

○石川もと子さん何といふ美しいお心の持主でせう、十二年前御母樣がおなくなりになつたとか、御同情致します、益々お父樣に孝行かつくし下さい（上本チカズ）

△趣味のお室

○皆樣暑い〳〵時が近づきました汗を流して働きませう、富士の山のやうな廣大な信念を以て（愛知縣　岡田てい子）

○みどり滴る林には蟬か鳴いてます、詩的な高原の初夏——若き處女の氣分をあらはしてゐます。なつかしい信濃の皆樣よ……お互に淸く生きませうれ（きゝく）

○働かうと樂しんで居た春も、病氣のため如何する事も出來ないでとう〳〵逝つてしまひました、あゝ本當に丈夫で働ける人が羨ましい（野菊）

○宮城の白鳥樣、呼子鳥樣、群馬の螢光樣、和歌山のえい子樣其後御無沙汰はかり御免遊ばせ、同縣の白蝶樣、五月號にてみやさしいみ言葉有がたう（香川縣月見草）

○おなつかしき先生及び誌友の皆樣お變りありませんか、一人机にもたれて處女の友を讀んで居ますと、たまらなく誌上の皆樣がおなつかしくてなりません、私も拙ないながら今後は筆をとります、どうぞお導き下さいませ（埼玉縣　荒井ろく子）

○群馬のとく子樣鳥取のみつ子樣み優しのみ便り本當に有難うございます。此ほど病床にある私の胸にはどれほど喜に波打つた事でせう、白鳥姉樣の妹の白鶴となりました、みなさま御記憶のほどを!!（滋賀中川）

○平和な世を感謝しつゝ力の限り働く……なんて幸福な事でございませう、愛敬なる皆樣御振ひ遊ばせ（靜岡縣　風岡富士子）

○黄金の太陽……綠の桑畑……それらの自然の美を背景として、私は毎日野に出て働いてゐます。「眞の慰安は勞働の後にあり」と云ひます。皆樣大いに働きませう、靜岡の風岡樣同縣の對比地樣御無沙汰お許し下さいませ（群馬縣剛志村　大澤夜詩野）

○農家は日增に忙がしくなつてまいりました、剛志村の諸姉樣いつもお揃にてお振ひでございますれえ、利根川畔のめぐみ草樣お差つかへなくば御本名をお聞かせ下さいませ（群馬縣　柳岡いく子）

○山形縣西山村睦合設樂千芳樣お手紙有難うございます、私は去る四月十五日、出雲よりはる〴〵故鄕三州へ歸りました（愛知縣碧海郡依佐美村、神谷忠太郎方石川秀溫）

○誌友の皆樣御機嫌宜しうございますか、常々御無沙汰ばかり致しまして、誠にすみません、群馬の對比地樣山形の澁谷樣御なつかてう御座います、永遠にお交り下さい（北海道深川町　松本くま子）

○記者樣、皆樣御無事にお暮しの事と存じます、こゝに愛讀者諸孃の幸福と貴社の發展を靑葉の影にて祈ります、庭のすみれ一莖記者樣にさし上げます（一學生）

△封じ込められし花の一莖うれしく頂戴いたしました（記者）

○今度大勢の熱心な愛讀者の出來た事をお喜び下さい、他に五六人私のを讀んで頂いてゐます。處女の友の愛讀者としてはづかしくない人のみを……大澤よしの樣、ちか子樣登代子樣、關子樣方熱心な愛讀者となつて頂いた方々です（群馬縣　登久子）

○記者樣初め誌友の皆樣お變りはありませんか、いよ〳〵農家の働き時は來ました、皆樣壯健で共々働きませう、埼玉縣の今泉あさ子樣お懐しうございます（岐阜縣武儀郡上麻生村　加納たじ子）

○誌友の皆樣お變り御座いませんか、長野の皆樣おなつかしう御座います。共に共にこの處女の友にて修養いたしませう（長野縣　月見草）

○野も山も靑葉となり、ほとゝぎすの聲も聞える樣になりました、皆樣御變りありませんか、香川縣の石川もと子樣、福島縣の白井とき子樣、是非お便り下さい（愛媛縣伊豫郡下灘村　水沼蓀磨子）

○私の兄姉は三人ですが、私が二歳の時にお母樣に死なれたので、今は三坂山の下なる乳母の家に百姓をして居る處女であります。今は處女の友を自分のお母樣だと思つて、每月樂しんで居ります、皆樣どうぞお仲間に入れて下さい（福島縣大沼郡すみれ）

○私は會津不二なる磐梯山下の田

Digitized by Google

Original from
UNIVERSITY OF ILLINOIS AT
URBANA-CHAMPAIGN

野に鍬をとつて働く一處女です、誌友の諸姉様、私共は常に精神的に向上しやうではありませんか、皆様温きお便りを下さいませ、(會津磐梯村鈴木忠太方野の花)

〇誌友の諸姉様よ――奮へよ起てよ……處女のため世のため、又人のためにごりなき心をもつて(曉星)

〇夕日はかくれて道ははろけし、行末いかにと思ひぞわづらふ……讃美歌口ずさみつゝ、野よりかへる時大自然に抱擁されつゝ生き得る幸福を感謝せずには居られません(群馬縣佐波郡剛志村下武士 高木とよ子)

〇同縣下の金子菊子様、山口孝子様、土田登美子、様山口あい子様、熊坂みどり様、私は同縣下に諸姉様のやうにお奮ひ下さる人のあるのを深く喜びます(神奈川縣 柳美)

〇詩に歌に叫び多き時となりました、若草もなよ〳〵と風にゆれて、悩ましくも見えます、悩み多き處女の日を語るやうに……(十勝中川郡別奴村 早苗燕花子)

〇皆様いよ〳〵農家の奮闘季となりました、一生懸命に働きませう、面白くいつも笑ひながら働いたならばどんなに心地よき事でせう、愛子様しの子様、とく子様、たかを様御無沙汰致してすみません(群馬美好)

〇さあ皆さんこれから暑さと戰つて、麥ごなしやら引き續いて田うゑやら農村の活動の時となりましたれ(青川縣 美津子)

〇淋しい田舍に又しても急はしい蠶時が來ました、私も淋しい川俣に本誌を無二の友として月日を送つてゐます、同村の須田歌子様近頃は少しも誌友くらぶにお名が見えませんのね(福島縣 佐藤)

〇私共の大いに活動すべき季節となりました、誌友の皆様お互に會訓を守つて、大いにつとめませう、隣村の橋本美代子様、登久子様、大澤芳野様、美しいお作にいつも感じてゐます。どうぞ至らぬ子を妹と思つてよろしくお導きのほどを(群馬縣佐波郡 藤倉きん子)

〇福島の土屋しの子様、北海道の萩原千代子様、利根河畔の夢見草様、島根の石川秀温様、今井しげ子様お差支なくばお便り下さいませ、神田の葉山田真子様つてかよ子様かしら違ひましたら詳細お送り下さいませ(鳥取縣西伯郡波村 門脇みつ子)

〇小林まさ子様、杢代だい子様、溝口さわ子様、同郡にてほんとうにお慕はしう存じます。山口いと子様貴女らく子様でいらつしやいますのなつかしう存じます(山下惠美子)

〇北海の果までも暑い〳〵夏が訪れて參りました、誌友の諸姉様御變りはムいませんか、本道の皆様お奮ひ下さいませ(北海道 早苗波里子)

〇山河遠き都に勉學するひまも思ひ出さるゝは故郷の事であります。眞白い雪を頂いた磐梯を背景に爛漫の花の下に撮影された口繪の六月號を手にした時たまらなく生地會津が懷しうございました(東都にて 齋藤八千代)

〇東京麹町大妻女學校の内海千代子様まだお出會申しませんがおなつかしう御座います、どうぞ永久にお交りを(滋賀縣蒲生郡八幡高等女學校川木さつ)

〇外には乙女の涙をそゝるやうな雨が降つてゐます、ヂツト見つめる眸にはまだ見ぬお優しい皆様が想像されます、群馬の大澤様、岡崎様、東京府下の田村様おなつかしう存じます(群馬 チユーリップ)

〇靜岡縣の風岡富士子様御寫眞拜見致し一層おなつかしう御座います(香川縣木田郡氷上村 安西てる)

〇天使の眸のやうな星がまたゝいてあたりは凡て安らかに靜まりました、日頃お慕ひする田村百合子様、今泉あさ子様、小原しげ子様石川もと子様、橋本喜惠子様、竹腰様、日下様、あまりおなつかしくてそつとお呼びしたくなりました(螢草)

〇内海千代子様お變りありませんか、私も無事に栽縫をしてゐます、藤の花が咲く頃私は養蠶で目のまふやうに忙がしいのです。(萩原千代子)

□中央部より

誌友くらぶも大へん賑やかになりました。毎月談話會を開いてゐるようで、記者もこゝを樂しみにしてよみます。どうぞ皆さんおふるひあそばせ。

近ごろ男子の誌友がお仲間に入りましたのでちよつと問題になりました。本月も反對をなさつた方もございました。又贊成の方もありました。記者は反對する人にも贊成します贊成する人にも贊成致します。といふのは、どちらも尤であるからです。今月の嘉悦理事のお話しもよく味つて下さい。來月號には、之についてくわしく記者の意見を發表致します。皆さんもよこして下さい。

男といつても處女會員のお兄さんもあれば、お父さんもゐませう。處女會員を擁護して下さる方をば、上等のお客さんとして尊ばねばなりません。只男のくせに、女の名で投書したり、正しく清くない心で手紙を出したりするような青年がよくないのです。男も女も同じく人の子、神の子、佛の子、敵視し合ふなどはよくないことです。少くとも處女の友をよむような青年は、ほんとうに、模範の青年であることを信じます。

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF ILLINOIS AT
URBANA-CHAMPAIGN

本會維持會員發表（二回）

六月十日〆切までの分

二口　理事　田子一民
二口　評議員　北條時敬
一口　同　月田藤三郎
同　竹内茂代子
同　田中芳子
同　増田義一
同　磯部直
同　西島富壽子
同　後藤正堯
理事　大江すみ子
合計三十二人

○編輯だより

∧白地の浴衣が都大路にチラ〳〵見ゆる頃、田舍では、すく〳〵とのびて行く門田の稻に置く露が誘蛾燈に照らされてキラ〳〵と光つて居ませう。また暑い夏が來るかと思ふと稻葉ふく風肌にしむ理想郷が思はれます。

△農家の働き時に際し皆さんの活動ぶりを想像しては都の一隅より皆さんの御幸福と御健康を祈つてゐます。

△鳥取縣西伯郡日吉津村稻田種樣、岡山縣英田郡福島正道樣、滋賀縣神崎郡八幡村本持庄太郎樣は處女會に種々お骨折り下さいます事を中央部一同感謝します。

△先月號「孝女もと子さん」といふ記事に石川縣とありましたのは香川縣の間違ひですからどうぞあしからず。

△皆さんの御熱心で處女の友がます〳〵發展して行くのが嬉しくて、編輯部でも夢中になつて努力しました處月々に記事が多くなつて、來月から頁數を增加するやうになりました。それだけ皆さんに益する處があれば編輯部としても滿足です。

∧中央部理事下村壽一氏は文部省の御用で西洋視察に行かれます。中央部では六月八日下村氏の送別會と理事會を兼れて開きました。

毎月一回一日發行

定價表

冊數	定價	郵稅
一冊	拾八錢	五厘
六冊	壹圓八錢	不要
十二冊	貳圓	不要

註文規定

○註文はすべて前金のこと
○送金は振替が便利で安全ゆへなるべくこれによられたし
○郵券代用は必らず一割增のこと
○前金切の時は帶封に「前金切」と印しおくゆへ直に送金せられたし
○送金のときは第何月號より第何月號迄と明記せられたし

大正十年六月廿七日印刷
大正十年七月一日發行

編輯人　東京市本鄕區元町二ノ六六　天野藤男
發行人 印刷人　東京市神田區小川町三十六　田所楠猪
印刷所　東京市本鄕區元町二ノ六六　成巧社印刷所

發行所
假事務所　東京市本鄕區元町二ノ六六　處女會中央部
處女の友發行所
振替東京六一九〇番
電話小石川四三八四番

大賣捌　東京堂、北隆館、至誠堂　其他

Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF ILLINOIS AT URBANA-CHAMPAIGN

第十一回 婦人技藝教授法夏季講習會

一、目的　本會は我國に於ける婦人技藝の進歩發達を期し併せて各種女學校在職の女教員又は家庭に在て技藝を實修せんとする婦人の爲に夏季の休暇を利用して婦人に必要なる技藝の教授法を講習するを以て目的とす

二、開會期間　大正十年八月一日より同月十五日まで滿十五日間

三、會場　東京市本郷區眞砂町卅九番地錦秋實科高等女學校內

四、教授細目　本會に於て講習せしむる教授細目は左の如し

(一)日本式嚢物十二種(課外數種)
(二)西洋式嚢物十三種(課外三種)
(三)刺繡十二種(課外數種)
(四)摘細工八種(課外數種)

五、講師　各科擔任の講師は左の如し

日本式嚢物科　主任講師　中村興湖先生　助手一名
西洋式嚢物科　主任講師　村井秋翠先生　助手一名
刺繡科　主任講師　白井竹堂先生　助手一名
摘細工科　主任講師　佐田豐山先生　助手一名

六、授業時間　午前八時より午後五時まで九時間

七、會費　一名金三圓也
但本科五科目を全修するも五科中の一科目撰修するも會費は金三圓を納付するものとす

八、會員　會員の定數を二百名限とす

九、申込期間　大正十年七月廿八日限(注意入會申込は便宜上郵便葉書にて申込も差支なし)

十、役員　本會役員は左の如し

會長　東京高等女學校長　勳六等　棚橋絢子先生
顧問　共立女子職業學校長補　鳩山春子先生
同　日本女子商業學校長　勳六等　嘉悅孝子先生
同　成女高等女學校長　宮田修先生
同　國風書齋協會主幹　莵道春千代先生
會醫　醫學士　松田孟吉先生
教授監督　家庭新報社長　高宮金治先生
會主　倉持本店主　倉持精市

◆別科無料講習　鼻緒、爪掛、スリッパ製作法

生活改善の一助に供せんが爲め本講習會の開期中會場內に於て上記の製作法を教授す該講習は一日間の練習にて大略修得することを得るものにして講習料は會員たるを否とを問はず總て無料なる事

入會申込所　東京市本郷區弓町　倉持精市本店

Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF ILLINOIS AT URBANA-CHAMPAIGN

○御註文の節は 處女の友 の廣告に依る旨御書添へ下さい○

女子大學講義

☞日本女子大學校の『大學教育普及事業』☜（ユニバーシチー・エキステンション・ウオーク）

學生募集 今が入學の最好機

初號第貳號出來

當代一流の碩學大家を網羅せる自由公開の女子大學講座

特色

△大學程度の高等教課を以てする女子講義錄は本邦たゞ此れあるのみ
△日本女子大學校と同程度の學科を最新式の通信教授法に依り教授す
△學費僅に一ケ月一圓五拾錢を以て一年半に大學程度の教育を修め得
△入學方法は單に住所氏名を記し入學金及び會費を送附すれば可なり

高尚なる學課を平易に講座し小學卒業程度の婦人も理解し得

初號要目

▼學長 日本女子大學校長 麻生正藏
▼學監 本大學教授兼帝大教授文學博士 松本亦太郎

正科

題目	講師
發行の辭	本大學校長 麻生正藏
實踐倫理	本大學校長 麻生正藏
倫理學原論	帝大助教授 深作安文
現代哲學思潮	文學博士 桑木嚴翼
宗教の本質	青山學院教授 佐野勝也
心理學概論	文學博士 桑田芳藏
兒童及青年の心理	本大學教授 楢崎淺太郎
文學論講話	本大學教授 阿部次郎
社會問題	本大學教授 友枝高彥
現代の世界	外務省參事官 杉村陽太郎
家庭生物學	理學博士 山內繁雄
庭園生活	林學博士 田村剛
食物の研究	本大學教授 井上秀子
服裝の研究	本大學教員 佐賀ふさ子
育兒法	本大學教授 月田寬
家庭看護法	本大學教授 中村榮代

特別口座

題目	講師
婦人開放思想の源流	文學博士 厨川辰夫
獨逸民謠論	帝大助教授 成瀨清
國民文化史の研究	本大學教授 中村孝也
短歌の本質	茅野雅子
國文學の鑑賞	本大學教授 武島又三郎
講義錄の研究法	本大學教授 渡邊英一

至急申込要 見本申込次第進呈

體裁 菊版二百五十頁 印刷鮮麗裝幀優雅

學費

入學金	壹圓
一ケ月	一圓五十錢
三ケ月	四圓三十錢
六ケ月	八圓
一ケ年	十五圓
全學年	二十二圓

「處女の友」の愛讀者に限り入學金を半減す

發行所 東京目白臺日本女子大學校內 **女子大學講義發行所**（振替東京六二一〇番）

◎池畔倶樂部日本画展覽會 七月一日より五日迄

◎日本鑄金會作品展覽會 七月八日より十二日迄

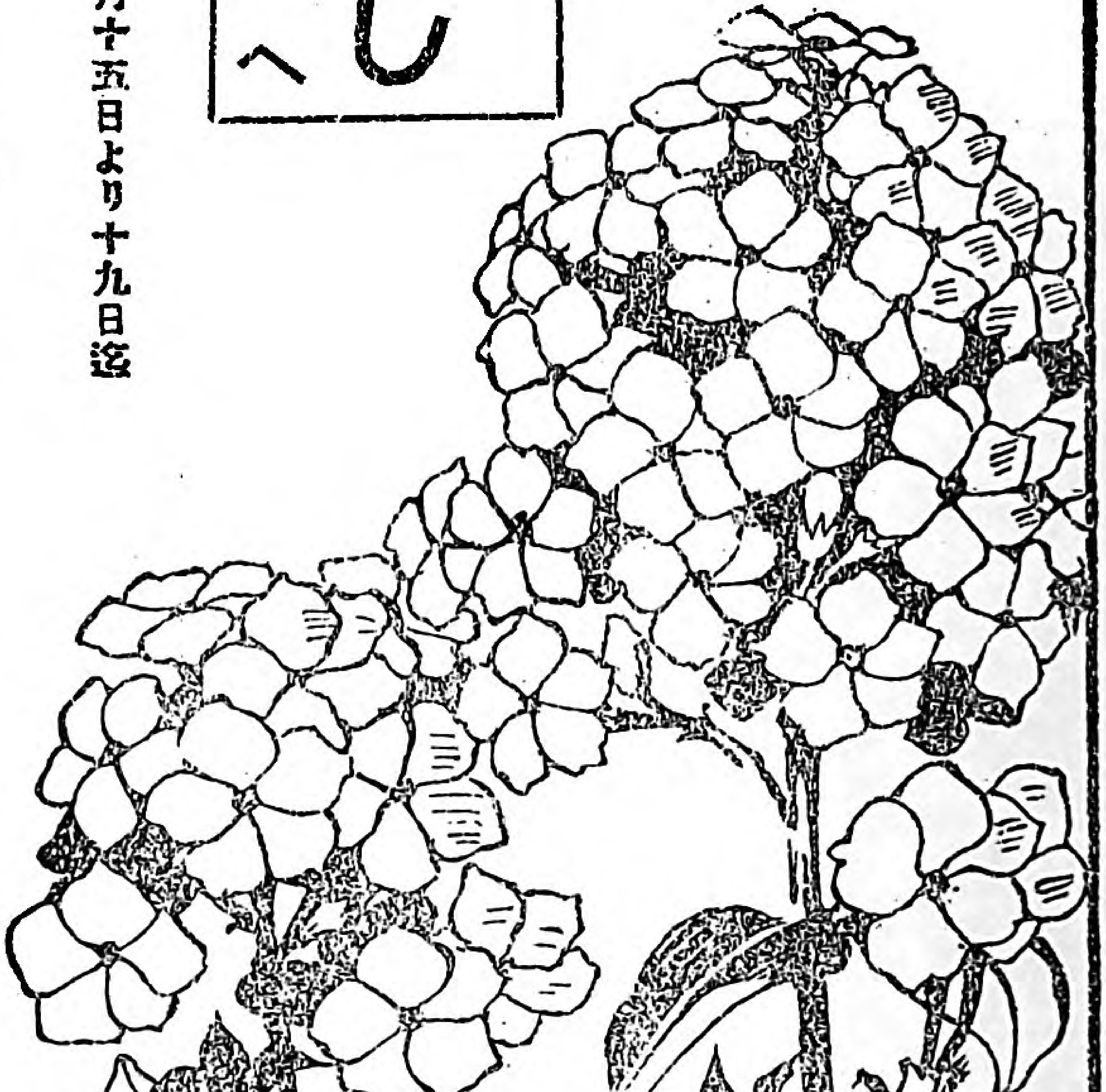
七月一日より

中元大賣出し

格安品取揃へ

◎大像會象牙彫刻展覽會 七月十五日より十九日迄

◎第一回讃岐美術會展覽會 七月廿一日より廿五日迄



白木屋呉服店

○御註文の節は處女の友の廣告に據る旨御書添へを乞ふ○

全國町村長會機關通報
斯民

六月號

一部 卅錢 一年 三圓六十錢

■優良町村事績誌上展覽會（優良町村長の抱負と其事績）

□佛蘭西の現狀に鑑みよ……道家齊

□戰後の歐米に於ける體育……永井道明

□北獨人民總投票實施の記……堀切善次郎

□米國の社會敎育……難波義雄

■職業紹介より人生指導……田子社會局長

□故井上明府追懷談（諸名士）

■新講談 義齋明神……天野雉彦

□米穀法の運用に就て……長滿食糧局長

□日本建國の新研究……井口丑二

□小作問題と農村の將來……中澤辨次郎

△北海道、東北（六縣）新潟、岐阜、山口各府縣の會員讀者諸君には特に地方版を配布す

増補八版

山崎延吉先生著

婦人の覺醒

附表 女房の善惡鏡

定價三十錢 送料二錢

村田宇一郎先生著

民育雜話

第一編（三版）價三拾錢 送料二錢

第二編（最新刊）價七拾錢 送料四錢

發行所 東京市赤坂區溜池町三十一 中央報德會 振替東京九七〇〇

Digitized by Google

Original from UNIVERSITY OF ILLINOIS AT URBANA-CHAMPAIGN

○御註文の節は處女の友の廣告に據る旨御書添へを乞ふ○

青年圖書

大久保四州著（第十四版）

青年訓話 軍神乃木

乃木將軍の感化の力の偉大なる事は本書が日に新に熱狂的大歡迎を受くるによりても知らる。

定價五拾錢＝送料四錢

月刊雜誌

帝國青年

青年の好伴侶▲指導者の研究舞臺▲修養研究向上娛樂▲青年團の連絡▲▲

定價一部二十錢送料一錢▲半年分一圓廿錢▲一年分二圓三十錢税共

青年團中央部編纂
第四回青年團講習會講習錄

新時代の青年團

新時代に處して青年團體を如何に指導すべきかの問題は二十有餘大家の權威ある講演に依り解決さる

定價一圓五十錢＝送料六錢

青年團員手牒

定價十二錢＝送料三部迄二錢

今や日本全國の青年團は益々結束を堅うして團員相互の連絡を圖り互ひに激勵修養する爲に團員各自に『青年團員手牒』を所持せしむ而して本手牒は當に天下を風靡しつゝあり。

帝國青年の歌

定價五錢＝送料九部迄二錢

緬羊の飼ひ方

定價六十五錢＝送料四錢

東京市赤坂區溜池町三十一　帝國青年發行所　振替口座東京二一一六八番

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF ILLINOIS AT
URBANA-CHAMPAIGN

○御註文の節は 處女の友 の廣告に據る旨御書添へを乞ふ○

男女日用書式

かな習字講義録

總裁 小野鵞堂　會長 神部晩秋

名譽顧問 尾上柴舟 岡山高蔭

內容見本 紙代進呈

東京四谷左門町十 大日本かな習字會

六ヶ月卒業

內務省囑託 天野藤男著

親愛なる農村青年へ

定價八十錢 送料六錢

好評嘖々既に十二版を重ぬ地方青年にとりては唯一の指針盤たり敢て之を奬む

東京市本郷元町 丙辰出版社

振替東京三三三〇〇番

賜天覽台覽

天野藤男著 內務文部兩大臣其他序

指導經營研究實績

青年團及處女會

定價二圓五十錢 送料十二錢

◎好評六版◎

一著者が多年の苦心になれる著述にして青年會處女會の好參考書

東京本郷元町二丁目 振替東京三三三〇〇番

丙辰出版社

美容新劑 やせる藥

(改正藥價) 貮劑七圓七十錢 壹劑四圓二十錢 特別製拾壹圓廿錢

(藥名ヨードチリン錠)

この藥は大森醫學士が「今日、西洋で行はれてゐる、信用のあるやせる藥といへばヨードチリンである。」といはれた、その藥を主劑として創製した錠劑で、實に學理的の靈藥であります。見苦しい血ぶとりやあぶらぶとりの方が用ひられると、姿形が美くしく整つて參りますし、またふとり過ぎて病氣の虞のある方が用ひられると、多過ぎる血液や脂肪分を適度に減じて、誠に身輕で丈夫な身體と變る特效藥であります。

血塊流下 月やくの藥

(改正藥價) 試劑壹圓六拾錢 小劑貮圓九拾五錢 中劑六圓拾九錢 頑固症用拾圓拾五錢

(藥名通經劑)

この月やくおろしの藥は、當館が最も苦心して完成した、流經專門の靈藥で、これを創製して以來、もう參拾年になります。この藥の特點で最も優れてゐるところは、これをいか程服まれても、決して胃腸を害したり、子宮などに故障を起したりすることのないことであります。月經の不順な方や月やくの止つた方などが、服用なされば不通や血塊を快よく速かに通じさせますから、月經から起る子宮病の方や血の道で、惡血や古血や毒血などに苦しむお方は、速かにこの藥效をおこゝろ試み下さい。

腋臭靈藥 わきがの藥

(改正藥價) 試劑貮圓拾錢 小劑參圓拾錢 輕症用六圓拾錢 頑固症用拾壹圓拾錢

(藥名腋臭必治劑)

このわきがの藥は、當館の最近發見した特效藥物を主劑として、非常な苦心の末に創製した完全靈妙な、わきが症の適藥であります。この藥ならばわきがの病原となつてゐる肝腺や皮脂腺を、すつかり變質させることが出來ますから、どんな頑固な慢性のわきがでも、必ず完全に治すことが出來ます。これまで、どこの藥でも治らなかつた氣の毒なお方は、速くこの藥をお試みになり、永久にわきがの苦惱から脫れて下さい。

毛髮速生 毛はえ藥

(改正藥價) 試劑壹圓三十錢 小劑貮圓三十錢 中劑五圓三十錢 特別製拾圓卅錢

(藥名ヘアークロース)

この毛はへ藥は、本館が多年の苦心研究と種々な實驗を積んで發見した、毛髮速生の靈藥であります。はえぎわやまゆげの薄い方や、腫物やその他の病氣のために、頭の髮の無い方や薄い方又はやけどの痕にて毛のない方などには不思議な位によく效きます。そこで總べて毛のあるべきところに毛の生えない方には、この上のない特效藥であります。口ひげや腋の下の毛などのない方などはどうか速かにお試み下さい。

以上四藥 專賣 東京北品川町百五拾四番地及貮百參拾六番地 日新館製劑部

(振替東京參貳壹貳貳番)(電話高輪七九六番)

Digitized by Google Original from UNIVERSITY OF ILLINOIS AT URBANA-CHAMPAIGN

日ヤケ止に
一番良く効く

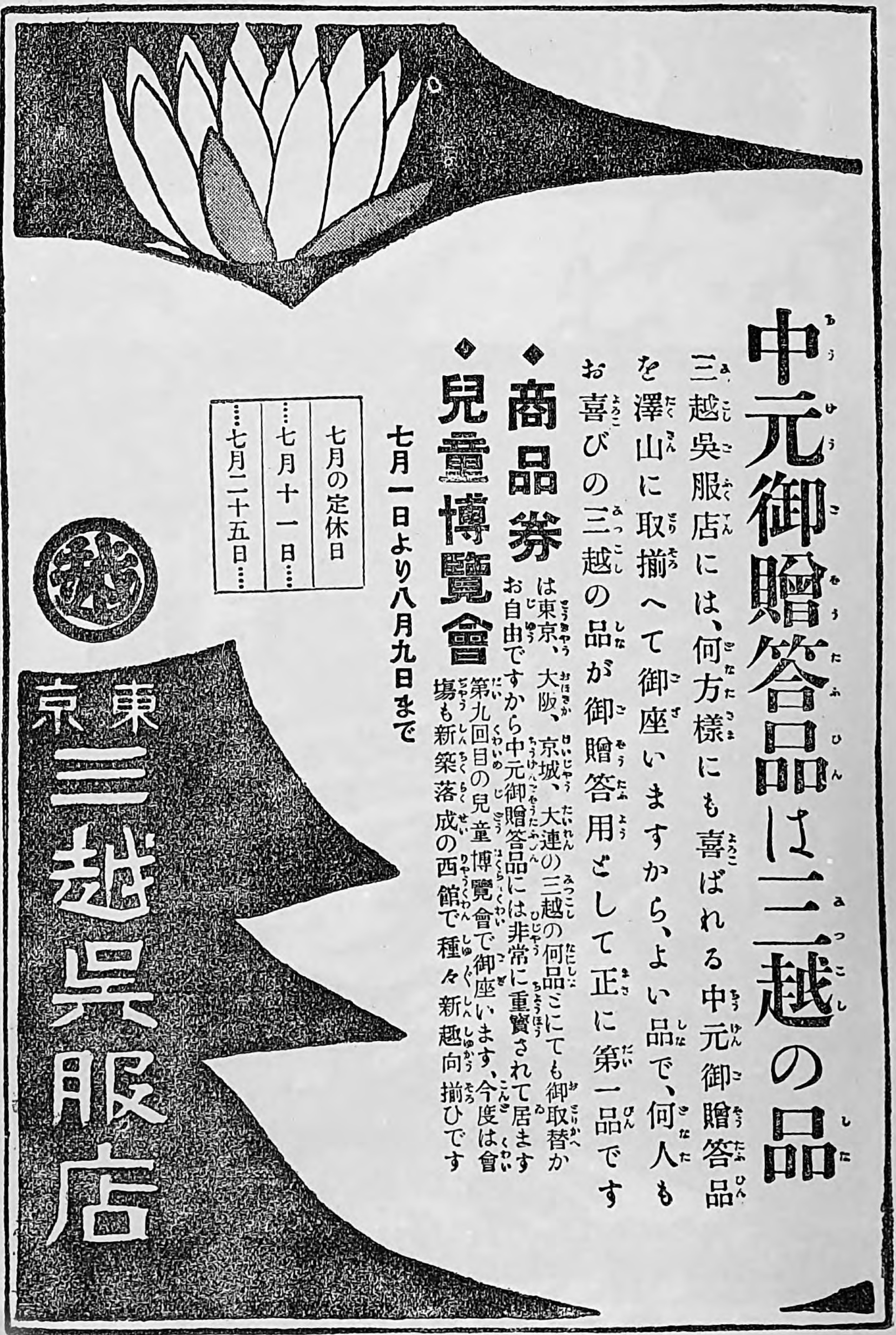
キメ細かに色白くなる
ホーカー液
定價小二十八錢、中五十八錢、大一圓五十錢

誰人にも喜ばれる中元の御進物
美麗なる詰合箱種々あり
（御一報次第カタログ進呈）

お出掛の際にはスツキリと美しい
薄化粧料ホーカーパツトをお召し遊ばせ

東京神田和泉橋際
本舖 堀越嘉太郎商店
電話神田（一四三、一四四、一四五）
振替東京 一五六

○御註文の節は處女の友の廣告に據る旨御書添へを乞ふ○



Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF ILLINOIS AT URBANA-CHAMPAIGN

大正七年十二月二十五日第三種郵便物認可
大正十年六月二十七日印刷納本
大正十年七月一日發行（毎月一回一日發行）

一部定價　金十八錢
處女會中央部
東京市本郷區元町二ノ六六
處女之友發行所

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF ILLINOIS AT
URBANA-CHAMPAIGN